

緒言

本書ハ元來自己ノ手控ヲ爲ニ臨床的ノ事項ヲ書留メシモノニシテ今般人ノ勸メニヨリ多少ノ訂正ヲ加ヘ外科眼科及小兒科等ノ處方ニ主ナルモノヲ加ヘ鐵面皮ニモ印刷ニ附シタルモノナリ處方ハ主ナルモノ、ミヲ舉ゲ實用切止メタリ而シテ現今我國ニ不適當ナル茶匙食匙ハ一切コレヲ掲ゲズ鑑別診斷表ノ最上段ハ先ヅ疑ハシキ疾病ナリコノ下ニ列スルハ之レト鑑別スベキ疾病ナリカ、ル小冊子モ讀者ニ多少ノ參考トモナラバ幸甚ナリ

明治三十九年六月二十日
 内交

二
コノ稿ヲ作ルニ當リ恩師麻植先生ノ懇篤ナル指導及訂正
ノ勞ヲ取ラレタルヲ謹謝シ恩師菅博士ノ印刷ニ附スルコ
トヲ許可セラレタルヲ謹謝ス

明治三十九年六月

編者識

目次

診断的ノ要領	一
臨床的諸検査法	三
中毒療法	二五
救急療法	三二
鑑別診断表	三七
處方例	八三
藥物應用上ノ注意	一二三
歐文處方例	一三二
新藥一覽	一三四

特71
724

袖珍内科醫典

醫學得業士 若山茂雄 著

(一) 診斷的
要領

- (A) 病歴の次ノ形ヲ有ス
- (一) 住所及生地、初診ノ日付
- (二) 姓名、年齢
- (三) 職業
- (四) 既往症

血族

本患者ノ經過セシ疾病(病名及症状)及當時ノ年齢

現病既往

腦症状ノ有無、神経系統狀態

消化器系統狀態

泌尿生殖器系統狀態

循環器系統狀態

呼吸器系統狀態

一般狀態

主訴

(五) 現症

一般狀態、(體質、體位、顏面、皮膚、脈、體溫、呼吸)

各部狀態

(a) 頭部狀態

(b) 胸部狀態

(c) 腹部狀態

(d) 四肢狀態

(e) 精神狀態

(六) 療法及經過

(七) 轉歸

附 體溫、脈搏數、呼吸數、體重、排便回數、尿量及比重—覽表

(B) 溫度ノ改算

F …… 華氏ノ度數

C …… 攝氏ノ度數

R …… 列氏ノ度數

$$C = \frac{5R}{4}$$

$$C = \frac{5(F-32)}{9}$$

$$R = \frac{4C}{5}$$

$$R = \frac{4(F-32)}{9}$$

$$F = \frac{9C}{5} + 32$$

$$F = \frac{9R}{4} + 32$$

(二) 臨床的諸検査

(一) 肉眼的

痰ノ異常成分、

(一) 炭煤
(七) 膿

(二) 肺組織

(三) 氣管支凝固物

(四) 膽汁色素

(五) 結晶物

(六) 血液

(二) 顯微鏡的

(a) 肺デストマ卵……血液部ヲ無染色弱増大ニテ見ル、永久標本ニテハ

痰 + 加里瀉汁(一〇%) — 振蕩 — 沈澱 — 上層透明部ヲ捨テ水ヲ入レ振蕩沈澱(反覆) — 沈澱物ヲ白金耳ニテトリ「グリセリン」 — 「ラック」ニテ封

(b) 結核菌

(1) 被板ニ咯痰塗布乾燥固定 + フクシンアニリン液(アニリン油 五、〇〇、〇〇 震盪 — 濾過液 + 飽和フクシンアルコール液) 滴下冷浸凡ニ三十分 — 稀硝酸(一ト三)ニ二三秒 — 洗滌 — 二%メチレンブラウ水 — 洗滌(ワイゲルトエーレルリッヒ氏法)

(2) 咯痰被板ニ固定 — 石炭酸フクシン液(フクシン 無水アルコール 一、〇〇、〇〇 水 一、〇〇、〇〇) 凡一分 — 洗滌 — 硫酸メチレンブラウ水(メチレンブラウ 二、五〇、〇〇 稀硫酸 一、〇〇、〇〇) 數秒乃至十數秒 — 洗滌(ガベツト氏法) 腸結核ノ診定ニハ便ニ附着セル粘液ヨリ以上ノ方法ニテ檢ス

(c) 肺炎菌(フリードレンデル)(咯痰ヨリ)

被板標本 — 一%醋酸水 四五分 — 乾燥 — アニリンゲンチアナ紫(アニリン水 一、〇〇、〇〇) — 洗滌

(d) 肺炎菌(フレンケル)(咯痰ヨリ)

被板標本 — アニリンゲンチアナ紫液 — 沃土沃土加里液(沃度加里 一、〇〇、〇〇) 二三分 — 無水酒精(グラム氏法)

(e) ペスト菌

被板標本 — 空中ニテ乾燥(火焰ヲ通過セズ) — 無水酒精ニテ固定 — メチレンブラウ重曹水(メチレンブラウ 五、〇〇、〇〇 二五%重曹水 六〇〇、〇〇) 加ヘタルモノ、別ニコノ液ノ一部分ヲトリ一%エチジン水ヲ「ピペット」ニテ加ヘ沈澱ノ生ズル度ヲ知り置クベシ) — 之レニ一%エチジン水注加(沈澱ヲ生ゼザル範圍ニテ最モ多量ニ) — 以上ノ液ニテ七分間染色 — 最稀醋酸水(二 — 三分間) — 洗滌

(f) ゴフテリー菌(義賊ヨリ)

レフレル氏液(メチレンブラウ酒精飽和液 三〇、〇〇) ニテ染色 — 洗滌

(g) 淋毒菌(膿汁ヨリ)

被蓋標本 — エチジンアルコール飽和液(加温二 — 三分) — 過分ノ色素ヲ吸墨紙ニテトル — メチレンブラウ酒精飽和溶液(半分間) — 洗滌(重複染色法)

其他亞仁林色素ニテ染色シ得

(h) 腸窒扶斯菌(尿、血液、排泄物ヨリ)

アニリン色素ノ水溶液ニテ染色ス、破障風菌亦然リ

(i) コレラ菌

チール氏液(石炭酸フクシン液)又ハフクシン飽和水溶液何レニテモヨシ

グラム氏法ニヨリ脱色スル菌

腸窒扶斯菌、普通大腸菌、淋毒菌、フリードレンデル肺炎菌、コツホ氏コレラ菌、流行性感冒菌、ペスト菌、再歸熱菌、家兔敗血症菌、雞コレラ菌、綠色螢光菌、惡性水腫菌、馬鼻疽菌、鳴疽菌

グラム氏法ニヨリ脱色セザル菌

結核菌、脾脱疽菌、癩病菌、チフテリー菌、破障風菌、フレンケル肺炎菌、丹毒菌、鼠敗血症菌、豚丹毒菌、醗膿連鎖狀球菌、醗膿葡萄狀球菌、フレンケル肺炎菌、醗母及放線狀菌

(j) 血液染色標本(マラリア、白血病)

指頭穿刺—被板間ニ挾ミ平等ニ塗布—空中乾燥—固定(アルコール等分ノ液ニテ)二十四時間—乾燥

第一法
グリセリンエチレン飽和水(四十八時間)—洗滌—メチレンブラウ飽和水溶液(十五—二十秒)—洗滌—乾燥

第二法
(一) %メチレンブラウ水(各新鮮ナルヲ要ス) 三十分間—洗滌(マラリアニ用フ)
(二) %エチレン液(各新鮮ナルヲ要ス) 三十分間—洗滌(ロマノスキーチーマンノ法)

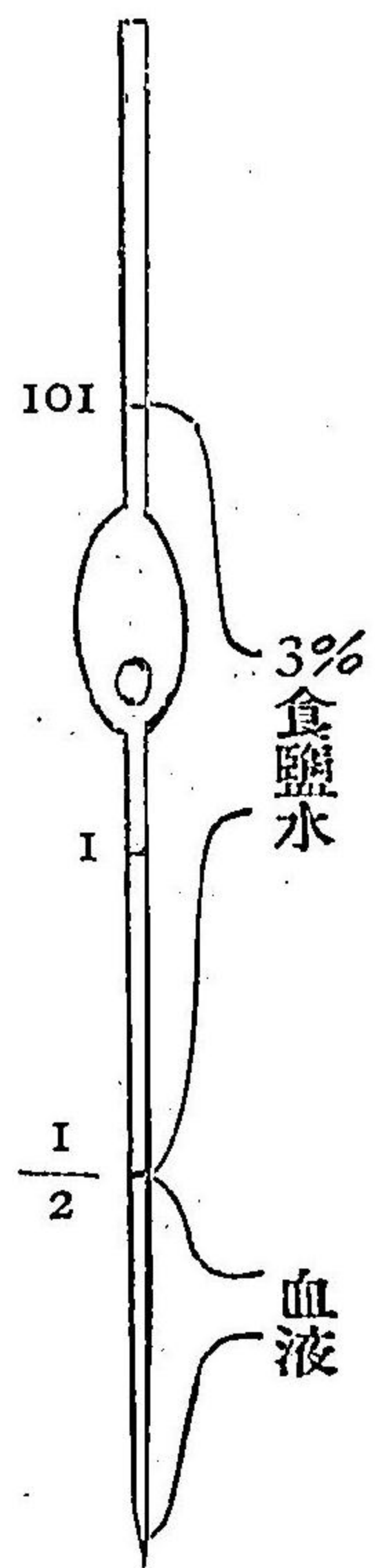
第三法
フクシンメチレンブラウ水 酸フクシン飽和水 五〇—一〇〇
飽和メチレンブラウ水 水 五〇—一〇〇
(エールリッヒ氏法) 濾過) 五分間—洗滌

(k) 再歸熱菌

發作中ノ血液ヲ被蓋硝子ニ塗布火燭固定—5%醋酸水 二十分間—アンモニア蒸氣ヲ作用セシム—アニリン色素ニテ染ム—洗滌

(l) 血球ノ計算

トーマツアイズ氏血球計



この状態ニテハ二百倍、イマテ血液ヲ入レバ百倍、振盪—計算室ニ注加—區劃中ノ血球ヲ計算シテ平均數ヲトシ

$$\text{平均數} \times 4000 \times \left(\frac{200 \text{倍}}{100 \text{倍}} \right) = 1 \text{C.m.m. 中ノ血球數}$$

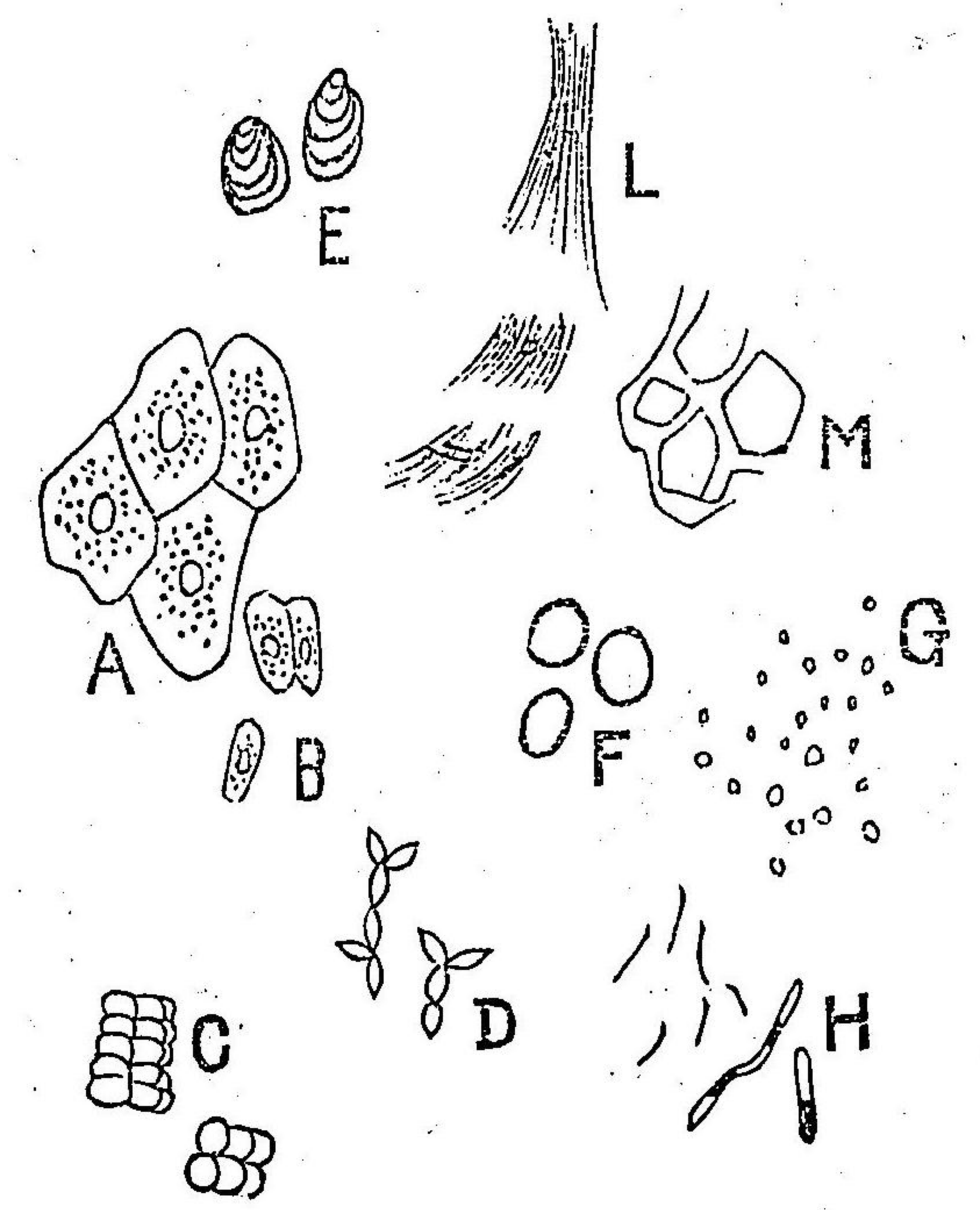
1C.m.m. 中平均 { 男子 5000000.0
女子 4500000.0 }

(m) 白血球計算ハ食鹽水ニテ十倍ニ稀釋ス或ハ食鹽水ノ代リニ〇、五%醋酸水ヲ混シテ血液ヲ稀釋シ同時ニ赤血球ヲ溶解セシム(メチレンブラツチヲ加フレバ青染シテ著明ナリ)ヘミンノ結晶

陳舊ノ血餅 + 0.9% 食鹽水—物體板上ニテ混和—乾燥—氷醋滴下—乾燥

(n) 検便及吐物検査

便ヲ一定ノ器ニトリ蒸餾水ニテ溶解、混濁液ヲ作り被板物體板ノ間ニ挟ミ弱増大ニテ見ル

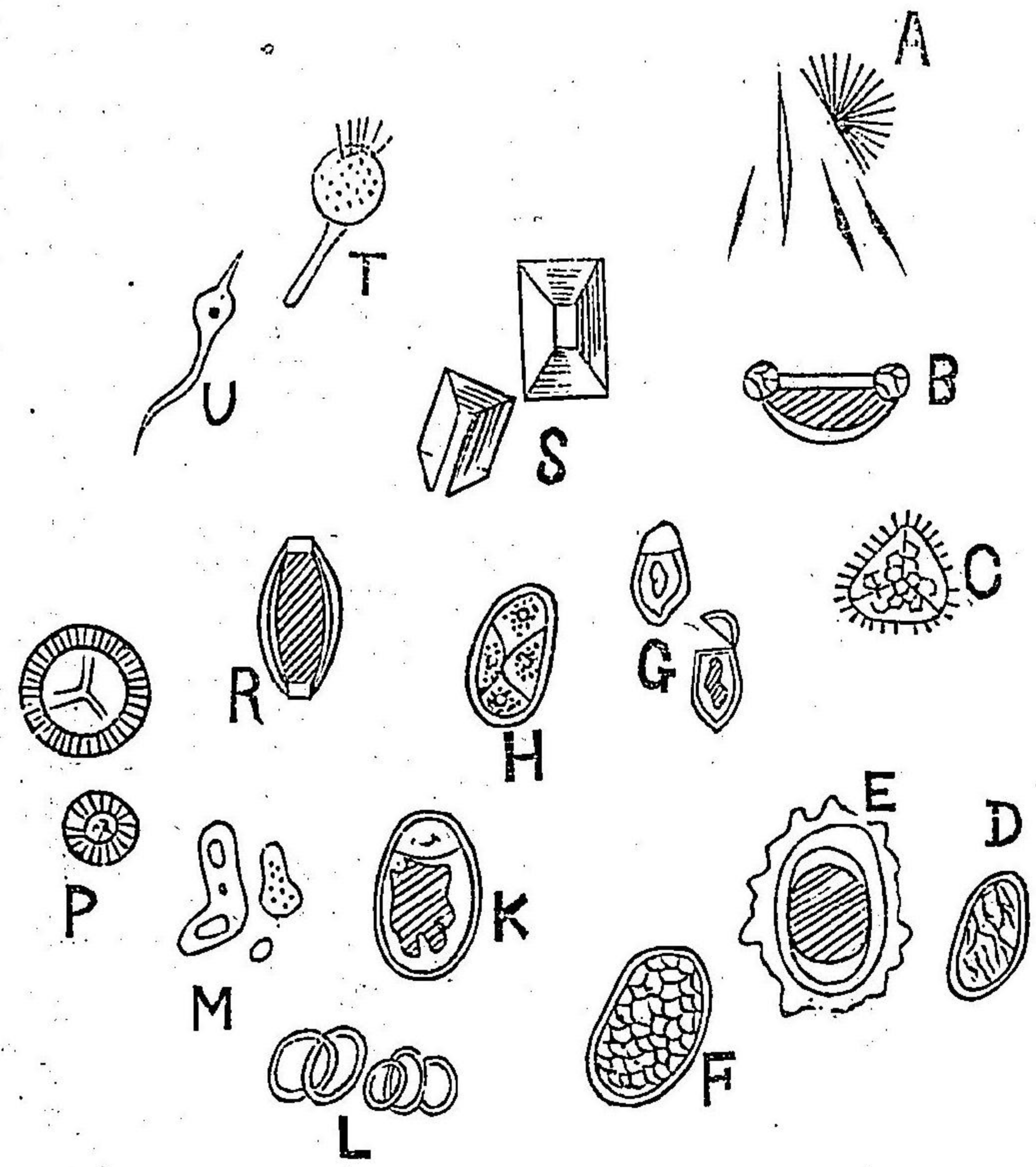


- | | |
|---|---|
| 物 | 吐 |
| M | A |
| L | B |
| H | C |
| G | D |
| F | E |
| E | F |
| D | G |
| C | H |
| B | I |
| A | J |
| | K |
| | L |
| | M |

(三) 胃液検査

(I) 鹽酸反應

- 第一法
— コンゴロート紙ヲ青變
- 第二法
— ギュンツアルヒ氏液 (フロ、ゲルチン、フニリン、無水アルコール) 二乾燥 — 胃液一二滴 — 乾燥 — 紅色
三〇、〇〇〇 蒸發皿ニ滴下火焔上沸騰セシメズ
- 第三法
— レゾルチン蔗糖液 (レゾルチン、白糖、稀酒精) 一〇〇、〇〇〇 ナ以テ第二法ト同様處置 — 薔薇紅色
- 第四法
— トロペチリン酒精飽和液ト胃液ト帶褐紅色
- 第五法
— メチールピチレット稀薄液 — 胃液 — 青色



便 糞

- U チェルコモナス
T トリコモナス
S マグチシヤ
R 鞭酸アンモニヤ
Q 無鈎絲虫卵
P 有鈎絲虫卵
M 大腸アメーバ
L 植物性残渣
K 肺 蛭 卵
H 十二指腸虫卵
G 肝 蛭 卵
F 裂頭絲虫卵
E 蛔 虫 卵
D 不受性蛔虫卵
C 石松子(丸劑ノ衣)
B 松ノ花粉
A 脂酸結晶

(2) 總酸ノ定量

胃液 5C.C. + 適度ノ蒸餾水 + フェノールフタレイン酒精液二三滴 + 1/10 ナトロン定規液
(4%ノ苛性ナトロン水) ナ「ピウレット」ヨリ滴下し全ク中性トナラバ微ニ紅色し定規液
使用量ヨリ次ノ表ニヨリ%ヲ知ル

(3) 遊離鹽酸定量

第一法

胃液 + 三倍ノエーテルし振盪し放置 十五分間し下ニ沈ム胃液 5C.C. ナトリ以下總酸量ノ
トキノ如クス

第二法(ブラッソン氏法)

5C.C. 胃液ヲ白金皿ニトルし總酸ヲ中和スルヨリ稍多量ノ1/10定規ナトロン液し重湯煎
ニテ上蒸發し「ロシアンランプ」(酒精噴燈)ニテ燒クし冷却後蒸餾水ニテ溶解し加
ヘタル1/10ナトロン定規液ト等量ノ1/10硫酸定規液し濾過し表示藥ヲ加ヘ前法ニヨリコ
ノ中ノ酸ヲハカル(コレ鹽酸量)

(4) 乳酸反應

1%カルホル水 + 過クロール鐵液一二滴(紫色トナル)し胃液しカナリヤ黃色
ラーゾフェルメント

(5) 牛乳 + 胃液し微ニ加温し凝固

(6) 澱粉消化ノ度
胃液攝取後洗滌セシ液し濾過し沃度沃度加里液
ノハ其變色ノ度ニヨリ完全、不完全ヲ定ム
沃度 一、二、三
沃度加里 一、二、三
水 三〇、〇〇

(7) ペプシン

煮沸凝固蛋白(直徑〇、〇一厚サ〇、〇〇一ノ圓板)ヲ五立方仙米ノ胃液中ニ入レ37°ト
ス + 稀鹽酸二滴し一時間ニテ消化セバ健(鹽酸アラバ大抵ペプシンハ存在ス)

(8) 胃ノ吸收試験

〇、二ノ沃度加里ヲ膠囊ニ入レ空腹時内服し沃度澱粉紙(澱粉糊ニ沃剝ヲ溶解セシメ濾
紙ヲ濕ホシ乾カセルモノ)ヲ唾液ニテ濕ホシ硝子棒ニテ發煙硝酸ヲ作用セシムし紫色
(健者ハ十分乃至十二分ニシテ唾液ニ表ハル)

(9) 運動試験

○、八ノザロールヲ内用セシムル尿ヲトリ過格管兒鐵液滴下ニ混濁紫色ハ健康者ニ十分乃至三十分ニシテ表ハル

(10) 胃液攝取法

胃洗滌ニヨリ胃内清潔トス 蒸餾水 三〇〇〇ヲ食セシメ一時間後ニ攝取ニ濾過ニ透明液ヲ試験川トス(エワルド、ホンス氏法) 近來煎餅搔餅麥焦ヲ用フ法アリ 次ノ表ハ五立方仙米胃液ヲ取りシトキ使用シタル定規液ノ量ヨリ百分ノ%ヲ見出ヌコトヲ得ルモノナリ

$\frac{1}{10}$ NaOH	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9
0	0.0073	0.0146	0.0219	0.0292	0.0365	0.0438	0.0511	0.0584	0.0657	
1	0.073	0.0803	0.0876	0.0949	0.1022	0.1095	0.1168	0.1241	0.1314	0.1387
2	0.149	0.1533	0.1606	0.1679	0.1752	0.1825	0.1898	0.1971	0.2044	0.2117
3	0.219	0.2263	0.2336	0.2409	0.2482	0.2555	0.2628	0.2701	0.2774	0.2847
4	0.292	0.2993	0.3066	0.3139	0.3212	0.3285	0.3358	0.3431	0.3504	0.3577

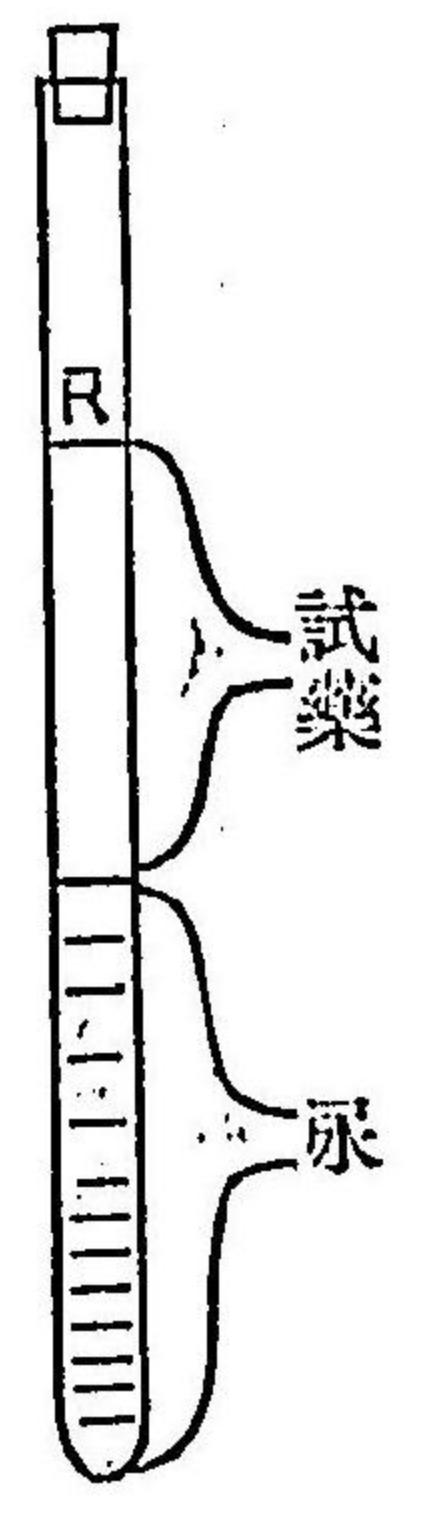
5	0.365	0.3723	0.3796	0.3869	0.3942	0.4015	0.4088	0.4161	0.4234	0.4307
6	0.438	0.4455	0.4526	0.4599	0.4672	0.4745	0.4818	0.4891	0.4964	0.5037
7	0.511	0.5183	0.5256	0.5329	0.5402	0.5475	0.5548	0.5621	0.5694	0.5767
8	0.584	0.5913	0.5986	0.6059	0.6132	0.6205	0.6278	0.6351	0.6424	0.6497
9	0.657	0.6643	0.6716	0.6789	0.6862	0.6935	0.7008	0.7081	0.7154	0.7227

(四) 檢尿法

(I) 蛋白

- (a) 尿ニ煮沸ニ混濁ニ硝酸ニ混濁著明
- (b) 尿ニ1-3容積ノ硝酸ニ煮沸ニ混濁
- (c) 硝酸ニ尿ヲ徐々ニ注加ニ接際白色ノ輪(ヘルレル氏法)
- (d) 尿ニ氷醋酸ニ二滴ニ黄色血鹼鹽溶液ニ混濁
- (e) 尿ニエスバツハ氏液(ビクリン酸 二〇〇)ニ混濁
- (f) 尿ニ氷醋酸ニ二滴ニピクリン酸濃厚水溶液ニ混濁

- (g) 尿 + 二〇% 硫酸撒里矢爾酸水 + 混濁
- (h) 定量、エスバツハ氏定量計、尿ニ混濁アラバ濾過—震蕩—二十四時放置



(i) 注意、生理的ニ冬季等ニテハ放尿後冷却スレバ白色ノ沈澱ヲ作ルコトアリ温ニヨリ消失ス
 バルサム劑内用者ノ尿ハ硝酸ニヨリ混濁スレドモ「アルコール」ヲ加フレバ消失ス

(2) 膽汁色素

- (a) 尿 + 沃度丁幾—青綠色
- (b) 硝酸 + 發煙硝酸—二滴 + 尿ヲ徐々ニ注加—接際綠色輪(ゲメリンノ法)
- (c) 尿 + クロ、ホルム—振蕩—黃色
- (d) 稀沃度丁幾 + 尿ヲ徐々ニ注加—接際青綠色
- (e) 石灰乳 + 尿—濾過—沈澱物 + 酒精等分液—煮沸—上層透明綠色

(3) 膽汁酸

硫酸 一滴
 五百倍蔗糖水 一滴
 混和蒸發皿ニテ蒸發—尿ヲ其側ニ滴下蒸發—接際紫堇色

(4) 糖

- (a) 尿 + I-3 容積一〇% 加里滴汁注加 + 硫酸銅液—透明藍色—煮沸—橙色混濁
- (b) 尿 + 加里滴汁—煮沸—黃色
- (c) 尿 + ニランデル氏液 (蒼鉛) (セニエツト鹽) (ニ、四、〇、〇) —煮沸—黃—黃褐—黑褐—黑色
- (d) 尿 + 醋酸鉛溶液—混濁—濾過—濾液 + アンモニア水—混濁—煮沸—薔薇紅色
- (e) 尿 + 冰醋酸 + フェニールヒドラチン—重湯煎(加温ハ強熱ホドヨシ)—フェニールグルコザツチン結晶(コノ法ハ最モ鋭敏)
- (f) 定量—
 硫酸銅水溶液 (硫酸銅) 三四、六三九
 アルカリ性酒 (酒) 石酸加里ナトロン 五〇〇、〇
 石酸加里ナトロン液 (比重一、一四) 一七三
 水 三五〇、〇
 各ヲ蒸發皿ニテ煮沸
 (變化ナキヲ見テ)—「ピツレット」ヨリ尿ヲ滴下—全ク液ノ藍色消失シテ銅ハ全ク亞酸化
 銅ノ沈澱トナリタルヲ度トシ使用セシ尿量ヨリ次ノ式ニテ%ヲ出ス(尿比重一〇三〇、〇
 以上ナラバ適宜稀釋ス)

$$\frac{0.05 \text{ 使用尿ノ全量}}{100.0} = X$$
 稀釋度

(5) インデカン 反應

(a) 尿 + 同容積ノ過クロール鉄鹽酸(過クロール鉄 鈍鹽酸 一〇〇〇) + クロ、ホルム - 藍色 (チーベルアイエル氏法)

(b) 鈍鹽酸 + 一〇%クロールカルク水二滴 + 同容積ノ尿 + クロ、ホルム - 藍色 (ヤツフェ氏法)

(6) ギャッオ 反應

第一液 (スルファニール酸 一、二五〇〇) 混合ノ一定量 + 同容積ノ尿 - 振盪 + 水 九五〇〇
第二液 (〇、五%次硝酸ナトリウム水) 五〇 全体ノ容積ノアンモニア水 - コンゴロート水溶液様赤色(猩紅色)

(7) 血色素尿

(a) 尿 + 加里瀧汁 - 煮沸 - 赤褐色沈澱

(b) 尿 + (癒瘡木丁幾各等分) 注加 - 接際綠色輪 (テレピン油)

(8) 沃度尿 + 發煙鹽酸 + 一〇%クロール石灰水二滴 + クロ、ホルム - 鮮紅色

(9) プローム尿 + 發煙鹽酸 + 一〇%クロール石灰水二滴 + クロ、ホルム - 褐赤色

(10) ギリチール酸尿 + クロール鉄液二三滴 - 褐紫色

(11) 石炭酸尿 - 放置 - 帶綠褐色

(12) ギロール尿 - 放置 - 帶綠褐色(ギリチール酸ト同反應ヲ呈ス)

(13) 大黃及旃那尿 + アルカリ - 赤色 + エーテル - 着色

(14) 珊篤寧尿 + アルカリ - 赤色 + エーテル - 着色セズ

(15) 骨溼波拔爾撒尿 + 鹽酸 - 混濁紫紅色

(16) 安知必林尿 + クロール鉄液 - 赤色

(17) 安知狀貌林尿 + 鹽酸 - 煮沸後冷却 + 3%カルホル水 + クロール鉄液 - 紅色 - (安門 - 綠色)

(18) アチエト醋酸尿 + クロール鉄液 - 褐紫色(ゲルハルト反應)

(19) 膀胱及腎上皮檢法

尿 - 遠心器 - 沈澱 - 沈渣 - 物体板ト被板ニ挟ム - 石炭酸フクシン液ヲ注加 - 細胞ハ鮮紅色ニ染色(尿圓嚙ヲ見ルニモコノ法可ナリ)

(五) 滲出液ノ比重

炎性滲出液 凡一〇二〇以上

腹水 凡二〇一二以下 (若シ一〇一五以上ナラバ多クハ卵巣腫)

普通尿 凡一〇一五
乳汁 一〇三〇

(六) 理化學的検査ニ必要ナル器具藥品

(イ) 器具

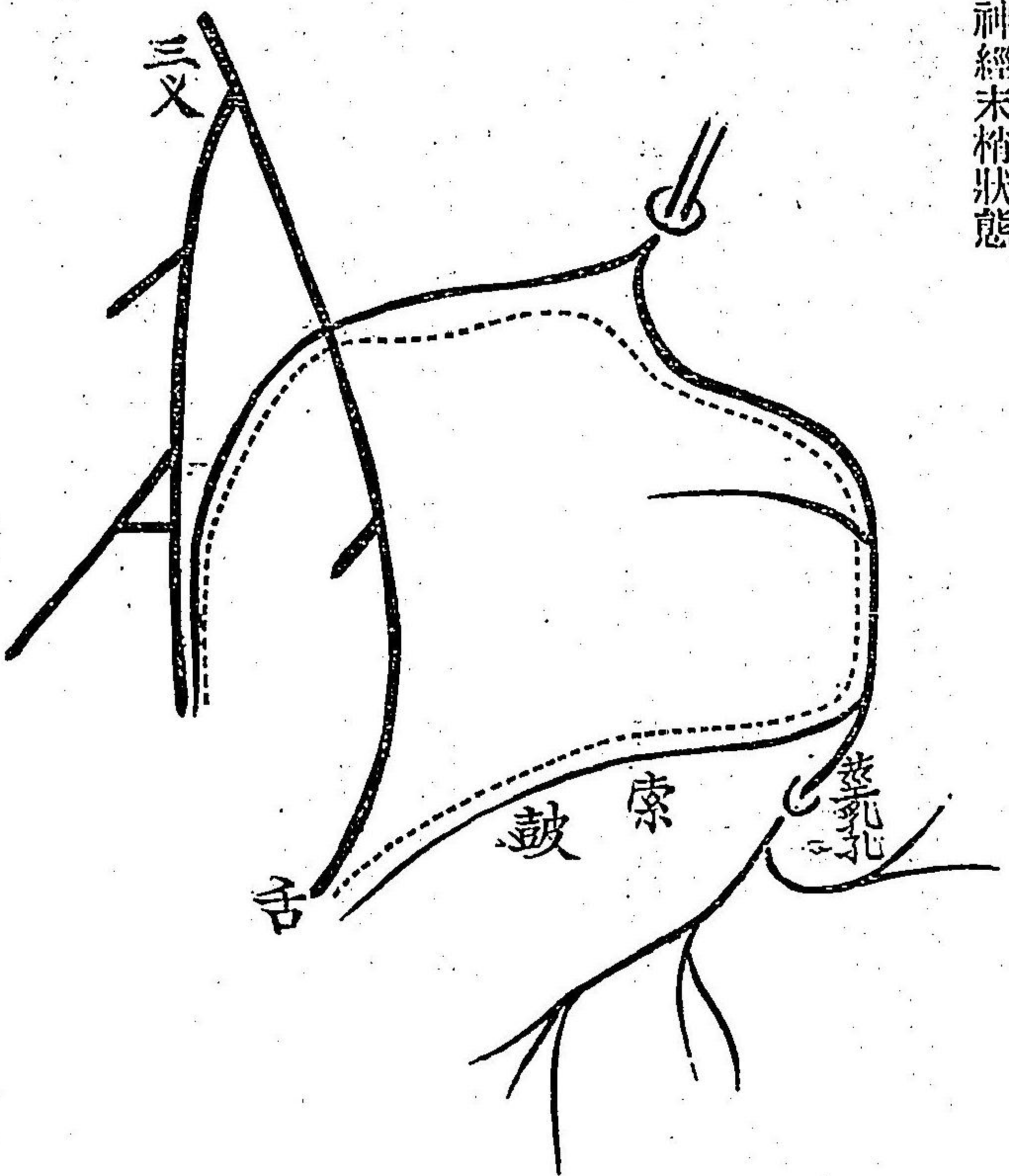
試管立、試験管、漏斗、酒精燈、ロシヤランプ、銅網、コルチットピンセット被板、
物体板、イルリガートル、シヤール、濾紙、試験紙、白金耳、白金皿、試験管洗刷毛、
ピペット、メートルグラス、硝子棒、色素壺、ビュレット、比重計、ベツヘルグラス、
蒸發皿、五徳、顯微鏡、遠心器、重湯煎、試験管挾

(ロ) 試薬

硫酸、稀硫酸、硝酸、鹽酸、發煙硝酸、0.4%過クロール鉄鹽酸、醋酸、氷醋酸、硫酸銅
水、アンモニア水、ニラデル氏液、エスバツハ氏液、ピクリン酸水、ナトロン汁、
加里滿汁、石灰乳、過クロール鉄液、黄色血油鹽液、稀沃度丁幾、一〇%クロールカル
ク水、醋酸鉛水、酒精、テレピン油、二%蔗糖水、ヂアツチI液、ヂアツチII液、一〇%ス
ルホザリチール酸水、癒瘡木丁幾、食鹽、フェーリングI液、同II液、コンゴロト水、
フェノールフタレイン酒精液、ギエンツブルヒ氏液、%定規那篤倫液、%定規硫酸液、

(七) 顔面神経末梢状態

二%石炭酸水、アルコール、エーテル、クロ、ホルム、フェノールヒドラチン、骨炭末、
チール氏液、ガベット氏液、レフレル氏液等



(八) 電氣反應

生理的
KSZ
ASZ
AOZ
KOZ
KSTc

變性反應

感 N 興奮性消失
M 興奮性消失

不全變性反應

感 N 興奮性減少
M 興奮性減少

平流 N 興奮性消失
M ASZ > KSZ

平流 N 興奮性減少
M ASZ > KSZ

(M > 筋 N > 神經)

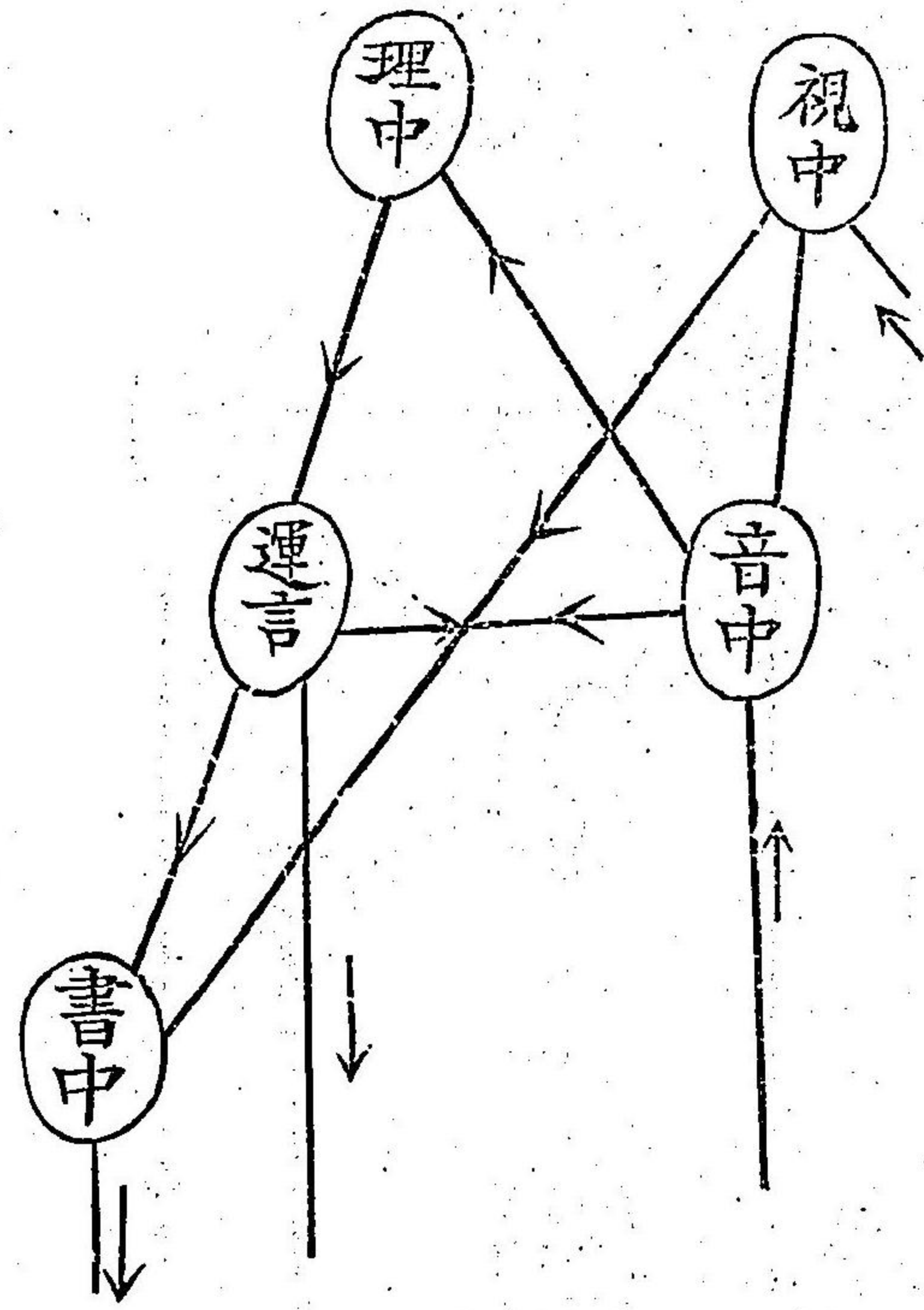
(九) 嗅覺

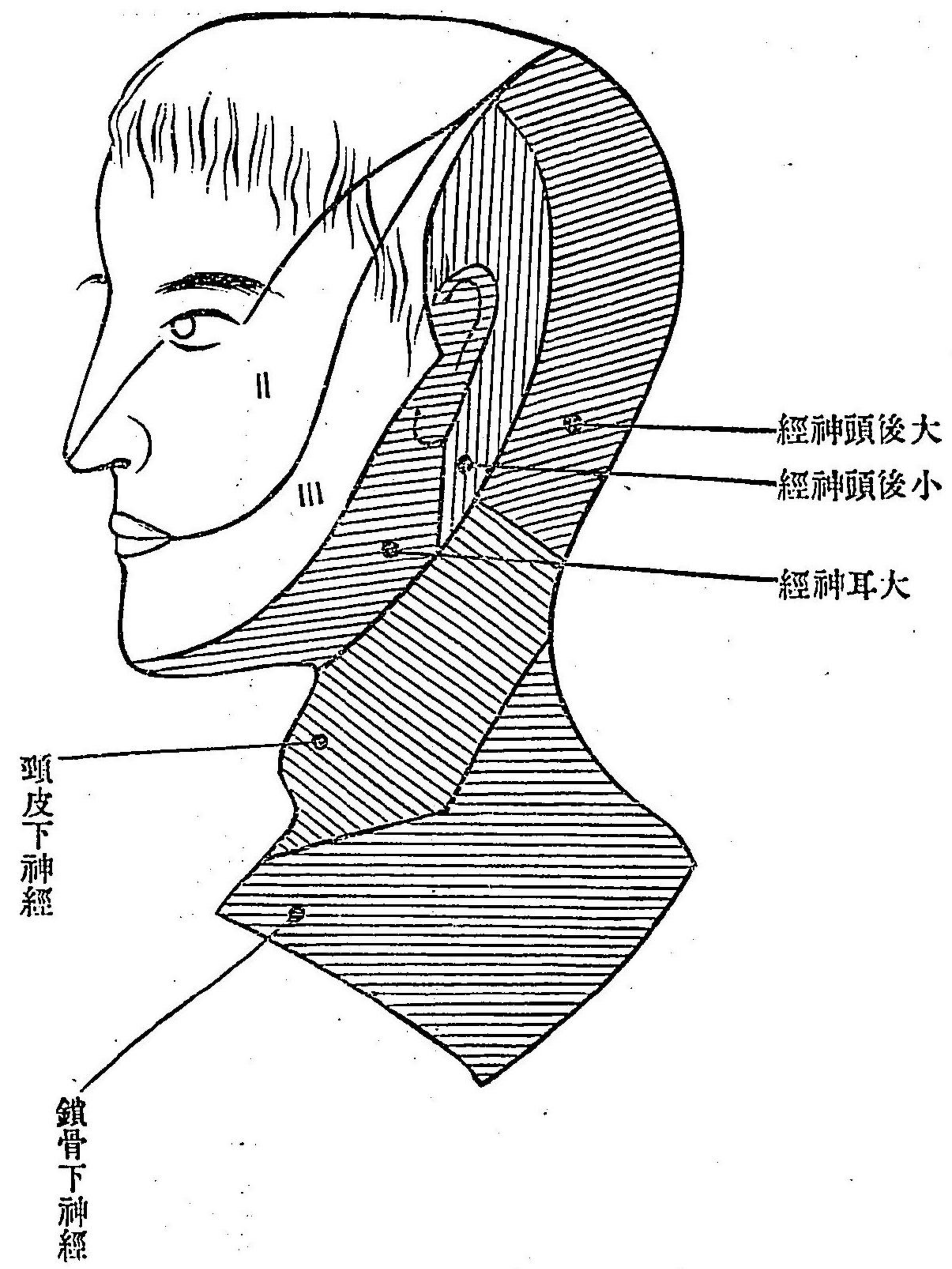
枸橼油、繡草丁幾、麝香丁幾、薄荷油、茴香油、樟腦油、阿魏丁幾

(十) 味覺

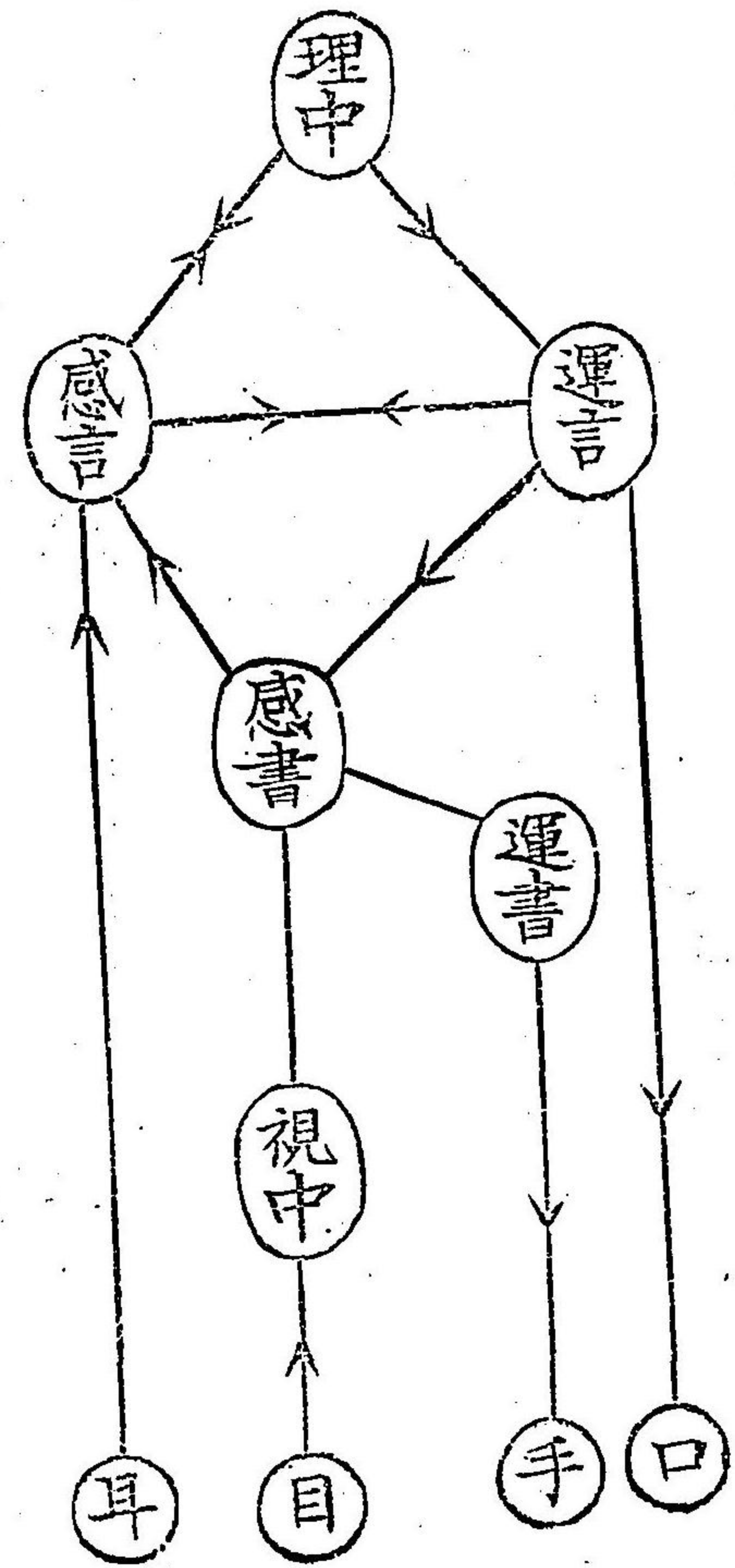
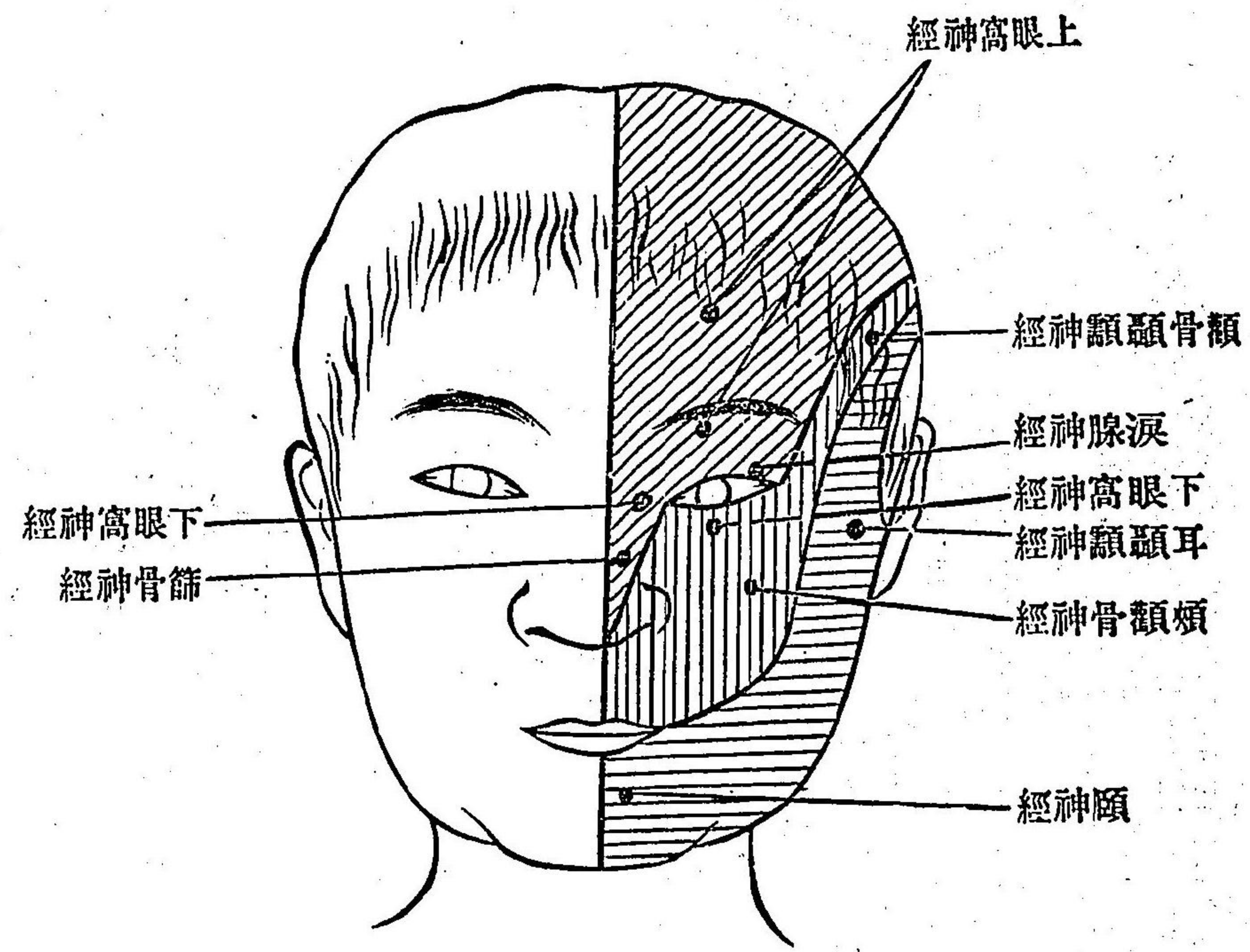
食鹽水、硫酸規尼涅水、枸橼酸水、砂糖水

(七) リビトハイム氏言語ノ想像圖



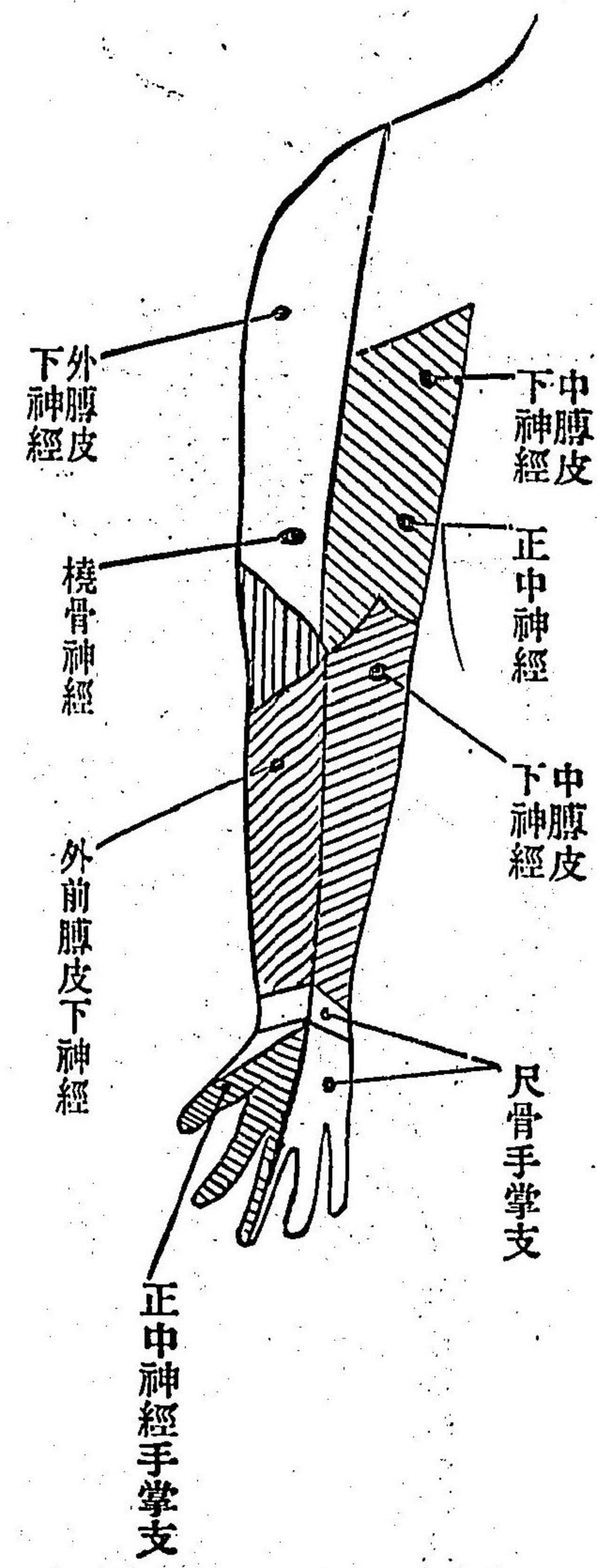


三叉神經分布

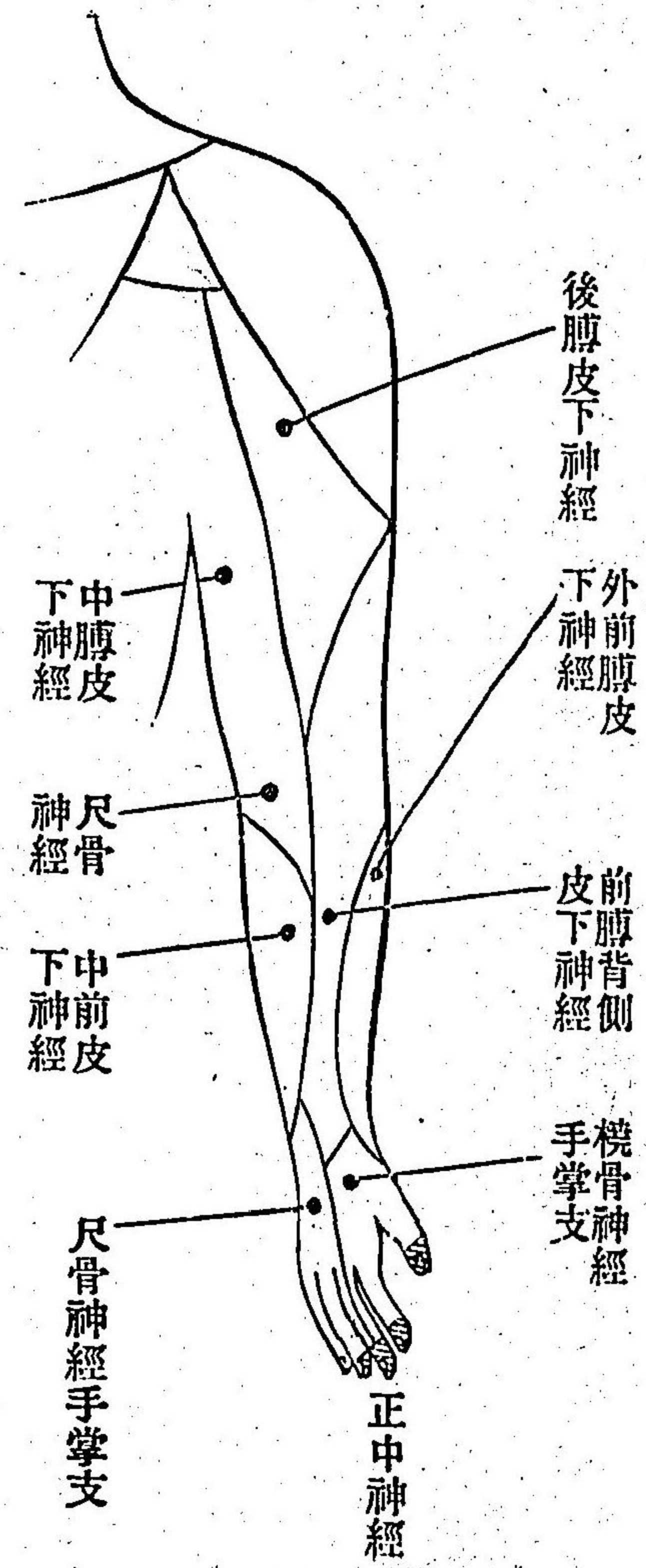


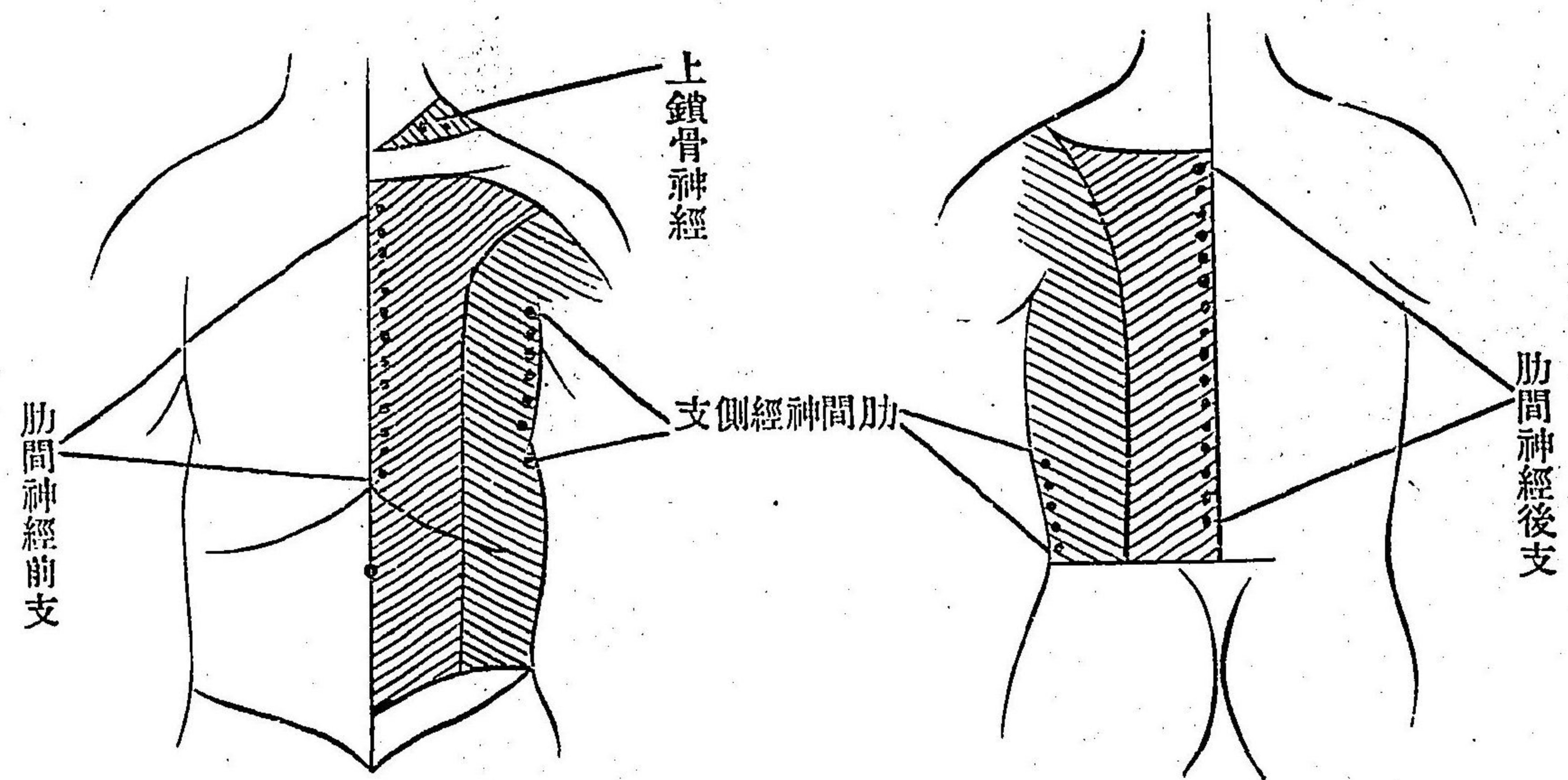
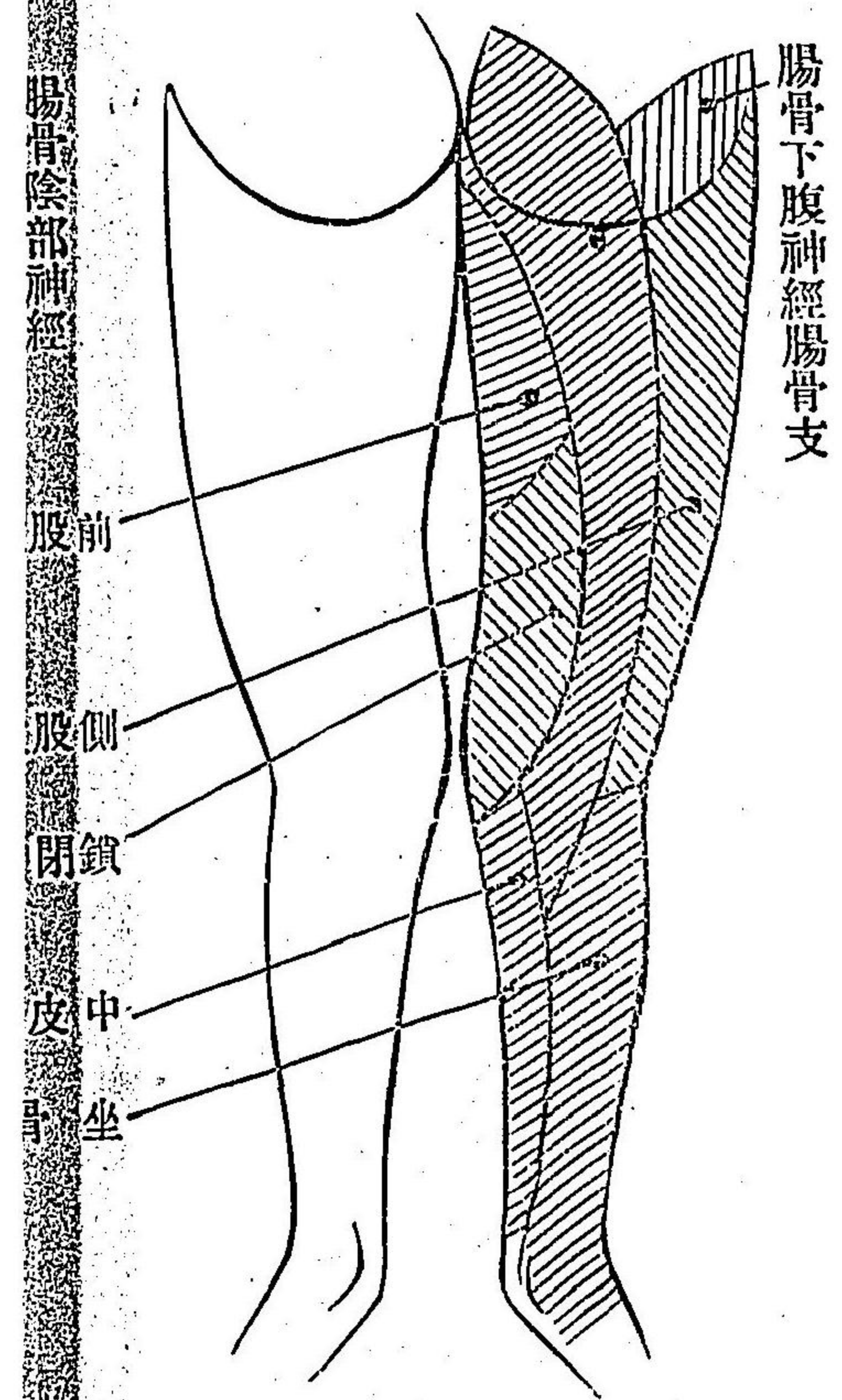
(三) ガーリイ氏ニ依ル

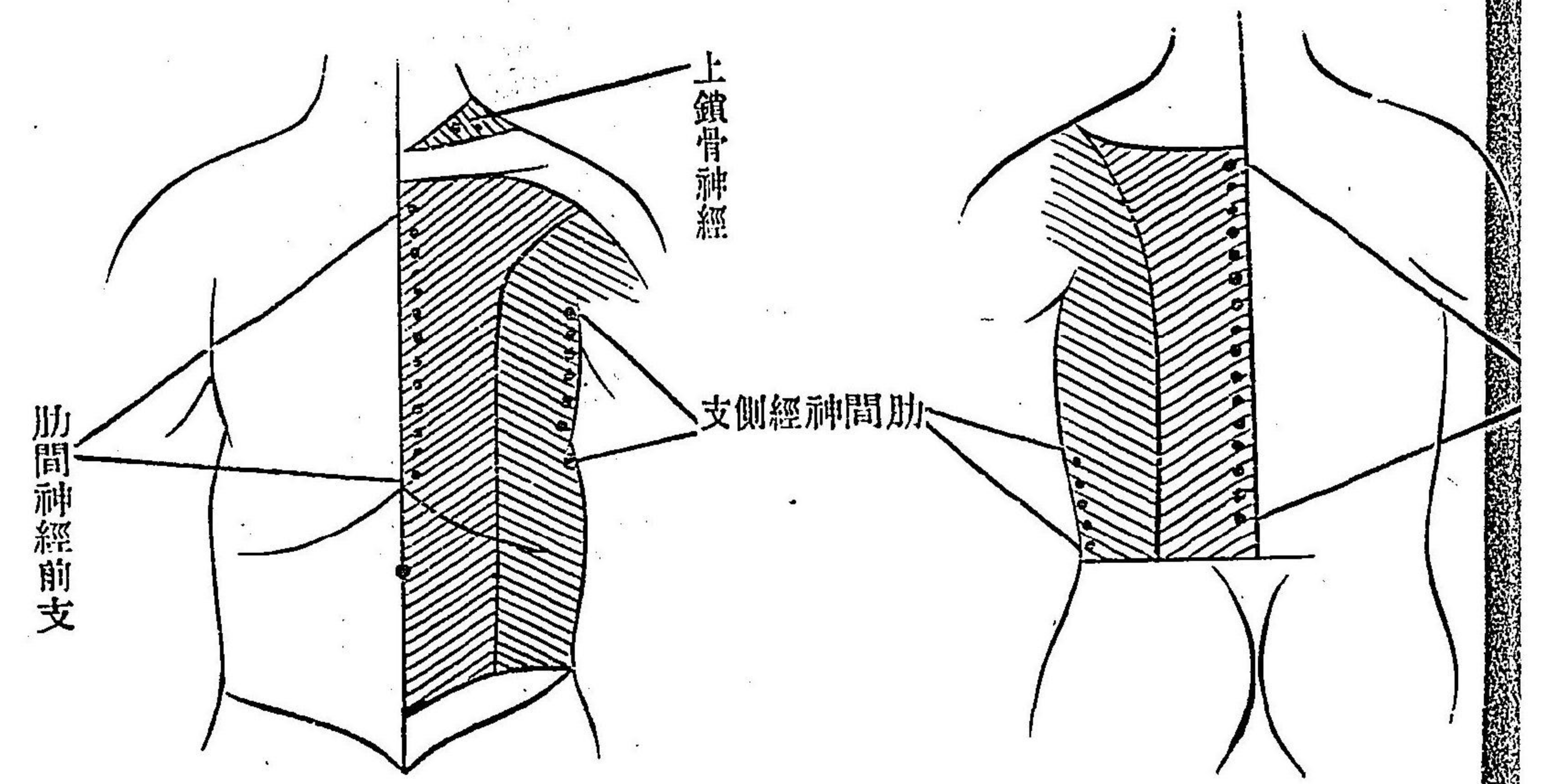
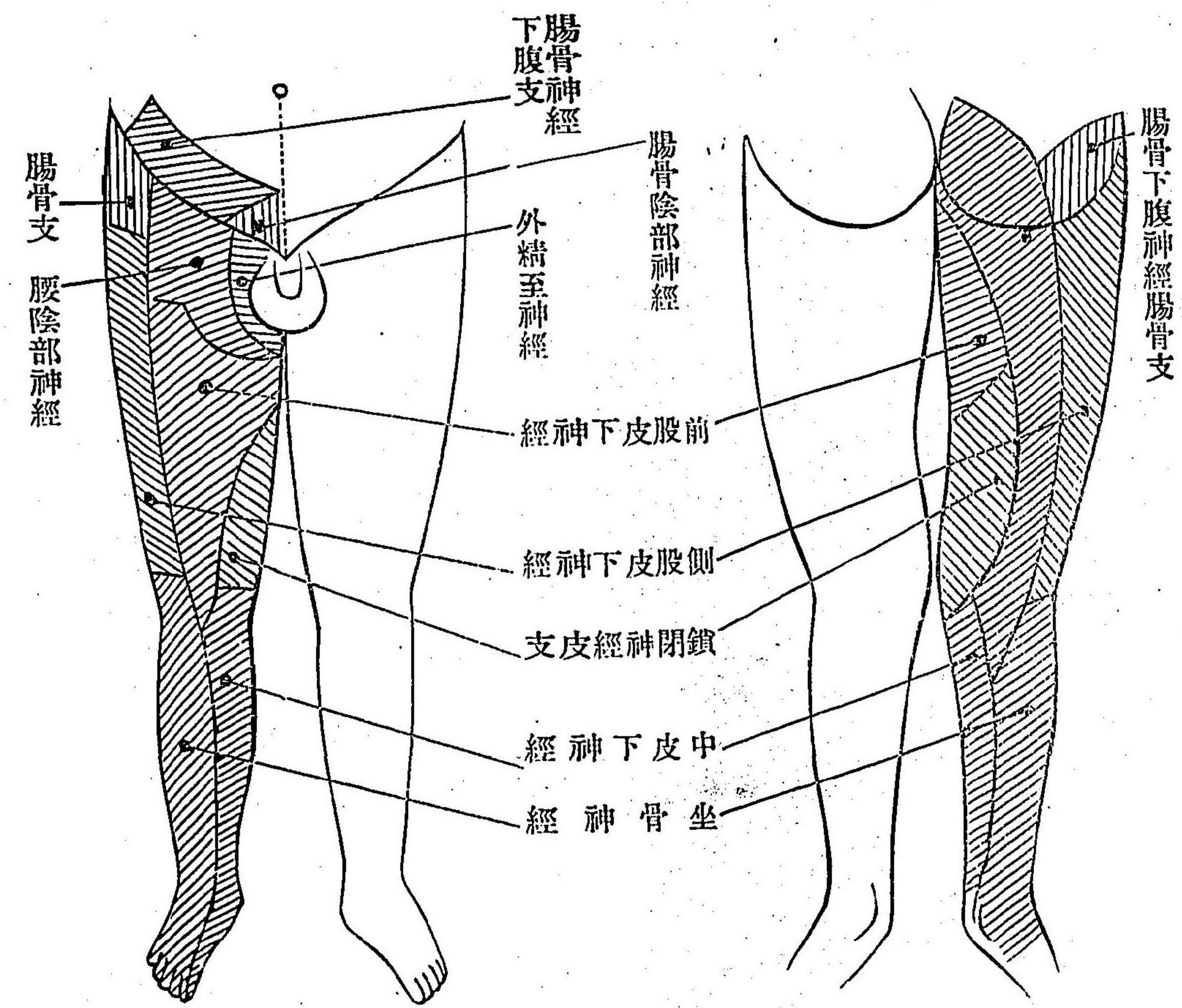
屈側



伸側







(三) 鑑別診斷表及急救療法
中毒ノ症候及療法

藥物名	症	狀	療	法
酒 精	腦症狀、麻痺、痙攣、嘔氣、嘔吐、結代脈、心悸、失禁、呼氣ノ酒臭	新鮮空氣ノ吸入、冰囊(頭部)、醋ノ浣腸、人工呼吸、咖啡、安門尼亞水、虛脱ノトキニハ樟腦油注射		
莫比、(阿片) (急性)	嘔吐、惡心、脈搏細徐、嗜眠、呼吸不正、皮膚蒼白、流汗、小兒ニテハ痙攣	第一着ニ吐劑、胃洗滌、咖啡浸、濃茶、單仁酸、亞篤呂比涅		
ストリヒニン	角膜反張、呼吸困難、窒息、牙關緊急、全身筋強直、興奮性増進、知覺正常、瞳孔散大	發作時ニハタゞ單仁酸水ノ胃洗滌、吐劑(アポモルヒン)ノ使用、痙攣ニ對シテハ、クロ、ホルム麻酔、又ハ含水クロラル、又人工呼吸、(カン)ホルチ用フベカラズ		

ク ロ 、 ホ ル ム	ニコチン(煙草) 中毒	ア ト ロ ピ ン (莨菪)	コ カ イ ン	實 斐 答 利 斯
瞳孔散大、呼吸ノ絶止、脈小不正、窒息、又ク、ホルムヲ吸入スルコト僅々數回ニシテ突然脈搏消失、顔面蒼白、呼吸ハ少時ニシテ絶止シ、心臓麻痺ニヨリ死ス	失神、嘔心嘔吐、下痢、眩暈、呼吸困難、強直	瞳孔散大、調節障害、口内及咽頭ノ乾燥、嘔、音聲嘶啞、嚥下困難、顔面潮紅、皮膚ノ猩紅色、眩暈、脈及呼吸ノ緩徐、譫語、幻覺、蛋白尿、血尿	蒼白、惡心、嘔吐、腹痛、眩暈、心悸、耳鳴、瞳孔散大、呼吸困難、シヤイ子ストツク呼吸、チアノーゼ、虚脱、痙攣	惡心、嘔吐、胃部壓迫ノ感、膽石、痙攣、下痢、脈ノ緩徐(硬)、頭痛、閉眩、虚脱、心臓麻痺、幻覺、尿
新鮮ノ空氣、人工呼吸、心部ノ按摩、頸部ニ感傷	單仁水或ハ沃丁水(15gH:10000)ニテ胃洗滌、咖啡、コニヤック、安門尼、亞茴香精、莫比注射、人工呼吸	吐劑、(アポモルホン)、單仁水或ハ過滿、飽加里水ニテ胃洗滌、莫比、ヒソスチクミチノ注射、醋浣腸、頭部ニ氷裝	單仁水又ハ過滿、飽加里水ニテ胃洗滌、亞硝酸アミール(三滴ヲ手拭ニシタシテ)、胃部心部ノ芥子泥、痙攣ニハ含水クローラル、人工呼吸	胃洗滌、濃茶、カンホル、エーテル、阿片、芥子泥、利尿劑

フ エ ノ ー ル 、 ク レ ク レ ン 、 ト リ ク レ ン 、 ソ ー ル 、 リ ン 、 ゾ ー ル	依 弟 兒	ク ロ ラ ー ル	珊 篤 寧	麥 角
口唇及口腔粘膜炎、嘔吐、眩暈、失神、過度ノ發汗、脈小、體溫下降、尿ノ暗綠色、高度ノ場合ニハ虚脱、心臓及呼吸運動絶止	全身知覺脱失、人事不省、呼吸困難	麻酔、顔面潮紅、呼吸緩徐、チアノーゼ、心臓搏動絶止、呼吸麻痺、體溫下降、心臓麻痺	眼球震頭、黃視、眩暈、嘔吐、下痢、臭味ノ錯覺、瞳孔散大若ハ縮小、痙攣、尿帶綠色(加里滿汁ニヨリ猩紅色)、呼吸困難、窒息	胃腸加答兒、眩暈、皮膚ノ蒼白、冷却、筋ノ無力性、脈搏ニシテ徐、呼吸延長、麻痺現象、痙攣、四肢死、走ノ感、體溫下降、昏睡ニヨリ
糖化石灰水(30:10000)ノ胃洗滌、又ハ内用(頓服量凡ハ5g)後、硫酸ナトリウム(凡ハ5g)、氷片、興奮劑(酒精)	新鮮ナル空氣、人工呼吸、横膈膜ニ感傷、電氣、ストリヒニン(0.05:1000)一筒注射、冷水灌漑	胃洗滌、人工呼吸、心臓部按摩、電氣、ストリヒニン注射(0.05:1000)一筒、興奮劑、(コフエイン)、皮膚刺戟藥	胃洗滌、下劑、クローラル、興奮劑	下劑(甘黍)、單仁、莫比、興奮劑

ア ニ リ ン	砒 酸	カ ン タ リ ス	河 豚	菌
眩暈、頭部昏悶、脈呼吸ノ増加、呼吸困難、チアノーゼ、惡寒、歩行蹣跚、瞳孔散大、鬱血尿、昏睡、痙攣、メトヘモグロビン尿、昏睡	口腔及咽頭内灼熱、嘔吐、胃痛並疝痛、及薦骨部及腎臟部ニ疼痛ヲ發シ尿閉、蛋白尿、失神、體溫下降、脈ノ増加、不正、瞳孔散大、手足厥冷、虚脱	口内灼熱、水泡形成、嚥下困難、流涎、吐血、下水、鼻腔疼痛、腎臟部疼痛、尿意頻數(蛋白尿、血尿) 譫語、痙攣	運動知覺麻痺、脈結代、呼吸緩徐、死、輕症ニテハ嘔吐頭痛、舌運動及嚥下困難、四肢ノ厥冷、チアノーゼ、瞳孔散大、不動	惡心、流涎、發汗、吐瀉、眩暈、視力障害、脈ノ緩徐、ニシテ小、痙攣、幻覺麻痺、昏睡
酸素ノ吸入、又ハ新鮮ナル空氣、興奮劑、胃洗滌	糖化石灰水(Ca:1000)ノ胃洗滌、硫酸(Ca:頓服)、氷片、卵白、阿片、興奮劑	胃洗滌、阿斤護謨合劑、氷片、アルカリ性飲料、溫坐浴、溫水膀胱洗滌、脂肪食ヲ與フベカラズ、カンフヲ用フベカラズ	吐劑、胃洗滌、人工呼吸、ストリヒニン、カンホル注射	人工呼吸、吐劑、單仁水洗腸、アトロピン注射、興奮劑、食鹽水注射、(Ca:5000)

加 里 油 汁	ア ン モ ニ ヤ	吐 酒 石	砒 石	鉛 鹽 類 (鉛糖)
口腔粘膜炎ノ腐蝕(白色混濁)食道胃ノ灼熱ノ感、脈不正、四肢厥冷、下血、嘔吐、血尿、腹膜炎、虚脱	流涎、嘔吐、腹痛、下血、アルカリ尿、眩暈、痙攣、虚脱死、吸入ニヨルトキハ咳嗽、呼吸困難、肺水腫、窒息死	口内灼熱、鐵味、流涎、惡心、痙攣、嘔吐、痙攣、コレラ様ノ下痢、小ニシテ數脈、皮膚厥冷、チアノーゼ、遊走性ノ搐搦、虚脱(嘔吐ハ必ず欠損セズ)	頸部狹窄ノ感、嚥下困難、喝、コレラ様吐瀉、米柑汁様便、腸部痙攣、チアノーゼ、蟻走ノ感、頭部痛、眩暈、虚脱	流涎、鐵味、白色塊物ノ嘔吐、疝痛、血傾、脈硬クシテ徐、四肢ノ痙攣、知覺鈍麻乃至脱失、失神
酸類(蜜柑、醋、枸橼酸、酒石酸) 卵白、牛乳、油劑、氷片、麻酔劑、興奮劑	醋酸吸入、枸橼酸、牛乳、油劑、氷片、麻酔劑、興奮劑、吸入ニヨルトキハ新鮮ナル空氣、麻酔劑、氣管切開	單仁水ノ胃洗滌、多量ノ水、牛乳、卵白、氷片、阿片、興奮劑、エーテル、ガキタリス、ストロファンツース	吐劑(硫酸銅)胃洗滌、砒石解毒劑 I. 管 1000 II. 水 2500 III. 水 150 IV. 水 2500 I. II. ナ用ニ臨テ混ス(一回量Ca200)	吐劑、硫酸ナトリウム又ハ硫酸水ノ胃洗滌(Ca:1000)若ハ内服、卵白、牛乳、興奮劑(莫比、阿片)

炭酸又ハ酸化炭素中毒	燐	沃度	青酸	クロール瓦斯
頭痛、眩暈、耳鳴、眼球震顫、嘔吐、心時顔面潮紅、呼吸促進、體溫下降、失神、痙攣	胃痛、蒜狀臭ノ吐物(暗所ニ光ヲ發ス)通常三―四日ニシテ黃疸輕熱、黃紅色澤ノ嘔吐、肝ノ增大、皮膚粘膜ノ出血、尿ハ膽汁酸血液及蛋白ヲ含ム、昏睡ニヨリ死ス	蒸氣吸入ニヨル中毒ハ多ク咯血及衄血ヲ起ス	眩暈、頭痛、痙攣性呼吸、視力障害、瞳孔散大、失神、心臓及呼吸麻痺ニテ死ス	呼吸困難、結膜刺戟ノ感、氣管支加答兒、血痰、胃加答兒、下痢、胸部刺痛
新鮮ノ空氣、酸素吸入、安門尼亞吸入、人工呼吸、橫膈膜感傳、興奮劑	胃中ニ尙アラバ吐劑、過滿飽酸加里水ノ胃洗滌、古キテルベンチン油 (ラベンチン 40glt In capsule. 以上量) 以上量 アルカリ性飲料、食鹽水	療法トシテハ「クロール」瓦斯中毒ニヨルベシ	胃洗滌、(卵白水、曹達水) 氷片、阿片、興奮劑	新鮮ノ空氣、水蒸氣又ハ安門尼亞吸入、麻酔劑、硫酸ナトリウム、牛乳、卵白 過滿飽酸加里水ノ胃洗滌、硫酸ナトリウム、過酸化汞、興奮劑(エーテル、カシホル)アトロピン、人工呼吸

鹽	亞鉛(コトニ、ク ロール亞鉛)	水銀	礦酸	銅
胃痛、嘔吐、下痢、呼吸困難、チアノーゼ、皮膚ノ汚穢灰色、黃疸、小ナル脈、尿ノ黒濁(メトヘモグロビン)心臓麻痺	口腔咽頭ノ灼熱、鑛味、流涎、高度ノ嘔吐運動後ニハ血液嘔吐、咖啡樣便、遊走性ノ痙攣、虛脱	胃加答兒、流涎、鑛味、血液嘔吐、赤痢樣下痢、尿閉、高度ノ衰弱、虛脱	咽喉口腔ノ實扶埜里樣白色義膜(腐蝕)褐色又ハナリイノ樣色ノ嘔吐、劇痛、下痢、虛脱、血尿、穿孔性腹膜炎	口内ノ流涎、青赤色物嘔吐、鑛味、流涎、痙攣、痙攣、裏急後重、瀉赤乃至暗弱、腹痛、神經症狀、知覺脱出、皮膚厥冷、神經症狀、知覺脱出、證據、虛脱
時ヲ經ルコト久シカラザレバ胃洗滌、氷片、阿片、興奮劑(アルコール)、アルカリ性飲料 利尿劑(醋劑、安息香酸、ナトリウム、コフエイン水(4:100)半又ハ一筒注射 ピロカルピン水(0.2:100)半又ハ一筒注射 酸及炭酸飲料ヲ與フベカラズ	胃洗滌(單仁水、曹達水、磷酸曹達水)グリセリン高壓浣腸、牛乳、卵白、阿片、興奮劑	氷片、卵白、鉄粉(Fe)、硫酸鉄水、食鹽ヲ用フベカラズ、興奮劑	多量ノ石鹼水内用、燬製麻痺濕矢亞水、蛋白、氷片、麻酔劑	黄色血濁鹽水、卵白水、假麻水ノ胃洗滌、鉄粉(Fe)ヲ牛乳ニ混シテ頓服、一日數回洗腸、乳糖、阿片、興奮劑

救急療法

脱血	脚氣衝心	コレラ虚脱	急性穿孔性腹膜炎	咯血
<p>○、七—〇、九%食鹽水五〇〇、〇—一八〇〇、〇ヲ注入 カンホル注射 芥子泥ヲ心部ニ貼用 興奮劑(カンホル、コフエイン、麝香、赤酒) 四肢ノ切創等ナラバ上部ヲ兎ニ角一時ク、ルベシ</p>	<p>心部ノ水巻法、靜脈瀉血、興奮劑、安正</p>	<p>○、七—〇、九%食鹽水五〇〇、〇—一〇〇〇、〇ヲ注入 興奮劑、エーテル、カンホル注射 食鹽及熱粥ノ腹部巻法 心ノ芥子泥貼用、芥子泥ノ坐浴、安正 赤酒、カンホルノ内用</p>	<p>疼痛ニ向テ麻酔劑(モロ、コテイソ、アチステシン等ノ内用) 興奮劑、水片ノ嚥下 腹部ニ套管針ヲ刺入シテ、六—〇、九%ノ食鹽水ヲ以テ腹腔洗滌 安正、流動食又ハ滋養液腸</p>	<p>止血劑ノ注射(アドリナリン、麥角) クロール鉄ノ吸入、飽和食鹽水ノ内用 麥角劑ノ内用、仰臥位(腹位ヲトラスベカラス)言語ノ禁止 興奮劑、胸部ノ水巻法、冷流動食(温熱物ヲ禁ズ)</p>

腹ノ重疊等ニヨ ル頑固ナル便秘 ヨリスル虚脱 腹部ノ緊満	急性腸胃加答兒	下血	吐血
<p>手術前ニ先ヅ内科的ニ之レヲ試ムベシ カンホル、エーテル注射 温チレーフ油(八〇〇、〇—一〇〇〇、〇)ニ「リチ子油」五〇、〇ヲ加ヘ食道 消息子ニヨリ大腸ニ高壓洗腸(七尺—八尺ノ高サヨリ「イルリガートル」ヲ 以テ)時トシテヨク奏功ス、アトロピン注射 安正、嘔吐等ニハ平野水、セルテル水、リモナーデ</p>	<p>嘔吐ハ之レヲ止メズ自然ニ放置 甘永(〇、五—〇、七)〇、八)頓服 リチ子油(二、五—〇、二)〇、〇)頓服 後、止下劑、收斂劑、胃腸ノ消毒劑 腹部一般ノ温巻法、頭部ノ冷巻法 興奮劑、消化性ノ食料</p>	<p>腹部ノ水巻法、止血劑ノ内用及注射 下部ニシテ灌腸液ノ達シ得ルト想像セバ收斂劑ノ注入 (〇、五%—一%タンニン水(五〇〇、〇—一〇〇〇、〇)洗滌) 安正、水片嚥下、流動食 興奮劑、仰臥位</p>	<p>胃部ノ水巻法 アドレナリン、クロール鉄、麥角等ノ内用、皮下注射 興奮劑、流動冷食 水片ノ嚥下、安正、仰臥位</p>

失神	異物嚥下	尿毒症	ヒステリー性 不眠、痙攣、苦悶
温水ノ灌漑、後冷水ヲ注灌 興奮劑内用、乃至注射、清涼劑 原因ニヨリ頭部ノ低下乃至高位 安正	義齒等ハ外科専門醫ニヨルノ外ナシ 縫針乃至帽頭針等ノ嚥下ニハ、馬鈴薯、薩摩芋等多量ニ糞便ヲ作ルモノチ 患者ノ堪ヘ得ル極度ニ食セシメ排泄便ヲ檢スベシ 異物ノ核、貨幣ハ多クノ場合ニハ障害ナク經過ス	尿臭ヲ放ツモノハ安息香酸〇、〇五チカンホルニ混シ一二時間ゴトニ與フ 其他サリチール酸(〇、五)一時間毎ニ 瓜ノ不正ニハデキタリス 利尿劑、興奮劑(テール、カンホル、麝香) 咬下劑、發汗劑内用乃至皮下注射(ピロカルピン) 枸橼酸リモノナールテ、瀉血、水蛭 套管針	莫比乃至蒸餾水ノ皮下注射 クロラール、ブローム劑ノ注腸 感傳電氣

鑑別診斷

喉頭結核	疼痛殊ニ嚥下時 發生緩慢 病竈蒼白 小ニシテ數個 肺ノ結核アリ 聲帶後附着點 結核菌
梅毒	輕シ 發生徐 潮紅 孤立 梅毒症狀 會厭軟骨 梅毒菌

喘息	呼吸ノ困難
聲門ノ疾病	後環狀破裂筋麻痺 聲門痙攣 聲門水腫 共ニ吸氣困難
發作時以前ニ變化ナシ	發作時以外ニ變化アリ
發作性	持續性

吐 血	嘔吐運動ニヨル 暗紅色 食物成分ヲ有ス 酸性 血便 消化器症狀アリ
咯 血	咳嗽ニヨル 鮮紅色 氣泡粘液ヲ有ス アルカリ性 血便ナシ 肺及心臟ノ症狀アリ

肺 炎	熱ハ突然惡寒 熱分利 下葉ノ濁音 咯痰ノ固有菌
肺ノ他ノ疾病	毛細氣管支加答兒 不定 濁音ナシ 肺結核 濁音ハ肺炎ヨリ 咯痰ニハ固有菌

加答兒性肺炎	發生徐々 兩側 濁音下ヨリ上へ、脊柱ノ兩側 ラツセル 弛緩熱、散換 粘液痰
コロプ性肺炎	突然 片側 肺葉ニ一致 I III期ノ捻髮音 II期ノ氣管支音 稽留熱分利 鉄鏽色痰

濕性肋膜炎	熱ハ惡寒ニ上リ 徐 潤音界前ニ低ク 後ニ高シ 重濁音 壓迫症狀アリ 聲音震蕩弱消失 呼吸音弱乃至消 失、摩擦音 患部擴張 滲出液アリ 咯痰ナキカ若ク ハ少量 熱ニ定型ナシ
肺炎	惡寒、戰慄、急 肺葉ニ一致 半濁音 ナシ 亢進 有響ラツセル 氣管支音 擴張ナシ 滲出液ナシ 鉄錆色痰 定型アリ
肋骨カリエス	肺ニ變化ナシ 疼痛ハ一肋骨ニ 限局 患部限局性ノ膨 隆

肺壞疽	子 黴菌性氣管支栓 脂酸結晶多 ハマトイゲンノ 結晶、彈力纖維 多シ 咯痰多シ
肺膿痛	ナシ 少シ 少シ 少シ

肺チヌトマ	胸廓變化少 咯痰水飴狀粘稠 咯出容易 痰中ノ虫卵及シヤル コトノ結晶 熱ナシ盜汗ナシ 榮養不侵 農民ニ多シ
肺結核	著明 綠紅色血痰、泡沫 多シ、混合傳染ノ トキハ膿狀 咯出困難 固有菌 咯血後熱發、盜汗 アリ 榮養侵サル 農民ニ少シ

肺腔洞	胸廓陷沒 聲音震蕩亢進 ラツセル多高調 壓迫症狀ナシ ウ井ントリヒ響變換 アリ 振蕩音ナシ 腔ハ多ク上部
氣胸	隆起 弱又ハ消失 少低調 アリ ナシ アリ 全部

肋膜炎	濁音部體位ニヨリ不 變後高前低 濁音部呼吸運動ニテ ハ不動 壓迫症狀大
胸水	變化ス 起立位ニテハ水平 動ク 小 鬱血性 血液性 液比重低 ナシ 炎性症狀アリ 片側(乃至兩側)

腸室扶斯	前驅期アリ 經過ハ長シ 胃腸症狀少シ 精神體力侵カサル
急性腸加答兒	急ニ起リ急ニ治ス 經過短 嘔氣嘔吐、下痢、 ルハス 精神體力侵カサル

腸室扶斯

肺 膿 毒 症 炎

ト リ ヒ 子 ト 區別スル

マ ラ リ ア ナ 要ス

潰爛性心内膜炎

流行性感胃

赤痢	腸加答兒	直腸癌	痔	核	梅毒	昇汞中毒	室扶斯
粘液血便	血液ナシ粘	血便アリ老人 ニ多シ	排便前後ニ出 液ニ混セス		他梅毒症狀アリ 及直腸ニ腫瘍 及狹窄ヲ觸ル		
男女老幼ナ間 ハズ		肛門内ニ腫瘍 ヲ觸ル					
腫瘍ヲ觸レズ							
發來比較的早 シ疼痛ハ持續 セズ		發來徐々如何 ナルトキモ薦 骨部疼痛					
熱アリ		無熱	無熱	無熱			熱ト脈ノ關係 固有
肛門ノ靜脈怒 張セズ			肛門 靜脈怒張				
腎ニ變化ナシ						腎ニ變化アリ ヨリ既往症ニ ヨリ知ル	
便過多、 脾肥大セズ、 シロセチーラナ シ							便通少、便ニ 血液ナシ、便ニ 脾肥大、シロセ チーラ

糖神症狀少	脾肥大ナシ	粘膜ノK症狀多	熱型固有	殊ニ顔面、四肢ノ發疹	發疹多シ	麻疹
多	アリ	粘膜ノK症狀少	熱型固有	顔面四肢ニ少	少シ	望扶斯
多	脾肥大	粘膜ノK症狀少	熱型急ニ上ル、急ニ下ル	軀幹四肢ニ多シ	少シ	發疹望扶斯
既往症ニテ知ル	大呼吸器ノK症狀	無熱	無熱	不正形不定	瘙痒大不正	中毒
他ニ梅毒症狀アリ	ナシ	無熱	無熱	部位ハ固有	少シ	梅毒

下痢、嘔吐	下痢時ノ疼痛裏急後重ナシ	嘔吐ハ下痢ノ後	藥物内用ノ既往ナシ	コレラ
	アリ	先ツ嘔吐アリ	アリ	吐酒石、砒石、昇汞、中毒
頑固ノ嘔吐、下痢ナシ、便秘				箱頓ヘルニア
			下痢及嘔吐アレドモ豚肉食ノ既往アリ	旋毛虫

猩紅熱	單純咽喉加答兒	室扶斯	丹紅	毒斑	麻疹	中	毒
定型熱	無熱	定型熱			定型熱	既往症ニヨリ テ知ル	
脈多	脈通常	脈少					
發疹限局セズ 浮腫ナシ 壓痛ナシ			限局、患部浮腫 壓痛		顔面ノ發疹 發疹ハ離開		
咽喉、腎及關節 變化アリ					鼻加答兒、氣管支加答兒強 咽喉、腎、關節 變化ナシ		

水痘	假痘	痘
發疹時ニ熱上ル 發疹不化膿	發疹時ニ熱降ル 發疹化膿	前驅期ナシ 前驅期ナ有ス

麻刺里亞	腸室扶斯	膿毒症	潰爛性心内膜炎	肺結核
熱ハ突然ニ上ル 熱型固有 口唇紅行疹アルコトアリ	熱ハ次第ニ上ル 熱型固有 「ヘルペス」ナシ	熱ハ不定型	不定型	熱ハ消耗熱
黃疸アリ 規尼涅ニヨリ奏功	黃疸ナシ 規尼涅功ナシ	膿瘻ヲ必ず有ス	心ニ雜音アリ 他ノ部ニ「エンボ ク」アリテ出血	肺ニ變化アリ 咯痰ニ菌アリ
既往ニ見ルベシ 免疫性ナシ	免疫性アリ			

急性關節便麻塞斯	殊ニ四肢ノ關節	有熱	中等生活者ニ多シ	中年	撒酸有功
痛	能ク拇指ノ關節	無熱	原因 贅澤家ニ多シ	老人	
風					
梅毒					傳染ノ證明アリ 他ニ梅毒症狀
淋毒關節性炎	關節ノ潮紅、輕度、ダフリス				撒酸功ナシ 炎ガ關節ヲ去ル コト遅シ
ヒステリー性關節痛	炎性潮紅ナシ	無熱			

脚	氣腎臟炎	癩	不全帽鎖	發作性心悸	貧血性雜音	ロイマチス	筋進行性
浮腫下ヨリ	浮腫上ヨリ			心尖雜音著	心雜音輕度		
心ニ變化アリ	心ニ變化ナシ			神經性ニ起ル發作性	心雜音輕度		
知覺異常アリ	ナシ			心音變化ナシ			
腿反射變化アリ	ナシ						
尿ニ變化ナシ	尿ニ變化アリ						
膀胱門握痛アリ	ナシ						
峻麻ニ至ラズ		知覺純麻痺					
斑紋ナシ		皮膚斑紋					
神經肥厚ナシ		神經肥厚					
右室擴張ナシ							
シ増大スル							
モ後萎縮ス							
鬱血狀態輕							
鬱血狀態重							
右室擴張、萎縮セス							
濁音界異常ナシ							
筋痛ノ性質ヲ得							
筋ニ萎縮アリ							
筋進行性ナシ							

其他、脊髓勞、脊髓炎、ランドリー氏麻痺、神經炎ト區別ヲ要ス

遺傳多シ 水泡音限局性殊ニ上部 濁音部アリ 榮養侵サル 多ク壯年 咯血ハ起リ易シ 水泡音鑢性 消耗熱 腔洞部陷沒 結核腔洞ハ聲音振蕩凡進 破壺音 他ノ器臟壓迫症狀ナシ 咯有菌 咯痰少 咯痰有無ニヨリ理學的 （症狀變セズ） 體溫弱 指末節膨大セズ	遺傳證明セズ 汎發性殊ニ下部 濁音ナシ 榮養侵サレズ 老人又ハ壯年 咯血スルト甚少シ	膨隆 聲音振蕩減 破壺音ナシ 他器臟ノ壓迫症狀	水泡音非鑢性 熱無シ不定 咯血ハ殆ンド無シ 榮養侵サルルト遲シ （多ク胸廓下部 多ク偏側） 咯痰多、滿口咯出 咯痰ノ有無ニヨリ 變化ス 體質中 指末節膨大ス	肺ノ下葉ヲ 侵シテ一葉 ニ亘ル 固有ノ經過 熱型固有
---	---	----------------------------------	--	--

粟粒結核 稽留熱、消耗熱 體質弱 熱型不正 腦結核症狀 眼底變化 脈多 蓄薇疹ナシ 脾肥大著明ナラズ 呼吸困難チアノーゼ ワイタル反應ナシ 舌苔無シ 痲痺ナシ 尿ノ「チアツカ」ハ 特徵トスルコト能 ハス	稽留 體質強 正 無シ 無シ 少 有リ 著明 無シ 有リ 舌苔アリ	非結核性 腦膜炎 體質ハ強 脈絡膜變 化ナシ	尿毒症 腦症狀的變化 腦底變化無シ アラバ蛋白尿 性網膜炎 嘔吐 痲痺	敗血症 眼底出血 蓄薇疹狀紅斑 肺炎抵抗強	麻刺利亞 熱型正固有熱型固有 貧血 脾肥大著明	肺炎 肺浸潤著明 規尼涅奏功 血液ニアラ スモシユム
--	---	------------------------------------	---	--------------------------------	----------------------------------	--

脊髄癆	筋力アリ 健患ノ界不明 失調 膝蓋反射ナシ ワエストワアル症狀 神經痛様ノ痛アリ 視神經萎縮ヲ起ス 膀胱障害 膀胱筋握痛ナシ 心悸ナシ 浮腫ナシ 瞳孔反應ナシ 筋ハ變質性萎縮セズ 發生狀態遲シ
小腦疾病	失調アルモ知覺異常ナシ
脚氣	筋力ナシ 膀胱障害ナシ 膀胱筋握痛アリ 心悸アリ 浮腫アリ
神經炎	膀胱障害ナシ 神經及筋ノ握痛アリ 瞳孔反應ス 筋ハ變質性萎縮ス 發生狀態早シ
中毒	リア應反孔瞳、フイ、ト「癆髓脊角麥」ル見ニ毒中角麥
脊髄炎	筋力ナシ 健部患部ノ界著明 失調ナシ 膝蓋反射アリ 神經痛様ノ痛アリ 眼症狀ナシ

小兒急性脊髄前角炎	筋萎縮早速 腱皮膚反應消失 變性反應アリ 脊髄出血ナシ 膀胱直腸ノ障害ナシ 急ニ起ル 結核ニ關係ナシ
變性性脊髄麻痺	筋萎縮ナシ 反射亢進 變性反應ナシ
急性脊髄炎	脊髄出血アリ
壓迫性脊髄炎	筋萎縮ナシ 反射亢進 膀胱直腸ノ障害アリ 發生徐々 結核ト關係アリ

脊髓性進行性筋萎縮	多發性神經炎	脊 髓 炎
筋萎縮 知覺障害ナシ 膀胱直腸障害ナシ 不全又ハ全變性反應	麻痺ガ萎縮ヨリ先キ 疼痛、知覺異常消失 ナシ ナシ	定型性ニ筋萎縮來ラズ 知覺障害アリ 膀胱直腸障害アリ

腦 卒 中	酒精中毒	阿片中毒	尿毒症 糖尿病 昏睡	腦 膜 炎
藥品内用ノ既往無 瞳孔散大 尿ノ變化ナシ 無熱 項強直ナシ	既往アリ 呼氣ニ酒氣	既往アリ 瞳孔縮小	尿ノ變化	熱アリ 項強直

エ ン ボ リ ー 栓 塞	ト ロ ン ブ ス 血 塞	卒 中
壯年 心瓣膜病アリ 突然ニ起ル 壓迫症狀ナシ 失語症アリ 多ク右側麻痺 麻痺數日ニテ去ル 腎ニ來ラバ血尿 脾肝ニ來ラバ疼痛 肺ニ來ラバ咯血 四肢ニ來ラバ絶脈	老年 脂肪心アリ 徐	老年 心瓣膜病ナシ酒客乃至梅毒 徐、前驅期アリ 壓迫症狀アリ 失語症ナシ 不定 不治

胃圓形潰瘍	疼痛部正中線乃至右胸骨線 疼痛點第XII胸椎ノ左	食後直ニ疼痛 體位ニヨリ疼痛 輕快 (食物ガ潰瘍ニ接スト然ラザルトニヨリ)	多ク吐血、鮮紅	多ク過酸症著明	腫瘍ヲ觸レズ	幼年
胃痛			吐血ハ咖啡様	減酸乃至消失	腫瘍ヲ觸ル	高年
胃瘕	疼痛ハ發作性		吐血下血ナシ			
左肋間神經痛	皮膚ツツマミ上 ゲテ疼痛狀ヲ見 ル本病ハ皺中ニ 疼アリ 疼痛性ハ銳					
膽石疝痛		體位ニ關係ナシ		過酸症ナシ多ク 尿酸症ナシ多ク 黄疸ヲ合併ス	肝及膽嚢ノ腫脹 ヲ觸ル壓痛	
十二指腸潰瘍	右副胸骨線 右	食後一定時ノ 後 體位ニヨリ疼痛 變化ナシ	多ク下血	變化ナシ時ト 併シテ黄疸ヲ合 併ス		

震顫麻痺	筋ノ衰弱ノ感 固有ノ位置 高年ニ多シ 安正時モ震顫 ス 限球震顫ナシ	常習性震顫	元發性	症候性	病
中	多キハ酒、鉛、 水銀		年若	年老	踏
毒			型定	型定不	舞
精神興奮	筋衰弱ナシ 固有位置ナシ			多ハ人大 性候症ク	
老人震顫	難シ、タ 強弱、筋ノ緊 張等ニアル		短過經	長過經	
散在性硬化	壯年ニ來ル 安正時ハ震顫 セズ 限球震顫アリ		ナ状態腦 シ	ア状態腦 リ	
			シ無	睡眠中 障害アリ	

痛増 痛ハ 壓ニ ヨリ 増激	併神 ナ性 シ疾 病ノ 合	消化 障害 常ニ アリ	片吐 ナ物 シ鏡 見上 腫瘍	轉移 スル コト ナシ	羸瘦 惡疫 チ缺 グ
			吐物 鏡見 上腫 瘍中 ニ時 トシ テ痛 惹チ 見ル	往々 鎖骨 上下 窩及 腋窩 ニ轉 移ヲ 見ル	高度 羸瘦 ニ惡 疫
	他ニ 子宮 病、 ヒ ステ リー 神痛 痛 ナ 併ス ルコ ト アリ	間歇 時ハ 全ク 正 常			
	平流 ノ(十) チ胃 ニア テ痛 ノ緩 解セ ルハ 本病 ナ (ロイ ベ)				
		間歇 時ハ 消化 障害 ナシ			

胃液 ニハ 酸ナ シ	腹水 ナシ	肝ト ノ境 界明 カナ リ	呼吸 ニヨ リ運 動セ ズ「 フレ ーリ ヲク ス」 氏法 ニヨ リ位 置ヲ 變ズ ヲリ 變ナ シ	腫瘍 境界 ナク 肝ニ 移行 ス	肝ト ノ境 界明 カナ リ
			呼吸 ニヨ リ運 動セ ズ「 フレ ーリ ヲク ス」 氏法 ニヨ リ位 置ヲ 變ズ ヲリ 變ナ シ		
			黄疽 ナ併 スル コト ナシ	黄疽 ナ併 スル コト ナシ	
			胃症 及胃 擴張 チ 起ス コト ナシ	胃症 及胃 擴張 チ 起ス コト ナシ	
			腫瘍 深部 ニ在 リテ 運動 セズ	腫瘍 深部 ニ在 リテ 運動 セズ	
			下部 ノ癌 ハ狹 窄 状アリ	下部 ノ癌 ハ狹 窄 状アリ	
	往々 腹水 表ハ 變ナ シ			胃癌 ヲリ 限局 著明	大網 腫瘍

消化障害	壯年	盲腸炎	盲腸ノ宿便	盲腸痛	腸重疊	遊走腎	腸腰筋炎
便秘	腫瘍ハ凡ソ隨體	炎ノ症狀アリ	炎症狀ナシ	高年	腫瘍ハ圓柱形	腸管炎性症狀ナシ	
通常腎脾濁音部アリ					血性粘液性ノ下痢	便通異常ナシ	
						通常ノ濁音部ナシ	
						腫瘍ニ腎及脾動脈ヲ伴フテ觸ル	
							消化障害ナシ

膽嚢水腫	腹水	膽嚢留膿	膽嚢痛	膽石	肝下面ノエスピノコック	肝ノアブセ	腎水腫、卵巢嚢腫
位置ニヨリ濁音部變セズ	位置ニヨリ濁音部變ス	熱及惡疫	腫物堅ク凸凹不平	膽石疝痛、黃疸	困難ナリ、大抵ハ振盪アルニヨリ區別ス	化膿熱、消耗性	呼吸運動ヲ伴ハズ
無熱						消	
自覺的ニ殆コト多シ						卵巢嚢腫ハ下部ヨリ發生ス	

肝アブセス (化膿性肝炎)	マラリア	肺結核	エヒノコ ツクス	肝腫瘍	膽嚢擴張	膿胸	肋骨及脊椎 カリエス腹 壁ノ腫瘍
血液ニ寄生物 ナシ	血液ニ「ア ラスモヂー ユム」アリ						呼吸運動ヲ 見ル
規尼涅無功	功						
胸廓ニ變化ナ シ		胸廓變化アリ					
咯痰ニ結核菌 ナシ		咯痰ノ彈力 纖維及結核 菌					
振顫ナシ			包虫振顫				
表面著明ニ變 化セズ				表面突出、 凸凹不平	固有ノ梨子 狀		
濁音上界不明					化膿ナケレ バ無熱		
多ク前ニ高ク 後ニ低シ						濁音上界正	

肝硬變	肝臓癌	澱粉様肝	脂肪肝	急性黄色膽萎縮	梅毒肝
原因種々 榮養侵サル		固有原因、慢性 化膿マラリヤ			原因ハ梅毒、他 ニ梅毒症狀
處々ニ腫大スル 「ナシ」例令スル モ顆粒ハ小ナリ	脾肥大稀	滑澤ニシテ彈力 アリ	表面滑澤質軟		榮養侵カサルル モ硬變ヨリ遅シ
脾肥大往々腹水	脾肥大稀	全身ノ浮腫	脾肥大ナシ、 腹水ナシ		「ガンマ」アラバ 處々腫大ス
壯年	老年				
惡疫ナシ	惡疫アリ				
増大スルモ後小 トナル		漸次増大		急ニ萎縮	
黄疸伴フ「少シ」 尿變化ナシ	黄疸ヲ伴フ「 アリ」	多ク蛋白尿		高度ノ黄疸	

便秘ナシ反 テ下痢黄疸 アリ	無熱、波動 ナシ	表面粗 尿ニ變化ナ シ	老年	腹皮ノ下ニ 腫瘍アリ	狭窄症状ナ シ
便秘アリ、 黄疸ナシ		黑色血腫ハ黒 色尿			
他ニ梅毒症状 アリ	アブセスニハ 熱アリ、波動 アリ	經過ヲ見バ吸 收後ノ分葉肝			
黄疸ナシ 鬱血ナシ		表面滑澤 澱粉肝ハ 蛋白尿			
	無熱	表面平滑	老人ニシテ 黄疸頑固ナ ルトキハ一 考ヲ要ス		
黄疸ナシ		尿ニ變化		腹皮ノ下ニ 腸アリ	
黄疸ナシ					狭窄症状 アリ

腹	無熱 ナシ 漿液性 反應ナシ 硬結ナシ、壓痛ナシ 濁音界高サヨリ巾廣 シ 一様ニ膨滿 腹部突出著明 波動ハ廣ク波及ス	水	熱發 他ニ結核症状アリ 滲出液多クハ血 性 コツホ氏ツベル クリンニ反應ス 硬結アリ壓痛アリ	卵巣囊腫	濁音界ノ巾狭シ 他側ハ一側ヨリ膨 滿セルヲアリ 著明ナラズ 波動濁音部ニ限ル	腎水腫		胃擴張	
---	---	---	--	------	--	-----	--	-----	--

仰臥位ニテハ臍部ハ 鼓音 体位ニヨリ濁音部變 化ス 内診上子宮壓下セラ レ著明動搖ス 淋巴球、腹膜上皮チ 有ス 比重一〇二以下 液ノ蛋白含量二一% 以下 尿ハ通常	臍圍ハ濁音 体位ニヨリテハ濁 音界變化セズ 子宮動キ難ク轉位 ス 試驗穿刺液「パラ アルブミン」チ有 シ圓柱上皮アリ 比重一〇二以上 蛋白含量多シ
尿ニ變化アリ	穿刺前胃洗滌チ 行ヒ、フレリ ツクス氏法チ行 フキハ擴張部ハ 鼓音トシテ表ハ ル

畸形性關節炎 多ク手 續現性 尿酸性物ノ沈着等ノ 症狀ナシ 關節ハ著明ニ變形	急性發作 足ノ拇趾ノ掌趾關節 チ侵ス 發作性	結核性關節炎 他ニ結核ノ變化アリ 關節ハ大ナル變化ナ シ	慢性關節痲痺 炎性症狀甚ダシ 心臟ニ異常アルコト多シ
---	---------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------

他	其	脈	濁心音	心音
鳴心尖ニ縮期ノ觸ルルヲ得	氣管支加答兒及エンボリヲ起シ易シ自覺的ニ苦悶アリ	強(他ニ變化ナシ)	右方ニ延長次テ右室ノ肥大擴張	肺動脈第二音高調
	鬱血症狀	正性時トシテ緊張僅ニ觸ルルヲ得	右室ノ高度肥反シテ多少ノ擴張	肺動脈第二音高調且緊張性調ナラズ
	小動脈ノ異常音(橈骨A、上膊A、手掌A弓)下脚ノ動脈ノ重複音	動	右室濁音界ハ右方ニ延長	肺動脈第二音高調
	失神眩暈ヲ起ス(腦貧血)	肝動脈ヲ觸ルル末梢動脈搏動ヲ見ル	左室ノ擴張及左ノ腋窩線ニ	
	多クハ先天性ニ來ルモノナリ	徐脈ニシテ小變化ナシ	左室ノ擴張、次テ右室ノ擴張、右室ノ擴張	肺動脈第二音弱

急性心内膜炎	網膜出血アリ	大便ニ菌ナシ	ウイグール反應ナシ	縮期ノ雜音アリ	脈絡膜變化ナシ	熱ハ間歇スルモ不正	規尼涅無功	腎痛血尿ナシ
窒扶斯	ナシ	アリ	アリ	時トシテアリ、鑑別ノ値ナシ				
汎發粟粒結核	ナシ				脈絡膜結核			
麻刺利亞						間歇正規	規尼涅有功	腎部疼痛及血尿アリ
偶發ノ心臟雜音				決シテ開張期ノ雜音ナシ吹樣ノ音				

表ノ病臟腎ルナ明著

澱粉様腎	鬱血腎	老縮人腎性	慢性腎炎	急性腎炎	
多量	甚ダ少量	甚ダ多量	通常	少	尿量
低	高	低	通常	高	比重
著明	微僅	少或ハナシ	著明	著明	蛋白質量
少	少	少	多	多	沈澱
缺	次漸ノ状態	現状維持	増大	缺	心ノ肥大

(ヤコブ診断學ヨリ)

表臟肝ルナ明著

脾腹腫水	黄疸	表面	硬度	周圍	
出現	缺	平滑	密	増大	鬱血肝萎縮
缺	缺	平滑	密	小増	硬(第一期)
缺	缺	平滑	密	大増	變硬(第二期)
出現	出現	岩狀	硬	小増	變(二期)
缺	出現	平滑胆腫瘍	密	大増	cholelithiasis
出現	出現	岩狀	硬	大増	癌
出現	出現	分葉ス	硬	大増	梅毒
缺	缺	分葉ス	軟(波動性)	大増	毒狗絲虫
缺	缺	鈍	硬	大増	澱粉肝
缺	缺		軟	大増	膿腫

(ヤコブ診断學ヨリ)

大肥ノ脾	腹痛		水		腹
	在	存	在	存	損缺
脂肪肝	「エヒノコツクス」(單純性)、(稀ニ門脈系統ノ鬱血ニヨリ)、肝充血、肝梅毒、硬變、「エヒノコツクス」(多房性)、肥大性肝硬變、澱粉肝、其他全身傳染即チ單純萎縮、アブセス、ワイル氏病	「エヒノコツクス」、急性黄色肝萎縮、アブセス、梅毒肝	癩、癩痕アル梅毒肝、「エヒノコツクス」、硬變、癒着性門脈炎、澱粉肝(原因ノ證スベ)、充血(末期ニハ必發)、肝ヂストマ病	脂肪肝、肝ノ象皮病、黃疸肝、「エヒノコツクス」、アブセス	

傳染病潜伏期一覽表

麻疹	傳染ヨリ發疹ニ至ルマデ 九日—十四日	百日咳	五日—六日
猩紅熱	五日—六日	虎列拉	二日永キモ三日少キハ一日
風疹	十四日—十七日	赤痢	三日—五日
痘	十三日—十四日	流行性耳下腺炎	七日—十日
水痘	十三日—十五日	肺炎	五日
發疹瘰癧	九日—十二日	インフルエンザ	二日—六日
腸管扶斯	十四日—二十日	黴毒	四週
チフテリ	二日—三日	淋毒	三日—五日
		狂犬病	二十日—二ヶ月

日本藥局方極量

杏仁水	二、〇	八、〇
泡水コロラール	二、〇	六、〇
古爾矢苦武丁幾	二、〇	五、〇
クロシクム酒	二、〇	五、〇
芳香阿片酒	一、五	五、〇
阿片丁幾	一、五	五、〇
寶菱丁幾	一、五	五、〇
麥角	一、〇	五、〇
魯別里丁幾	一、〇	五、〇
莨菪丁幾	一、〇	四、〇
古魯聖丁幾	一、〇	三、〇
安知必林	一、〇	三、〇
フェナセチン	一、〇	三、〇

ホーレル水	〇、五	二、〇
ホミカ丁幾	〇、五	二、〇
コロシントヒヨス丸	〇、五	二、〇
羯答丁幾	〇、五	一、五
非沃斯丁幾	〇、五	一、五
ストロフアン丁幾	〇、五	一、五
南陸越幾斯	〇、五	一、五
安知へプリン	〇、四	二、〇
葯脂	〇、三	一、〇
咖啡涅	〇、三	一、〇
ラクツカリウム	〇、三	一、〇
グフヤマイル	〇、三	一、〇
靨羅膜樟腦	〇、三	二、〇

沃度丁幾	〇、二	一、〇
金硫黃	〇、二	一、〇
蓆酸セリニウム	〇、二	一、〇
クレチソート	〇、二	一、〇
實菱答利葉	〇、二	一、〇
非越幾斯	〇、二	一、〇
沃度仿謨	〇、二	一、〇
莨菪草	〇、二	〇、六
阿片	〇、一五	〇、五
阿片越幾斯	〇、一五	〇、五
石炭酸	〇、一	〇、五
ホドヒルム脂	〇、一	〇、五
醋酸鉛	〇、一	〇、五
卵度大麻越幾斯	〇、一	〇、四
珊篤尼涅	〇、一	〇、三
磷古埕	〇、一	〇、三

巴豆油	〇、〇五	〇、一
鹽酸古加乙涅	〇、〇五	〇、二
古魯聖篤越幾斯	〇、〇五	〇、二
古埕乙涅	〇、〇五	〇、二
莨菪越幾斯	〇、〇五	〇、二
沃度沃度汞	〇、〇五	〇、二
黃色沃度汞	〇、〇五	〇、二
ホミカ越幾斯	〇、〇五	〇、一
硝酸銀	〇、〇三	〇、二
鹽酸莫比	〇、〇三	〇、一
加刺巴豆越幾斯	〇、〇二	〇、〇五
鹽酸ピロカルピン	〇、〇二	〇、〇五

黄色酸化汞	〇・〇二	〇・一
赤色酸化汞		
昇汞		
羯答利斯	〇・〇一五	〇・〇五
硝酸ストリヒニン	〇・〇一	〇・〇二
蕃木鱉子	〇・一	〇・二
硝酸アポモルヒ子	〇・〇一	〇・〇五
ゲウレンチン	一・〇	六・〇
テナプロミン		
勃拉篤里涅	〇・〇〇五	〇・〇二
亞砒酸		

磷	〇・〇〇一	〇・〇〇五
ザリチル酸		
硫酸アトロピン	〇・〇〇一	〇・〇〇三
吐酒石	〇・二	〇・五
鹽酸ヘロイン	〇・〇一	〇・〇三
撒酸水銀	〇・〇二	〇・〇六
スルホナール	二・〇	四・〇
トリチナール		
硫酸銅	一・〇	
硫酸亞鉛		

處方例

本内用處方ハスベテ大人量ナリ、處方ノ量ノ下ニ一ヲ引キ更ニ少量ヲ記セル處方アルハ小兒用十五歳ノ處方ニテ下ノ少量ハ一歳ノ小兒ニ用フル量ナリ大人ノ處方モ禁忌ナラザルモノハ量ヲ參酌シテ小兒ニ用フルコトヲ得小兒ノ處方モ亦大人ニ用フルコトヲ得

利尿劑 Diuretica.

アグリニン	一・〇
右二日量一日三回食後チアラートニツ、ミ内用	
酒石英	一〇・〇
醋酸加里	四・〇
商陸丁幾	三・〇
蒸溜水	一〇〇・〇
右一日量一日三回食後振盪シテ内用ノコト	
醋酸加里	三・〇
硝酸加里	三・〇
ヂウレンチン	二・〇
苦味丁幾	二・〇
水	一〇〇・〇
右一日量一日三回食後内用	

ヂウレンチン	三・〇
右一日量一日三回食後内用	
醋酸テナチン曹達	一・〇
苦味丁幾	二・〇
水	一〇〇・〇
右一日量一日三回食後内用	
實斐答利斯浸	(〇・五)
醋酸加里	一〇〇・〇
單舍利別	一〇三・〇
右一日量一日五回分服	
甘汞	〇・二
ヤラツパ	〇・二
白糖	各二・二
右一日量一日三回分服	

テチン
乳糖
右一日量一日三回食後内用
(一日ナ間歇ス)

〇、八
適宜

甘汞
乳糖
右一日量一日三回分服

一、〇、三

結晶テチン
右一日量一日六回分服

〇、五

ストロアンモン
實答答利斯丁幾

〇、一
四、〇

右混合一日數回四十滴、

醋酸加里
酒石英
ストロファンツース丁幾
蒸溜水
右一日量一日三回食後内用

三、〇
一、二、〇
一、〇、〇
一、〇、〇

硝酸加里
單舍
右一日量一日三回食後内用

六、〇
三、〇
二、〇、〇

ザッレチン
桂皮油
水
右一日量一日三回食後内用

三、〇
一滴
一、〇、〇

杜松實浸
醋剝
海葱
右一日量一日三回食後内用

一、〇、〇
各四、〇

實答答利斯浸
海葱醋
右一日量一日三回食後内用

一、〇、〇
一、五、〇

木賊煎
海葱醋
右一日量一日三回分服

一、〇、〇
一、五、〇

規那煎

(八、〇)
一五〇、〇(一、〇)六〇、〇(一、二歲)

醋剝
商陸丁幾
單舍
右一日量一日三回食後内用
(十五年)

四、〇(一、〇)一、〇(一、二歲)
三、〇(一、〇)五(全)
一、〇、〇

チツレチン
苦味丁幾
水
右一日量一日三回食後内用

三、〇(一、〇)五(一、二歲)
二、〇(一、〇)〇(全)
一五〇、〇(一、〇)六〇、〇(全)

實答丁幾
單舍
水
右一日量一日三回食前内用

〇、五(一、〇)一、二(二歲)
一〇、〇(一、〇)五、〇(全)
八〇、〇(一、〇)三〇、〇(全)

酒石英
單舍
水
右一日量一日三回食後内用

一五、〇(一、〇)二、〇(一、二歲)
一〇、〇(一、〇)五、〇(全)
一五〇、〇(一、〇)六〇、〇(全)

醋酸テチン曹達
乳糖
右爲一包一日三回食後内用
(年少者ニハ用ヒズ)

〇、二
〇、五

ウパウルシ葉浸
單舍
右一日量一日三回食前内用

(八、〇)
一五〇、〇(一、〇)六〇、〇
一〇、〇(一、〇)五、〇

祛痰劑、鎮咳劑

Expectorantia.

鹽酸ヘロイン 〇、〇〇五
 右爲一丸一日三回一粒ヅ、内用

鹽酸モルヒネ 〇、〇〇六
 吐根末 〇、〇〇二
 金硫黃 〇、〇〇三
 甘草末 各一、五
 白糖 各一、五
 水 適宜

右爲三十九粒ヅ、一日三回食間内用

抱水テルピローネ 三、〇〇
 甘草末 一、〇〇
 甘草蒸 二、〇〇
 右爲三十九粒ヅ、一日四回内用

莨菪越幾斯 〇、五
 吐根末 三、〇〇
 蒲公英越幾斯 適宜
 右爲二十九粒一日五回一丸ヅ、
 (主トシテ喘息)

ニトログリセリン 〇、〇〇一
 甘草越幾斯 適宜
 右爲二十九粒一日一丸内用次第ニ増量シ三一
 五粒ニ至ルベシ (主トシテ喘息)

沃度加里 一、〇〇
 鹽酸ヘロイン 〇、〇〇一五

右一日量爲丸一日三回食後内用

炭酸グツヤコール 〇、五
 鹽酸ヘロイン 〇、〇一五
 乳糖 適宜

右一日量一日三回食後内用 (殊ニ結核)

ヂチニン 〇、〇八
 鹽酸ヘロイン 〇、〇二
 乳糖 二、五
 右一日量一日四回食間分服

吐根末 各〇、二
 非沃斯越幾斯 一、〇〇
 硫酸ヒニン 二、〇〇
 白糖 右爲十包一日四―五回食間内用

ポドヒルム脂 〇、一五
 非沃斯越幾斯 〇、〇二
 茴香油糖 五、〇〇
 右爲十包一日二回一包ヅ、内用

コデイン 〇、〇八
 乳糖 一、〇〇
 右爲三包喘息發作時内用

鹽酸莫比 〇、〇五
 吐根末 〇、〇一
 重曹 五、〇〇
 右一日量一日三回食間内用

苦扁桃水 一〇、〇〇
 ギチニン 〇、〇三
 右三日量一日四回十二滴ヅ、水ニ和シ内用

吐根浸(〇、三) 一〇、〇〇
 杏仁水 四、〇〇
 鹽酸ヘロイン 〇、〇二
 右一日量一日五回分服

吐根浸(〇、二) 一〇、〇〇
 アンモニヤ茴香精 二、〇〇
 單舍利別 五、〇〇
 重曹 二、〇〇
 右一日量一日四回分服

杏仁水 四、〇〇
 鹽酸ヘロイン 〇、〇二
 重曹 一〇、〇〇
 水 二、〇〇
 右一日量一日三回食間内用

クロールアンモニウム 五、〇〇
 甘草蒸 二、〇〇
 水 二〇〇、〇〇
 右一日量一日三回分服

攝涅瓦浸(五、〇) 一〇〇、〇〇
 礮砂加苗香精 一〇、〇〇
 單舍利別 一〇、〇〇
 右一日量一日六回分服
 硝酸アミールエーテル 五、〇〇
 苗香油 一〇、〇〇
 右混和二―五滴喘息發作時内用
 アンチスパスミン 一〇、〇〇
 苦扁桃水 一〇、〇〇
 右混和十五滴ツ、一日三回内用
 吐根浸(〇、四) 一五、〇〇(〇、一) 〇、〇〇(一―二歲)
 杏仁水 四、〇〇(一) 一、〇〇(全)
 莨菪越幾斯 〇、〇六 〇、〇一(全)
 單舍 一〇、〇〇 五、〇〇(全)
 右二日量一日數回内用
 吐根浸(〇、四) 一五、〇〇(〇、一) 〇、〇〇(一―二歲)
 杏仁水 四、〇〇(一) 一、〇〇(全)
 アンモニヤ苗香精 二、〇〇 〇、〇三(全)
 單舍 一〇、〇〇 五、〇〇(全)
 右二日量一日數回内用

攝涅瓦浸(八、〇) 一五〇、〇〇(一、〇) 〇、〇〇(一―二歲)
 杏仁水 四、〇〇(一) 一、〇〇(全)
 沃剝 一、〇〇 〇、〇一(全)
 單舍 一〇、〇〇 五、〇〇(全)
 右二日量一日三回食間内用
 アリストレン 〇、五〇(一)
 乳糖 〇、五〇(一)
 右爲一包一日三回内用 (百日疫ニ)
 單仁酸ヒニン 〇、五〇(一)
 乳糖 〇、五〇(一)
 右爲一包一日三回内用
 ビレノール 三、〇〇(一) 〇、〇三
 單舍 一、〇〇(一) 〇、〇五(全)
 水 一五、〇〇(一) 六、〇〇(全)
 右二日量一日三回食間内用

下劑 Cathartica.

蓖麻子油 一五、〇―二〇、〇〇
 桂皮油 一五、〇〇
 右一回臨臥時頓服
 硫酸マグネシヤ 八、〇〇
 右湯ニ和シ空服時期服
 古魯聖篤越幾斯 〇、二五
 藍薺越幾斯 各二、五
 藥刺巴石酸 適宜
 酒精 適宜
 右爲三十丸早朝一―二丸頓服
 藍薺藥刺巴丸 四粒
 右一回ノ量一日二―三回内用
 甘草 〇、六一〇、八
 乳糖 〇、〇五
 右一回ノ頓服量、五時間ヲ經テ功ナキトキ
 ハ更ニ「リチ子油」ヲ與フ

大黃末 一〇、〇〇
 グリセリン 五、〇〇
 右爲三十丸一回五―十九丸頓服
 硫酸マグネシヤ 一〇、〇〇
 苦味丁幾 二、〇〇
 水 一〇、〇〇
 右一日量一日三回食間内用
 (腎炎、脚氣ニ用テ、一日ノ下痢
 二―三回乃至以上ニ及ブベシ)
 旃那葉浸 (一五、〇) 一五五
 硫酸苦土 四五
 右二日量一日三回分服
 大黃浸 (八、〇) 一七五
 重曹 一〇、〇〇
 薄荷油 三滴
 單舍ヲ加ヘ 二〇〇、〇
 右二日量一日三回分服

人工カル、ス泉鹽 一〇、〇
 苦味丁幾 二、〇
 水 一〇〇、〇
 右一日量一日三回食間内用
 (黄疸等ニ用フ)

甘草 〇、六
 ヤーラツパ 〇、五
 右一回ノ頓服量

椒製マヅ子シヤ 〇、八
 薄荷油 1/2 滴
 右一日量一日三回食間内用

甘草 〇、五—〇、〇八(一—二歳)
 乳糖 〇、五—〇、二(全)
 右爲一包一頓分

甘草 〇、〇—一〇、〇五(一—十五歳)
 乳糖 適宜
 右爲一包二時ゴトニ奏効スル迄内用

甘草 〇、五
 ヤーラツパ 〇、四
 乳糖 〇、二
 右爲一包頓服

人工カル、ス泉鹽 一五、〇
 (十歳以上ノモノニ用フ)
 右爲一包頓服

ホミカ丁幾 一、〇—〇、一
 莨菪越幾斯 〇、八—〇、〇一
 大黃舍利 一五、〇—〇、八
 水 一五〇、〇—六〇、〇
 右二日量一日三回内用

健胃劑、收斂劑 所謂マーゲンミッテル
 Adstringenta u. Stomaticha (sogenanten Magenmittel)

流動コンヂラゴ越幾斯 三、〇
 ホミカ越幾斯 〇、〇六
 龍膽末 適宜
 右一日量爲丸一日三回食前三十分ニシテ内用

單仁酸ナレキシシ 〇、三
 右爲十包一日三回分服
 (食思増進ノ目的ニ)

次硝酸蒼鉛 二、〇
 龍膽末 〇、一五
 右一日量一日三回分服
 (食思増進ノ目的ニ)

重碳酸ナトリニウム 五、〇
 次硝酸蒼鉛 二、〇
 ホミカ越幾斯 〇、〇六
 右一日量一日三回食後四十分ニシテ内用
 (過酸)

重曹 四、〇
 ザロール 一、五
 ホミカ越幾斯 〇、〇六
 右一日量一日三回食後四十分ニシテ内用
 (胃擴張等ニ用フ)

硝蒼 二、〇
 ザロール 一、五
 右一日量一日三回食間内用
 (胃腸ノ制腐及止痢)

重曹 四、〇
 硝蒼 二、〇
 莨菪越幾斯 〇、〇六
 右一日量一日三回食後四十分ニシテ内用
 (過酸症)

纈草丁幾 〇、五
 白糖 二、〇
 右爲五包一日一包食間内用(コレラニ用フ)

タカチアスターゼ 〇、八
 重曹 三、〇
 右一日量一日三回食後直チニ内用
 (消化劑)
 硝蒼 一、一
 黄連末 一、五
 レソルチン 一、五
 右一日量一日三回食間内用
 (食思増進ノ目的ニ)
 重曹 五、〇
 タカチアスターゼ 〇、八
 莫若越幾斯 〇、六
 龍膽末 〇、五
 右一日量一日三回食後直チニ内用
 重曹 四、〇
 硝蒼 一、〇
 ホミカ越幾斯 〇、〇
 ゲンチアナ末 〇、五
 假麻 〇、五
 右一日量一日三回食後四十分ニシテ内用

流動コンヂュランゴ越幾斯 三、〇
 苦味丁幾 二、〇
 ホミカ丁幾 〇、六
 水 一、〇
 右一日量一日三回食前三十分ニシテ内用
 流動コンヂュランゴ越幾斯 三、〇
 苦味丁幾 二、〇
 重曹 四、〇
 水 一、〇
 右一日量一日三回食前三十分ニシテ内用
 流動コンヂュランゴ越幾斯 二、五
 苦味丁幾 二、〇
 ホミカ丁幾 〇、六
 カスカラサグラタ越幾斯 〇、〇
 水 一、〇
 右一日量一日三回食前三十分ニシテ内用
 (ゴトニ常習ノ便秘アルトキニ)
 重曹 一、〇
 橙皮丁幾 五、〇
 グリセリン 一、〇
 水 二、〇
 右一日量一日三回食後内用

ペプシン 四、〇
 稀鹽酸 一、〇
 橙皮丁幾 五、〇
 單舎 二、〇
 水 二、〇
 右一日量一日三回食後二十分ニシテ内用
 ペプシン 一、一
 稀鹽酸 一、〇
 水 一、〇
 右一日量一日三回食後二十分ニシテ内用
 デルマトール 二、五
 次ザリチール酸蒼鉛 二、〇
 タンニン酸チレキシン 〇、三
 右一日量一日三回食間内用(止痢)
 ゴム漿 各二、〇
 單舎 二、〇
 水 二、〇
 右一日量一日三回食間内用
 (ゴトニ腸加答兒)

苦味丁幾 各二、〇
 芳香丁幾 各二、〇
 單舎 各二、五
 酒精 二、〇
 水 二、〇
 右一日量一日三回食間内用
 (食思増進ノ目的ニ)
 タカチアスターゼ 一、〇
 ホミカ越幾斯 〇、〇
 右一日量一日三回食後直チニ内用
 (食思増進ノ目的ニ)
 鹽酸 五、〇
 苦味丁幾 二、五
 右混和一日三回食後直チニ十二滴ツ、
 水ニ和シ内用
 クレチソート 六、〇
 龍膽丁幾 二、四
 右混和一日三回五滴ツ、膠囊ニ入レテ内用
 (胃腸ノ異常酸酵)

蕃木鼈丁幾 二、〇
 阿片丁幾 三、〇
 カスカリヲ丁幾 一〇、〇
 右混和一日三回食間二十滴ツ、水ニ混シテ
 内用(止痢)
 コンヂユランゴ煎(一五、〇) 一八〇、〇
 稀鹽酸 二〇、〇
 水ヲ加ヘテ 二〇〇、〇トス
 右一日量一日三回食後内用(胃痛)
 大黃根浸(八、〇) 一七五、〇
 重曹 一〇〇、〇
 薄荷油 三滴
 單舎ヲ加ヘ 二〇〇、〇トス
 右一日量一日三回食後内用(胃加答兒)
 鹽酸コカイン 〇、一
 苦扁桃水 一〇、〇
 右十滴ツ、一日三回内用(胃痛)

ナルトフナルム 一、〇
 乳糖 一、〇
 各一日量一日三回食前内用(胃痛)
 沃度丁幾 五滴
 水 一〇〇、〇
 右一日量一日三回分服(頑固ノ嘔吐)
 規那煎(六、〇) 一〇〇、〇
 稀鹽酸 一〇、〇
 右一日量一日三回食前三十分ニシテ内用
 (強壯健胃)
 アンチヂゼンテリクム 一〇、〇
 單舎 八、〇
 水 一〇〇、〇
 右一日量一日三回分服(赤痢)
 酒石英 五、〇
 右一回頓服量(吃逆ノ頑固ナルモノニ用フ)
 酒石酸 三、〇
 全上

薄荷葉浸(一一、〇) 二〇〇、〇
 單舎 一〇、〇
 右一日量一日六回分服(盲腸炎)
 阿片 〇、〇八
 乳糖 一、〇
 右一日量一日三回分服(盲腸炎)
 アスピリン 〇、三
 重曹 二、〇
 右一回頓服量食後内用(頑固ノ嘔吐)
 半夏浸(八、〇) 一〇〇、〇
 薑根丁幾 一〇、〇
 右一日量一日三回分服(頑固ノ嘔吐)
 土益十二枚ヲ一〇〇、〇ニ煎シ次方ヲ加フ
 半夏 九、〇
 雀苔 四、五
 薑根 一八〇、〇
 右一日量一日數回分服(頑固ノ嘔吐)

◎デルマトール 〇、八 〇、一(一歳)
 乳糖 〇、五 〇、二(全)
 右爲一包一日三回内服
 ◎タンナルビン 〇、七 〇、一(一歳)
 乳糖 〇、五 〇、二(全)
 右爲一包一日三回内服
 タンニীগエン 〇、八 〇、一(一歳)
 タンフナルム 〇、七 〇、一
 乳糖 〇、五 〇、二
 右爲一包一日三回内服
 甘汞 〇、〇四 〇、〇二(一歳)
 デルマトール 四、〇 〇、六
 乳糖 一、〇 〇、五
 右一日量一日三回食間内用
 ドーフル 〇、〇五 〇、〇一(一歳)
 乳糖 〇、五 〇、一
 右爲一包一日三回内用

コロンボ煎 (八、〇) 一五、〇
 次硝酸蒼鉛 四、〇—〇、五
 ゴム漿 適宜—全
 單舎 一〇、〇—五、〇
 右二日量一日三回食前内用

次撒里矢爾酸蒼鉛 〇、七—〇、二 (二歲)
 乳糖 〇、二—〇、一
 右爲一色一日三回内用

規那煎 (八、〇) 一五、〇
 乳糖 六〇、〇—二〇、〇 (二歲)
 單舎 一五、〇—二〇、〇
 右二日量一日三回食前内用

硝酸 〇、七—〇、二 (二歲)
 乳糖 〇、五—〇、一
 右爲一包一日三回内用

石灰水 三〇、〇
 右混乳料一日三回分服

タカザアスターゼ 〇、五—〇、二 (二歲)
 重曹 一〇、〇—二、〇
 右爲一包一日三回食後内用

規那煎 (八、〇) 一五、〇—一〇、〇 (六、〇、〇)
 稀鹽酸 一〇、〇—五、〇
 單舎 一〇、〇—五、〇
 右二日量一日三回食前内用

ヘフシン 一、〇—〇、三
 稀鹽酸 〇、五—〇、一
 單舎 一〇、〇—五、〇
 水 一五、〇—〇、〇
 右二日量一日三回食後内用

重曹 三、〇—〇、五
 硝酸 二、〇—〇、二
 葦岩越幾斯 〇、〇—〇、〇五
 右一日量一日三回分服

單仁酸ナレキシシ 〇、五—〇、二 (二歲)
 乳糖 〇、五—〇、二
 右爲一包一日二回食前二時間ニシテ内用
 (食思増進ノ目的ニ)

阿片丁幾 〇、八—〇、一 (二歲)
 單舎 一〇、〇—五、〇
 水 一五、〇—〇、〇
 右二日量一日三回食前内用

稀鹽酸 一、〇—〇、一
 コンヂェランゴ越幾斯 五、〇—〇、五
 單舎 一〇、〇—五、〇
 水 一五、〇—〇、〇
 右二日量一日三回食前内用

強壯劑及興奮劑 Roborantia u. Exitantia.

鹽酸ヒニン 〇、三
 還元鉄 〇、五
 右一日量爲丸一日三回食後直チニ内用但鉄劑内用中ハ單仁ヲ有スル飲食料ヲ禁ズベシ

鹽酸ヒニン 〇、二五
 還元鉄 〇、五
 蔗糖 〇、一
 右一日量爲六丸一日三回食後内用

テレピンチン油 〇、五
 右一日量膠囊ニ入レ一日三回食後直チニ内用

亞砒酸 〇、〇六
 黑椒末 一、五
 甘草末 三、〇
 ゴム漿 適宜
 右爲六十丸一日三回三粒ツ、食後内用
 (麻刺利亞、淋巴腺炎等ノ惡疫)

還元鉄 〇、三
 亞砒酸 〇、〇六
 甘草末 一、五
 ゴム漿 適宜
 右一日量爲丸一日三回食後内用

枸橼酸鉄 五、〇
 龍膽末 一、〇
 龍膽越幾斯 三、〇
 右爲六十九粒二粒ツ、一日三回食後内用
 乳酸鉄 五、〇
 右爲六十九粒一日三回二粒ツ、食後内用
 硫酸鉄 各九、〇
 炭酸加里 一、二
 トラカントゴム 適宜
 右爲六十九粒ツ、一日三回食後内用
 規那煎(五、〇) 一〇〇、〇
 稀鹽酸 一、〇
 赤酒 三〇、〇
 右一日量一日三回食前十分ニシテ内用
 肝油 二〇、〇
 桂皮水 二〇、〇
 右一日量乳劑トナシ一日三回食間内用

スコット乳菓 一五、〇
 桂皮水 一五、〇
 右一回頓服量就眠時ニ内用
 卵黄 三、〇
 赤酒 二〇、〇
 單舍 一〇、〇
 水 一〇、〇
 右一日量一日數回内用
 廣東仁參煎(三一五、〇) 一〇〇、〇
 ナキタリチヌチアリザート 三十滴
 右一日量一日數回食間内用
 五%廣東仁參煎 一〇〇、〇
 卵黄 二個
 單舍 八、〇
 右一日量一日數回食間内用
 滿鐵鉄ペプトン液 一五、〇
 單舍利別 一〇、〇
 水 一〇、〇
 右一日量一日三回食後内用

沃鉄舍利別 一〇、〇
 單舍 八、〇
 水 一〇〇、〇
 右一日量一日三回食後内用
 カンフナル 〇、〇
 コフェイン 〇、三
 右一日量爲丸一日三回分服
 カンフナル 二、〇
 乳糖 〇、四
 右一日量一日三回分服
 麝香 〇、〇
 コフェイン 〇、一
 乳糖 〇、五
 右一回頓服量二―三時間チヘガテ、内用セ
 シム
 ホーレル水 〇、六
 單舍 八、〇
 水 一〇〇、〇
 右一日量一日三回食後内用

酒精 四〇、〇
 複方規那丁幾 二〇、〇
 水 三〇、〇
 右一日量一日三回食前内用
 規那丁幾 二、〇
 水 一〇〇、〇
 右一日量一日三回食前内用
 炭酸クレチソート 〇、五
 右一日量爲丸一日三回食後内用
 プランヂー 二〇、〇
 卵黄 二個
 單舍 八、〇
 水 一〇〇、〇
 右一日量一日數回分服
 肝油 二五、〇
 石灰水 二八、〇
 薄荷油 一滴
 桂皮舍利別 一〇、〇
 右一日量一日三回分服

(一歳位)

沃鉄舍利別 一五、〇—一、〇〇(一歳)
單舍利別 一〇、〇—五、〇
水 一五〇、〇—六〇、〇
右二日量一日三回食後内用

カンフチアル 〇、〇五—〇、〇一(一歳位)
安息香酸 〇、〇五—〇、〇一
乳糖 〇、五—〇、一
右爲一包一日五回内用

規那煎(カ) 一五〇、〇—(カ)六〇、〇(一年)
稀鹽酸 一〇、〇—〇、一
單舍利 一〇、〇—五、〇
右二日量一日三回食前内用

ホーレル水 〇、八—〇、一
林檎酸鉄丁幾 三、〇—〇、五
單舍利 一〇、〇—五、〇
水 一五〇、〇—六〇、〇
右二〇量一日三回食後内用神經劑、強壯劑

驅虫劑 Antihelmintica.

サントニン 〇、〇一五
ヤイラツパ末 〇、五—一、〇
右一日量一日三回分服(蛔虫)

チモール 二、〇
ヤイラツパ末 一、〇
右一日量一日三回分服(十二指腸虫)

(a) チモール 三、〇
ナフタリン 〇、五
右爲丸一回ノ頓服量、與二頓分

(b) 蓖麻子油 一五—二〇、〇
桂皮油 一五、〇
右一回ノ頓服量、與二頓分

(a) (b) ナ與へ就眼前ニ下劑ヲ與へ、翌朝ノ空腹時チモールヲ與へ、凡一時三十分間後ニ更ニ下劑ヲ與フ、朝飯ハ與ヘズ
本法ハ之レヲ隔日ニ行フ
(十二指腸虫ノ驅出)

チモール 二、五
ギム漿 三〇、〇
以上一回ノ洗腸料
(蟯虫ノ驅除ニ用フ)

石榴根皮 (四〇、〇—五〇、〇)
水 三〇〇、〇

冷浸スル「二十四時間後煎出シテ濾過液」
〇〇、〇ヲ得之ニ
薑根舍利別 一五、〇
ヲ加ヘテ一回ノ頓服量 (蟯虫ノ驅除)
本法ハ凡四—五日前ヨリ可及的ノ流動食ト苛烈性ノ食料ヲ與フベシ

サントニン 〇、〇三—〇、〇〇五(一歳)
ヤイラツパ末 〇、三—〇、一
乳糖 〇、五—〇、一
右爲一包一日三回内用

チモール 一、〇
爲丸膠囊ニ入レテ與フ頓服

止血劑

Blutstillungsmittel.

麥角浸(三〇) 一〇〇、〇
 杏仁水 四、〇
 酸化アドリナリン 二十滴
 右一日量一日數回分服 (咯血)
 エルゴチン 〇、三
 ナチニン 〇、〇八
 鹽酸ヘロイン 〇、〇一五
 右一日量爲丸一日三回分服 (咯血)
 過クロール鉄液 六滴
 右一回ノ頓服量水ニ和シ内用 (吐血)
 過クロール鉄液 一、〇
 單舍利別 一〇、〇
 鹽化アドリナリン 二十五滴
 水 一〇〇、〇
 右一日量一日數回分服 (吐血、下血)

一%の鹽化アドリナリン 一、五—〇、一
 單舍利別 一〇、〇—五、〇
 水 一五〇、〇—六〇、〇
 右二日量一日三回食前内用 (血尿)
 過クロール鉄液 二、〇—〇、二
 麥角越幾斯 一、五—〇、一五
 單舍利別 一〇、〇—五、〇
 水 一五〇、〇—六〇、〇
 右二日量一日三回食前内用

雜劑

アガリチン 〇、〇〇五
 右一回ノ頓服量爲丸臨臥時内用 (止汗)
 アトロピン 〇、〇〇〇五
 右一回頓服量爲丸臨臥時内用 (止汗)
 沃度加里 一、〇
 苦味丁幾 二、〇
 單舍利別 一〇、〇
 水 一〇〇、〇
 右一日量三回食後内用 (驅梅、吸狀等)
 昇汞 〇、〇〇一
 右爲一丸一日三回一丸ツ、食後内用(驅梅)
 水楊酸汞 六、〇
 甘草末 二〇、〇
 龍膽末 適宜
 右爲六百粒一日三回一粒ツ、食後内用 (驅梅)

昇汞 〇、二
 白礬土 六、〇
 右爲六十丸一粒ツ、一日三回食後内用 適宜
 ガリセリン 六個—十個
 ェノサン 右一日量一日三回食後内用 (淋毒)
 ザロール 二、五
 右一日量一日三回食後内用 (淋毒)
 ソリール 六個
 右一日量一日三回食後内用 (ヒステリー)
 纈草浸(五、〇) 一〇〇、〇
 プローム加里 四、〇
 單舍利別 一〇、〇
 右一日量一日三回食後内用 (ヒステリー)

プローム加里 三、〇
 アンチピリン 一、〇
 蝦製麻痺涅矢亞 〇、五
 右一日量一日三回食後内用 (神經衰弱)
 阿片末 〇、〇六
 ザロール 一、五
 右一日量一日三回食間内用 (糖尿病)
 阿片 〇、一
 乳糖 一、〇
 右一日量一日三回食間内用 (鉛中毒)
 蝦製マカ子シヤ 一、五
 岩薺越幾斯 〇、〇六
 右一日量一日三回分服 (脚氣)
 重碳酸ナトリウム 三、三
 酒石酸 三、〇
 單舎 一、〇
 蒸餾水 一、〇
 右一日量一日數回分服 (所謂セルテル水)

寶斐答利斯葉浸(〇、五) 一〇〇、〇
 單舎利別 八、〇
 右一日量一日數回分服 (心臟藥)
 ゴーラツギキタリスヂアリザート 四十滴
 單舎利別 八、〇
 蒸餾水 一〇〇、〇
 右一日量一日數回分服 (心臟藥)
 ザリチール酸曹達 三、〇
 單舎 一〇〇、〇
 水 一〇〇、〇
 右一日量一日三回食後内用 (神經痛)
 ザロフエン 三、〇
 右一日量一日三回食後内用 (神經痛)
 アスピリン 三、〇
 乳糖 一、〇
 右一日量一日三回食後内用 (神經痛)
 アンチピリン 一、二
 乳糖 一、〇
 右一日量一日三回食間内用 (神經痛、解熱)

ピラミドリン 〇、五
 乳糖 一、〇
 右一日量一日三回分服 (解熱、鎮痛)
 ザリチール酸那篤留誤 四、〇
 橙皮丁幾 五、〇
 水 二〇〇、〇
 右一日量一日三回食後内用 (神經痛)
 プローム加里 八、〇
 プローム安門 各四、〇
 プローム那篤留誤 二〇〇、〇
 水 二〇〇、〇
 右一日量一日三回食後内用 (頭痛、不眠、神經痛、痙攣等)
 沃度ソツケーン 六、〇
 水 一〇〇、〇
 右一日量一日三回十五—三十滴、食後内用 (動脈硬變)
 ヨゲピン 一五、〇
 水 一〇〇、〇
 右一日量一日三回食後内用 (動脈硬變)

ヨヒンピン錠 六個
 右一日量一日三回分服 (陰萎)
 抱水クロラール 一、〇
 水 五〇、〇
 右一回頓服量不眠時ニ用フ
 ヴエロナール 〇、三
 乳糖 〇、五
 右一回頓服量不眠ニ用フ
 アンチフェブリン 一、〇
 乳糖 一、〇
 右一日量一日五回分服 (解熱)
 アンチフェブリン 三、〇
 白糖 各一、〇
 アラビアゴム 適量
 水 適量
 右三十五トナシ一日二—四回一—三丸、内用 (解熱)

丸劑ヲ作ル一覽表

薬品	一丸ノ含量	稠着材料	賦形薬
昇 汞 丸	0.001	ゲンチアナ×	甘草末
撒 汞 丸	0.01	”	”
硫酸アトロピン丸	0.0005	”	”
アガリチン丸	0.005	”	”
硝酸ストリヒニオン丸	0.001	”	”
亞砒酸丸	0.001	”	”
蘆薈ヤララツバ丸	ā 0.05	”	”
規 鐵 丸	ā 0.05	”	”
炭酸クレチソート丸	0.05	ナシ	白陶土
カンホル丸	0.05	ゲンチアナ×	ナシ
麥 角 丸	0.033	ナシ	甘草末
沃 剝 丸	1.0ヲ十五丸ニ作ル	ゲンチアナ×	”
アンチピリン丸	”	”	”
規 尼 涅 丸	0.05	”	”
ヘロイン丸	0.005	”	”
阿 片 丸	0.01	”	”

一〇七

アスピリン 一、〇〇〇、一（二歳）
 白糖 一、〇〇〇、二
 右爲一包一日三回食後内用（神経痛）
 クレチソール 八、〇〇〇、一（二歳）
 ゴム漿 適宜
 単舍利別 一、〇〇〇、五〇〇
 水 一、五〇〇、〇〇〇
 右二日量一日三回食後内用
 （塞扶斯、肺炎、止痢、腸管ノ消毒）
 プロロム那篤留談 二、〇〇〇、三
 プロロム加里 二、〇〇〇、三
 プロロム安門 一、〇〇〇、五
 単舍利別 一、〇〇〇、〇〇〇
 水 一、五〇〇、〇〇〇
 右二日量一日三回食後内用（神経劑）
 沃剝 一、〇〇〇、〇〇〇
 ナミカ丁幾 一、〇〇〇、〇〇〇
 単舍利別 一、〇〇〇、〇〇〇
 水 一、五〇〇、〇〇〇
 右二日量一日三回食後内用（吸收、神経劑）

ホーレル水 〇、八〇〇、一
 沃剝 一、〇〇〇、〇〇〇
 単舍利別 一、〇〇〇、〇〇〇
 水 五、〇〇〇、〇〇〇
 右二日量一日三回食後内用（神経劑）
 ミグレイン 〇、五〇〇、〇〇〇
 乳糖 〇、五〇〇、〇〇〇
 右爲一包一日三回内用（頭痛）
 沃剝 一、〇〇〇、〇〇〇
 麥角越幾斯 一、〇〇〇、〇〇〇
 単舍利別 一、〇〇〇、〇〇〇
 水 一、五〇〇、〇〇〇
 右二日量一日三回食後内用

一〇六

皮下注射薬

Injectionsmittel.

注射器ノプラツツ一〇用ノモノヲ用フ

薬名	用量	主治
エーテル	一—二筒	興奮
一〇%カンホルチレフー油	一—二—三筒	全
一〇%カンホルエーテル	全	全
二〇%ザリチル酸ナトリウム ヨフエイム	毎日I $\frac{1}{2}$ —I筒 静脈注射	ロイマチス及其他ノ 神經痛
一〇%鹽化アドレナリン水	一筒	止血
一%莫比水	I $\frac{3}{4}$ —I $\frac{1}{2}$ —一筒	鎮痛
實菱丁淺	I $\frac{1}{2}$ —一筒	脈ノ不正、結代呼吸ノ不 利チヤノ一セ
ガキタリスゲアリザータ	全	全
五%ピラミドーン水	一—二筒	慢性神經痛
〇、五%硝酸ストリヒニーン水	毎日I $\frac{1}{5}$ —I $\frac{1}{3}$ 筒	顔面神經麻痺 黒内障(顳顬部) 膀胱麻痺(膀胱部ニ)

麥角越幾斯水(一ニ對シグリセリ)	一—二筒	止血
一%鹽酸アポモルヒ子	I $\frac{3}{4}$ —I $\frac{1}{2}$ —一筒	催吐
一%ヨロニン水	毎日I $\frac{1}{4}$ —I $\frac{1}{2}$	陰萎
一%鹽酸ピルカルピン水	I $\frac{1}{2}$ —一筒	發汗
〇、五%アトロピン水	I $\frac{1}{5}$ —I $\frac{1}{2}$ 筒	ピロカルピン莫比中毒
アツトリチン	一アンプル	ロイマチス性疼痛
五〇%アンチピリン水	半筒	眼科ニ顳顬部
一、一〇%食鹽水		眼科ニ結膜下注射
〇、五%石炭酸水		鞏膜炎ニ結膜下注射

吸入料

Inhalationsmittel.

一日三回—四回五分ヨリ十五分ニテ病症ニヨリ參酌スベシ

三%重曹水
三%食鹽水
杏仁水

各一〇、〇
四、〇

肺癆氣管支加答兒

イヒチチナル球 (婦) 〇、一五
イヒチチナル 三、〇
カ、ナ

阿片坐藥 〇、〇五
阿片末 二、五
柯々阿脂

銀坐藥 (尿道用十個ノ量) 〇、五
硝酸銀 三、〇
カ、ナ

麥角阿片坐藥 (尿道用) 〇、〇五
麥角越幾斯 〇、一
阿片 〇、二
カ、ナ

莫比坐藥 (尿道用) 〇、〇〇五
鹽酸莫比 〇、〇〇五
柯々阿脂 〇、五

一一三

水銀坐藥 〇、四
水銀軟膏 適宜
カ、ナ
右一肛門坐藥料(蟻虫)

尿道坐藥 (婦人) 〇、〇〇三
硫酸亞鉛 〇、〇〇三
古加乙涅 〇、五
柯々阿脂

銀球 〇、一
可溶性銀 〇、一五
イヒチチナル 三、〇
カ、ナ

洗腸藥及洗滌藥

Klystier u. Ausspülungs Mittel.

石炭酸 〇、二
コカイン 〇、一
水 一〇〇、〇
右鼻腔散布料

ナレーフ油 六、〇
加里瀧汁 七、〇
酒精 七、五
重蒸煎上ノ攪拌、十分鹼化後

水 一七、〇ヲ入レ攪拌
酒精 二二、五ヲ入レ濾過ス
以上局所洗滌料

(A) 鷄卵二個ヲ冷水二五、〇ト攪拌
(B) 澱粉二〇、〇ヲ二〇、〇% 葡萄糖液一五〇、
〇ト共ニ煮沸
(B) 液ニ赤酒五〇、〇ヲ加ヘ冷却後(A) 液ヲ
徐々ニ加ヘ攪拌スルコトキ卵白ノ凝固セザ
ルヲ要ス
之ニペプトン四、〇 食鹽二、〇ヲ入ル
以上一回ノ洗腸料

赤酒 三〇、〇
プローム加里 四、〇
アラビアゴム漿 各二〇、〇
水 右一回ノ洗腸料

〇、五%加里石鹼水 二〇〇—三〇〇、〇
右一回ノ催下洗腸料

ナレーフ油 三〇〇、〇
リチ子油 六〇、〇
右一回ノ催下洗腸料

微溫湯 三〇〇、〇
右一回ノ催下洗腸料

〇、五%加里石鹼水 二五〇、〇
リチ子油 三〇〇、〇
右一回ノ催下洗腸料

一一三

抱水クロラール 一、五—(小兒ニハ)〇、二—(〇)
 ゴム漿 右一回ノ洗腸料 五〇、〇
 〇、五%タンニン水 一〇〇〇、〇
 右一回ノ洗腸料
 二%石炭酸水 右洗滌料
 ナレーフ油 八〇〇、〇
 右一回高壓洗腸料
 一%リゾール水 右洗滌料
 一、〇%加里石鹼水 右洗滌料
 二%硼酸水 右洗滌料

二%重曹水 右胃洗滌料
 〇、五—一%アルゾール水 三〇〇、〇—一五〇、〇
 洗腸料
 一、二五%撒酸水 二〇〇、〇—一五〇〇、〇
 右洗腸料
 苛性加里 三、〇
 酒精 九、〇
 グリセリン 一五、〇
 水 三〇〇、〇
 右皮膚塗擦料 (ベルツ氏液)
 〇、二%硝酸銀水 四〇〇、〇
 右洗腸料

外用藥

沃度仿謨 一、五
 コロジニム 右創面塗布用 一五、〇
 沃度仿謨 一〇、〇
 サツサフラス油 二、〇
 右創面ニ用フ
 酸化亞鉛 各二五、〇
 阿列布油 右濕疹ニ用フ
 硝酸ナトロン 二〇〇、〇
 水 八、〇
 右消炎劑トシテ用フ
 單仁酸 五、〇
 グリセリン 二〇、〇
 水 二五、〇
 右收斂止血及消炎劑

羯布羅 五、五
 フゼリン 右凍瘡ニ用フ 五〇、〇
 硫酸亞鉛 二、五
 醋酸鉛 一五、〇
 沒藥丁幾 五〇、〇
 フゼリン 右瘰癧ニ用フ 五〇、〇
 沃度 〇、一五
 沃度加里 二、五
 水 二、〇
 豚脂ヲ加ヘ 二五、〇トス
 右消炎劑
 二〇%イヒチチンフゼリン 右爲消炎劑、凍傷及腹膜炎
 一〇%薄荷精 右爲驅風劑濕布料 一一五

ペラトリート
チレーフ油
豚脂チ加へ
〇、二五
適宜
二五、〇トス

右塗布料(神經痛ニ用フ、
ロイマチス性疼痛)

ウイロソソ軟膏
酸化亜鉛
安息香脂
五、〇〇
五、〇〇

アイロールパスター

アイロール
グリセリン
各一〇、〇

ゴム漿
白陶土
各二〇、〇

ラツサルパスター

ザリチール酸
二、〇〇

豚脂
二、〇〇

ワセリン
三、〇〇

澱粉
各二五、〇

亞鉛華
各二五、〇

ウンゲル軟膏

白降汞
一、〇〇

白露バルサム
五、〇〇

ウイロソソ軟膏
三、〇〇

ウイロキンソソ軟膏

加里石鹼
各一〇、〇

エーテル
各一〇、〇

硫黄華
二〇、〇

ワセリン
二〇、〇

複方ナフトール軟膏

ベタナフトール
一五、〇

加里石鹼
五〇、〇

沈降性炭酸石灰
一五、〇

ラノリン
一〇、〇

炭酸加里軟膏

炭酸加里
二〇、〇

硫黄華
二〇、〇

單鉛膏
六〇、〇

沃剝軟膏

沃剝
各〇、三

重曹
五、〇

チンクパスター

酸化亜鉛
各一〇、〇

ゴム漿
各一〇、〇

白陶土
各二〇、〇

グリセリン
各二〇、〇

デルマトールパスター

デルマトール
四、〇

亞鉛華
各二〇、〇

澱粉
各二〇、〇

豚脂(三%ノ安息
香酸チ含ム)

六〇、〇

沃度第一液(喉頭塗布料)

沃度
〇、〇、三

カルホル
〇、〇、三

メントール
〇、〇、三

沃度加里
二、〇、〇

グリセリン
二、〇、〇

第二液ハ沃度ナ〇、四トス

石油

白露バルサム
二〇、〇

右塗擦料(虱)
一、〇〇

ナフトール
一〇、〇

チレーフ油
一〇、〇

右塗布料(虱)
一〇、〇

酸化亜鉛
一〇、〇

ザリチール酸
一〇、〇

澱粉
一〇、〇

カンホル
〇、三、〇

右散布料
〇、三、〇

ザリチール酸
〇、三、〇

滑石末
五、〇、二

亞鉛華
五、〇、二

右散布料
五、〇、二

ザリチール酸
五、〇、二

滑石末
五、〇、二

亞鉛華
五、〇、二

右散布料
五、〇、二

Aへブラ軟膏
二〇、〇

酸化鉛
二〇、〇

チ冷水適宜ニ研和粥狀トナシ重湯煎ニテア
二〇、〇

タ、メツ、
二〇、〇

阿列布油 八〇、〇
 ナ加ヘタエズ攪拌シ十分硬膏化シタル後冷却更ニ
 ラブエンデル油 一、〇
 ナ加フ

Bヘブラ軟膏
 酸化鉛 三〇、〇
 ナレフ油 七〇、〇
 ラブエンデル油 一、〇
 ノ比例ニテAノ如ク作ル

イヒチチールパスター 各一二、五
 亞鉛華 濃粉
 イヒチチール 一、〇
 黄色ワゼリンナ加ヘテ五〇、〇トス
 二〇%フナルマリンアルコール
 手掌足蹠多汗ニ塗布料トス

石炭酸 一一八
 コカイン 一〇、〇
 右鼻腔噴霧料 一〇、〇

肝油 一〇、〇
 メントール油 一〇、〇
 右混和腹部塗布料 (腹膜炎) 一〇、〇

イヒチチール 一〇〇、〇
 ワゼリン 一〇〇、〇
 右混和腹部塗布料 (腹膜炎) 一〇〇、〇

クロ、ホルム 二、五〇
 非沃斯越幾斯 二、〇〇
 右混和神經痛ニ塗布料トス

撒膏水 一、一〇
 ザリチール酸 二〇、〇
 グリセリン 一、〇〇
 苛性加里 一七〇、〇
 皮膚塗布料 (化粧用)

アルコール 各五、〇
 白露バルサム 五滴
 薄荷油 五、〇
 グリセリン

流動蘇合香 各三〇、〇
 ナレフ油
 右塗布料 (疥癬ニ用フ)

沃度フタルムコロシユーム 一、五
 沃度フタルム 一、五
 コロシユーム

六%沃度ワヅケン 五、〇
 右塗布料 (横痃) 三滴
 格魯兒酸加里 三〇〇、〇
 薄荷油 三〇〇、〇
 水 右含嗽料

過滿俺酸加里 一〇〇、〇
 蒸餾水 右含嗽料

硼酸 二〇、〇
 水 右含嗽料

過滿俺酸加里 一五、〇
 水 右塗布料 (亞布天)

硝酸銀 一、〇
 蒸餾水 一〇、〇
 右塗布料 (亞布天)

〇、〇五—〇、〇二%昇汞水 一〇、〇
 右尿道注入料

一%沃度仿護膜漿 一〇、〇
 右尿道注入料

三%硼酸水
精製密
右口内塗布料 (ゾール)
等分

六%鹽剝水
グリセリン
右口内塗布料 (ゾール)
各等分

五%テシンフェクトール水
右塗布料 (疥癬)

キシロフタルム
澱粉
右撒布料 (乾燥劑)
等分

テルマトール
右撒布料 (乾燥)

一〇%沃度仿護グリセリン
右ブルンス氏注入料

一一〇

〇、三—〇、五%プロタルゴール水
右尿道注入料
一〇、〇

〇、〇二%イトロール水
右尿道注入料
一〇、〇

〇、五%硫酸亞鉛水
右尿道注入料
一〇、〇

〇、〇五—〇、一—〇、二—〇、四%硝酸銀水
右尿道注入料
一〇、〇

メヅタイン
チレーフ油
右塗布料 (鎮痛)
各等分

◎點眼藥 Augenarznei.

黃降汞ラノリン 〇、一—〇、五

ラノリン 四、〇〇

甘扁桃油 二、〇〇

ワゼリン 五、〇〇

〇、二%硫酸銅水

一、二—二、二% ヲカイン水

〇、三—〇、五% 硫酸亞鉛水

一—二% 硝酸銀水

〇、三—〇、五% 硝酸銀水

二% アトロピン水

一% ホモアトロピン水

〇、五% 撒酸エゼリ水

一% 明礬水

一% ピロカルピン水

〇、四% 硫酸銅ワゼリン

〇、五% フルチレスチン水 (二% 重曹水ニ溶解セルモノ)

五% ピチクタミン水

一% デチニン水

白降汞ワゼリン

ラノリン

甘扁桃油

ワゼリン

〇、三—一—〇、四% 硫酸銅水

一% アドリナリン水

〇、一—
四、〇〇
二、〇〇
五、〇〇

一一一

鹽化安門 一、〇〇
 稀酒精 四〇、〇〇
 サフラン 〇、二〇
 硫酸亞鉛 二、五〇
 樟腦 〇、八〇
 蒸餾水 四〇〇、〇〇

ホルスト氏液

右二十四時間温浸シ其間屢々振盪シ濾過シタルモノナリ

第一ホルスト氏液

ホルスト氏液 等分
 蒸餾水 等分

第二ホルスト氏液

ホルスト氏液 一分
 蒸餾水 二分

◎眼散布劑及擦過劑

- 蒸氣製甘汞
- 硼酸末
- 結晶硫酸銅
- 結晶硝酸銀

◎眼卷料

- 二%硼酸水
- 〇、一%昇汞水
- 〇、五—一%鉛糖水 (潰瘍ニ禁忌ス)
- 〇、二%カメレチン (膿漏)

藥物應用上ノ注意

藥名	禁忌スベキモノ	注意スベキモノ
阿片莫比	高熱、腦充血、衰弱、呼吸器病	二—三年ノ小兒、老人、心瓣膜病、妊娠
クロ、ホルム	心臟病、動脈瘤、肺ノ疾病	嬰兒、老人、貧血、衰弱家、肥胖家、癲癇、腦充血ノ癖アルモノ
抱水クロラール	胃ノ炎症及潰瘍性病、ヒステリー	心筋ノ疾病、腸窒扶斯、黃疸、老人、小兒、急性熱性病
亞硝酸アミール	動脈瘤、アテローム變性ヲ患フモノ、癲癇發作ノ初メヨリ顔面ノチアノーゼアルモノ	

鹽 剝	酸 類	海 葱	纈 草	蕃 木 髓 子
	過剰ノ醸酸ヲ兼子タル消化不良	腎炎、消化不良、下痢	高熱	
大量ハ中毒スコトニ小兒ニ然リ		連用スベカラズ		蓄積作用アリ

ヂ ギ タ リ ス	酒 精	コ ル シ ク ム 子	物 拉 篤 里 涅	プ ロ ー ム 加 里
心臟代償機能アルモノ、動脈壓ノ高キモノ、將ニ代償機能ヲ得ントスルモノ	幼年神經興奮家、肺出血ノ素因アルモノ、心臟疾病アルモノ	腸胃ノ炎症状態、衰弱セルモノ	虚弱家(虚脱ヲ起スコアリ)	
蓄積作用アリ、五―六日ニシテ止ムベシ、嘔氣嘔吐ハ中毒ノ前徴ナリ	大量ニ失スベカラズ			小兒ハ大量ニヨリ往々下痢ス 老人ハ衄血 心臟病者ハ浮腫ヲ増スコアリ

甘 汞	昇 汞	汞 劑	ナ フ タ リ ン	攝 綿 支 奈
腎臟ヨリ來ル水腫(無効有害)	貧血、腎臟病者、下痢患者	消化不良、營養不良、 結核、衰弱、妊娠、 脫疽性潰瘍、 高熱		
	食後ノ内服 蛋白ハ反對藥ナリ 廣キ部ニ外用スレバ中毒ス	口内炎ニ注意スベシ	尿道ニ刺激症狀ヲ起シ蛋白尿ヲ出ス コアリ	小兒ハ暈眩シ易シ多キニ失スベカラ ズ

肝 油	鉄 劑	苦 味 劑	硝 石	亞 砒 酸
一年未滿ノ小兒、消化不良ノモノ、 下痢アルモノ	熱病者、多血家、内臟コトニ腦充 血、出血シ易キモノ、心臓器質病	多血家	腸胃ノ炎、衰弱者	老人、嬰兒、消化障害アルモノ、 發熱スルモノ、腸部充血、嘔吐、 下痢ノ傾アルモノ、妊婦、授乳婦、 出血ノ傾アルモノ
夏期ハ如何ナル人モ休藥スベシ	食後ニ與フベシ 單仁チ有スル飲料ヲ止ムベシ 久用スベシ			食後ニ與フベシ 外用スルモ中毒スルコアリ

杜松實	吐酒石	蘆薈	大黃及葯刺巴	旃那古魯聖篤
腎ノ急又ハ亞急性炎アルモノ	胃腸ノ炎、衰弱、妊娠	妊娠、出血シ易キ痔、腸ノ炎症	腸粘膜ニツヨキ炎症アルモノ	腸ニ炎症アルモノ
	老人小兒ニハ注意スルカ又ハ全ク與フベカラズ			妊婦ニ大量ヲ與フベカラズ

硫麻	單仁	硝酸銀	硫酸銅	醋酸鉛
腸ニ炎症アルモノ	胃加答兒、多血、常習便秘		下痢ヲ起シ易キモノ	顯著ノ消化不良、動脈硬變
高老虛弱家ニ注意スベシ	久シク用フベカラズ		小兒ノ下痢ニハ廢スベシ	便秘アルモノニハ注意スベシ

Rp.=取
 M.=混
 D.=與
 S.=記
 f.=作
 C.=加
 gr.=グラム
 gtt.=滴
 ā.=各
 l.a.=藥局方
 Pro.diē.=一日量
 Pro.dosis.=一回量
 ad.=加
 q.s.=適宜
 Inf. 浸劑
 Decoct. 煎劑
 Maceracio 冷浸劑
 Solut. 溶液

處方ニ用フル略字ノ重ナルモノ

三ヶ月以下	$\frac{1}{48}$
3-6m	$\frac{1}{24}$
6m-1j	$\frac{1}{12}$
1-2j	$\frac{1}{8}$
2-3j	$\frac{1}{6}$
3-4j	$\frac{1}{4}$
4-7j	$\frac{1}{3}$
7-14j	$\frac{1}{2}$
14-25j	$\frac{2}{3}$
25-60j	1

藥品ノ用量

金 硫 黃	遠 志	礞 砂	耶 僕 蘭 日 葉	醋 剝
胃加答兒	胃、腸加答兒ノモノ	熱發及胃腸ノ炎アルモノ 肺結核コトニ咳嗽甚シキモノ	肺水腫ノ傾アルモノ 心臟病患者	
	連用ハ消化障害アリ			大量ヲ反覆スレバ血液及腎ヲ浸シ血 尿ヲ漏ス

Rp. Natr. brom. 5,0
 Ag. dest. 100,0
 S. Früh, Mittags, u. Abends
 2 Esslöffel.

蒸餾水 一〇〇,〇
 右一日三回朝晝夕、二食匙
 ツ、内用ノリ

處方

Rp. Camphorae. 1,0
 Sacchari albi 5,0
 M. f. Pulv. divide in partes
 Aegnalis NoX
 D. ad. Chartam paraffinatum.
 S. alle 2 Stünd. 1 Pulv. mit
 etwas Wasser zu nehmen.

樟腦 一,〇
 白糖 五,〇
 右爲十包巴刺質紙ニ包ミ
 與フ少量ノ水ヲ以テ二時
 間毎ニ一包ツ、内用ノリ

處方

Rp. Argenti nitrici 0,3
 Boli albae 15,0
 f. c. Aq. dest. q. s. Pil No
 100. Consp. Bol. alb. D. S.
 täglich 3 pil. später 5 Pil.

硝酸銀 〇,三
 白陶土 一五,〇
 右溫和之ニ適宜ニ蒸餾水ヲ
 加ヘ丸劑百粒ヲ作リ更ニ白
 陶土ヲ散布シテ與フベシ
 シ一日三回ツ、内用ノリ
 後増量

處方

一三三

處方例

Rp. Natrii. bicarb. 3,0
 Aq. dest. 100,0
 S. Zur Inhiatsston.

重曹 三,〇
 蒸餾水 一〇〇,〇
 右吸入料

處方

Rp. Thymol. 3,0
 Naphtarin. 0,5
 M. f. pil. auf 1 mal.

チモール 三,〇
 ナフタリン 〇,五
 右爲丸頓服

處方

Rp. Acidi tannici 5,0
 glycelini. 45,0
 M. D. S. Ausserlich zu pinseln.

單仁酸 五,〇
 ガリセリン 四五,〇
 右塗布料

處方

Rp. Kalii jodati. 1,0
 Tinct. amar. 2,0
 Sir. simp. 8,0
 Ag. dest. 100,0
 M. D. S. 3x täglich
 nach dem Essen.

沃度加里 一,〇
 苦味丁幾 二,〇
 單舍利別 八,〇
 蒸餾水 一〇〇,〇
 右一日三回食後内

處方

一三二

比較的世界ニ用ヒラル、新薬

薬名	化学上の性質	主治	製量
アセトヒリン	アセチルサリチル酸トアソチベリンノ化合物	解熱	一日量 丸1.0
ソゾヨドール酸	サヨードサラフェノール硫酸	防腐	2—3%
鹽化アトリナリン	副腎ノ有効成分 $C_{10}H_{15}NO_3$	止血	1/40ノモノ内用又ハ塗布 一日量 20—30grtt.
アガリチン	溶葉松苗ノ有効成分	止汗	一日量 0.02—0.03
アガリン	チアゾロミソナトリユームト酢酸那篤留酸ノ複鹽	利尿	一日量 0.25—0.5

アイロール	没食子酸化沃度化着鉛	防腐劑沃度防護代用品	
アスタチン	パラアミノ安息香酸エチールエステル	鎮痛劑 知覺麻痺劑	一日量 0.3—0.5
アリストール	重沃度化チモール	沃度防護代用品	
アスピリン	アツエチールザリチール酸	解熱 其他 ロイペチス	一日量 .25—3.0
安息香酸着鉛		乾燥、收斂、腸ノ防腐	一日量 1.0—2.0
硫酸セリドニン	白屈菜中ノアルカロイド	胃腸症 胃痛	一回量 0.1—0.5 一日三—四回

一川水

チトロンエン	枸橼酸トリパラフェニチヂェット	解熱劑 神經痛劑	一回量 0.5—1.0 一日量 6.0ニ至ルコトヲ得
チニソ	鹽酸萘爾比涅エチエール 依翁冠	萘比代用	一日量 0.006—0.008—0.1
エーラツヂキタリス		ヂキタリスノ 有効分	一日量 凡40gitt.
結晶ヂキトキシソ		全	一日量 凡0.001
鹽酸エフエドリソ	麻黄アルカロイド	散瞳藥	10%水溶液 一二滴點眼
チイカイソA	$C_{10}H_{27}NO_4CHL + H_2O$	局所麻痺	眼 2% 鼻 5—10% 喉 2—4% 内用一日量 0.15以下

和 羅 藥 品 名 目

	日本藥局方藥品名目	同 羅 甸 名 目	一極 回量	一極 日量	日本藥局方藥品名目
い	熔製硝酸銀 (グ)	Argentum nitricum Fusum	0,03	0,20	噶囉仿謨 () 格魯兒亞鉛 () 格魯兒酸加留謨 ()
	印度大麻越幾斯 (グ)	Extractum Cannabis indicae	0,10	0,40	
	印度大麻草 (グ)	Herba Cannabis indicae			
ろ	魯別利亞丁幾 (グ)	Tinctura Lobeliae	1,0	5,00	格羅謨酸 () 古魯聖篤實 () 古魯聖篤丁幾 () 古魯聖篤越幾斯 () 古魯聖篤菲沃斯丸 ()
	蘆 蒼 (グ)	Aloë			
は	發泡古魯胃謨 (グ)	Collodium epispasticum			古爾矢佩謨子 () 古爾矢佩謨酒 () 古 垚 乙 涅 () 胡 麻 油 ()
	發烟硝酸 (グ)	Acidum Nitricum Fumans			
	巴豆油 (グ)	Oleum Crotonis	0,05	0,10	
	芳香阿片酒 (グ)	Vinum Opii aromaticum			
	硼酸 (グ)	Acidum boricum			
	抱水格魯拉爾 (グ)	Chloralum hydratum	2,00	6,00	
	白降汞 (グ)	Hydrargyrum Praecipitatum album			
	麥角 (グ)	Secale cornutum	1,00	5,00	
	麥角越幾斯 (グ)	Extractum Secale cornuti			
	蕃木鼈丁斯 (グ)	Tinctura Strychni	0,50	2,00	
に	蕃木鼈越幾斯 (グ)	Extractum Strychni	0,05	0,15	英法絆創膏 () 依的兒 () 鉛 醋 () 鹽 酸 () 鹽酸古加乙涅 () 鹽酸亞剝莫兒必涅 () 鹽酸規尼涅 () 鹽酸必魯加兒比涅 () 鹽酸莫兒比涅 ()
	蕃木鼈子 (グ)	Semen Strychni	0,10	0,20	
ほ	乳 糖 (グ)	Saccharum Lactis			え
へ	剝度比爾謨脂 (グ)	Resina Podophylli	0,10	0,50	て
こ	百露拔爾撒謨 (グ)	Balsamum peruvianum			阿 片 () 阿 片 丁 幾 () 阿 片 越 幾 斯 () 阿片安息香丁幾 () 亞爾答亞根謨 () 亞刺昆亞護謨 () 亞鉛華軟膏 () 亞砒砒酸 () 亞砒酸加留謨液 () 亞硝酸亞密爾 () 安知歇貌林 () 安知必林 () 安母尼亞水 ()
	吐 根 丁 幾 (グ)	Radix Ipecacuanhae			
	吐 根 酒 (グ)	Tinctura Ipecacuanhae			
	吐 酒 石 (グ)	Vinum Ipecacuanhae			
	吐 酒 石 酒 (グ)	Stibio-Kalium tartaricum	0,2(催吐)	0,5(全)	
	吐 銅 礬 (グ)	Vinum Stibiatum			
	吐 銅 礬 兒 散 (グ)	Cuprum sulfuricum aluminatum			
ち	知 母 爾 (グ)	Pulvis Doveri			あ
	重炭酸那篤留謨 (グ)	Ammonium chloratum			
	重酒石酸加留謨 (グ)	Thymolum			
	實麥答利丁幾 (グ)	Natrium bicarbonicum			
	實麥答里斯葉 (グ)	Kalium bitartaricum			
り	龍膽越幾斯 (グ)	Tinctura Digitalis	1,50	5,00	お
	硫 酸 銅 (グ)	Folia Digitalis	0,20	1,00	
	硫 酸 那 篤 留 謨 (グ)	Extractum Gentianae			
	硫 酸 麻 僞 涅 雙 謨 (グ)	Acidum sulfuricum			
	硫 酸 亞 篤 羅 必 涅 (フ)	Cuprum sulfuricum	1,0(催吐)	—	
	硫 酸 亞 鉛 (グ)	Natrium sulfuricum			
	硫 酸 莫 兒 比 涅 (フ)	Magnesium sulfuricum			
	磷 (フ)	Atropinum sulfuricum	0,001	0,003	
わ	黃 色 沃 度 汞 (グ)	Zincum sulfuricum	1,0(催吐)	—	す
	黃 色 酸 化 汞 (フ)	Morphinum sulfuricum	0,03	0,1	
	華 攝 林 (グ)	Phosphorus	0,001	0,005	
こ	柯 々 阿 脂 (グ)	Hydrargyrum iodatum	0,05	0,20	揮發芥子油 () 揮發硫 酸 () 強發泡膏水 () 杏 仁 水 () 規 那 皮 () 稀 鹽 酸 ()
	加 刺 拔 兒 豆 (グ)	Hydrargyrum Oxydatum flavum	0,02	0,1	
		Vaselinum			
		Oleum Cacao			
		Semen Physostigmatis			

品 名 目 一 覽

一極 回量	一極 日量	日本藥局方藥品名目	同 羅 甸 名 目	一極 回量	一極 日量
0,03	0,20	噶 囉 仿 謨 (ゲ)	Chloroformium		
0,10	0,40	格 魯 兒 亞 鉛 (ゲ)	Zincum chloratum		
		格魯兒酸加留謨 (ゲ)	Kalium chloricum		
1,0	5,00	格 羅 謨 酸 (ゲ)	Acidum chromicum		
		古 魯 聖 篤 實 (ゲ)	Fructus Colocynthis		
		古魯聖篤丁幾 (ゲ)	Tinctura Colocynthis	1,0	3,0
		古魯聖篤越幾斯 (ゲ)	Extractum Colocynthis	0,05	0,2
0,05	0,10	古魯聖篤菲沃斯丸 (ゲ)	Pilulae Colocynthis et Hyoscyami	0,5	2,0
		古爾矢佩謨丁幾 (ゲ)	Tinctura Colchici	2,0	5,0
		古爾矢佩謨子 (ゲ)	Semen Colchici		
		古爾矢佩謨酒 (ゲ)	Vinum Colchici	2,0	5,0
2,00	6,00	古 垚 乙 涅 (ゲ)	Codeinum	0,05	0,2
1,00	5,00	胡 麻 油	Oleum Sesami		
		英 法 絆 創 膏	Emplastrum adhaesivum anglicum		
0,50	2,00	依 的 兒	Aether		
0,05	0,15	鉛 醋 (ゲ)	Liquor plumbi subacetici		
0,10	0,20	鹽 酸 (ゲ)	Acidum hydrochloricum		
		鹽 酸 古 加 乙 涅 (ゲ)	Chininum hydrochloricum	0,05	0,2
		鹽 酸 亞 剎 莫 兒 必 涅 (フ)	Apomorphinum hydrochloricum	0,01	0,05
0,10	0,50	鹽 酸 規 尼 涅	Chninium hydrochloricum		
		鹽 酸 必 魯 加 兒 比 涅 (フ)	Pilocarpinum hydrochloricum	0,02	0,05
		鹽 酸 莫 兒 比 涅 (フ)	Morphinum hydrochloricum	0,03	0,10
		て 的 列 並 底 油	Oleum Terebinthinae		
		阿 片 (ゲ)	Opium	0,15	0,5
0,2(催吐)	0,5(全)	阿 片 丁 幾 (ゲ)	Tinctura Opii simplex	1,5	5,0
		阿 片 越 幾 斯 (ゲ)	Extractum Opii	0,15	0,5
		阿 片 安 息 香 丁 幾 (ゲ)	Tinctura Opii benzoica		
		亞 爾 答 亞 根	Radix Althae		
		亞 刺 昆 亞 護 謨	Gummi arabicum		
		あ 亞 鉛 華 軟 膏	Unguentum Zinci		
		亞 砒 酸 (フ)	Acidum arsenicosum	0,005	0,02
		亞 砒 酸 加 留 謨 液 (フ)	Liquor Kalii arsenicosi	0,5	2,00
1,50	5,00	亞 硝 酸 亞 密 爾 (ゲ)	Amylium nitroscum		
0,20	1,00	安 知 歇 貌 林 (ゲ)	Antifebrinum	0,4	2,0
		安 知 必 林 (ゲ)	Antipyrinum	1,0	3,0
		安 母 尼 亞 水	Aqua Ammoniae		
		撒 里 矢 爾 酸	Acidum salicylicum		
1,0(催吐)	—	撒 里 矢 爾 酸 那 篤 留 謨	Natrium salicylicum		
		撒 里 矢 爾 酸 比 蘇 (フ)	Physostigminum salicylicum	0,001	0,003
0,001	0,003	斯 知 偃 密 涅			
		醋 酸 加 留 謨	Kalium aceticum		
1,0(催吐)	—	醋 酸 鉛 (ゲ)	Plumbum aceticum	0,10	0,50
0,03	0,1	珊 篤 寧 (ゲ)	Santoninum	0,10	0,30
0,001	0,005	揮 發 芥 子 油 (ゲ)	Oleum Sinapis aethereum		
		揮 發 硫 酸	Acidum sulfuricum dilutum		
0,05	0,20	強 發 泡 膏	Unguentum vesicans fortius		
0,02	0,1	杏 仁 水 (ゲ)	Aqua pruni armeniacae	2,0	8,0
		規 那 皮	Cortex Chinae		

硫酸亞錒羅必涅 (ト) Atropinum sulfuricum 0,001 0,003			醋 酸 加 留 謨		
	硫 酸 亞 鉛 (グ)	Zincum sulfuricum	1,0(催吐)	—	醋 酸 鉛 (グ)
	硫 酸 莫 兒 比 涅 (ト)	Morphinum sulfuricum	0,03	0,1	醋 酸 錒 寧 (グ)
	磷 (ト)	Phosphorus	0,001	0,005	
わ	黃 色 沃 度 汞 (グ)	Hydrargyrum jodatum	0,05	0,20	揮 發 芥 子 油 (グ)
	黃 色 酸 化 汞 (ト)	Hydrargyrum Oxydatum flavum	0,02	0,1	
か	華 攝 林	Vaselinum			杏 仁 那 皮 酸 黃
	柯 々 阿 脂	Oleum Cacao			規 稀 金 硫
	加 刺 拔 兒 豆 (グ)	Semen Physostigmatis			綿 馬 越 幾 斯
	加 刺 拔 兒 豆 越 幾 斯 (ト)	Extractum Physostigmatis	0,02	0,05	
	咖 啡 涅 (グ)	Coffeinum	0,30	1,0	昇 華 硫 黃 (ト)
	煨 製 硫 酸 加 爾 叟 謨	Calcium sulfuricum ustum			
	苛 性 加 里 (グ)	Kali causticum			昇 華 硫 黃 膏 (ト)
	苛 性 那 篤 倫 (グ)	Natrum causticum			松 脂 硬 膏 (ト)
	煨 製 麻 僞 涅 矢 亞	Magnesia usta			稀 酸 攝 留 謨 (ト)
	羯 答 利 斯 (グ)	Cantharides	0,015	0,05	酒 石 酸 精 (ト)
	羯 答 利 斯 丁 幾 (グ)	Tinctura Cantharidum	0,5	1,5	
	甘 汞 (グ)	Hydrargyrum Chloratum			酒 蒸 留 水 (ト)
	甘 草 羔 (グ)	Succus Liquiritiae			次 炭 酸 鐵 膏 (ト)
	肝 油	Oleum Jecoris			次 弱 發 泡 膏 (ト)
	含 糖 百 弗 聖	Pepsinum Saccharatum			次 硝 酸 蒼 鉛
よ	沃 度 (グ)	Jodium	0,05	0,2	非 沃 斯 越 幾 斯 (ト)
	沃 度 仿 留 (グ)	Jodoformium	0,2	1,0	
	沃 度 丁 幾 (グ)	Tinctura jodi	0,2	1,0	
	沃 度 加 留 謨 (グ)	Kalium jodatum			
	沃 度 鐵 舍 利 別	Syrupus Ferri jodati			
た	橙 皮 丁 幾	Tinctra Aurantii corticis			精 製 樟 腦 (ト)
	單 寧 酸 膏	Acidum tannicum			
	單 軟 膏	Unguentum simplex			
	單 舍 利 別	Syrupus simplex			
	大 黃	Radix Rhei			
そ	粗 製 硫 酸 (グ)	Acidum sulfuricum crudum			硝 酸 銀 加 硝 石 (ト)
	粗 製 鹽 酸 (グ)	Acidum hydrochloricum crudum			
	粗 製 石 炭 酸 (グ)	Acidum carbolicum crudum			
ら	莨 菪 丁 幾 (グ)	Tinctura Scopoliae	1,0	4,0	硝 酸 斯 篤 利 幾 尼 涅 (ト)
	莨 菪 根 (グ)	Radix Scopoliae	0,07	0,3	
	莨 菪 越 幾 斯 (グ)	Extractum Scopoliae	0,05	0,2	
	莨 菪 擦 劑 (グ)	Linimentum Scopoliae			
	莨 菪 草 (グ)	Herba Scopoliae	0,2	0,6	
	刺 苦 丟 葛 留 謨 (グ)	Lactucarium	0,3	1,0	
う	茴 香 油	Oleum Foeniculi			水 銀 軟 膏
	洩 拉 篤 利 涅 (ト)	Veratrinum	0,005	0,02	
く	過 格 魯 兒 鐵 液	Liquor Ferri sesquichlorati			「トリオナル」 (ト)
	苦 味 丁 幾	Tinctura amara			
	僞 里 設 林	Glycerinum			
や	僞 答 百 兒 加 液 (グ)	Gutta percha			「ヂウレチン」 (ト)
	葯 刺 巴 根 (グ)	Radix Jalapae			燐 酸 古 埤 乙 涅 (ト)
	葯 刺 巴 脂 (グ)	Resina Jalapae	0,3	1,0	
藥 用 石 鹼	Sapo medicatus				
け	結 麗 阿 曹 篤 (グ)	Kreosotum	0,2	1,0	「グアヤコール」 (ト)
	結 纈 草 丁 幾	Tinctura Valerianae			
	結 晶 硝 酸 銀 (グ)	Argentum nitricum crystallisatum	0,03	0,20	
ふ	貌 羅 謨 (グ)	Bromum			「フオルマリン」 (ト)
	貌 羅 謨 加 留 謨	Kalium Bromatum			
	貌 羅 謨 樟 腦	Camphora monobromata	0,3	2,0	
備 考				此表ニ掲載セル藥品名目ハニ就キいろは順ニ序列ス(ト)トアルハ日本藥局方第(グ)トアルハ日本藥局方第極量ハ日本藥局方第四表即	

	0,001 0,003	さ	斯知僱密涅			
	1,0(催吐)一		醋酸加榴謨	(ゲ)	Kalium aceticum	
	0,03 0,1		醋酸鉛	(ゲ)	Plumbum aceticum	0,10 0,50
	0,001 0,005		珊篤寧	(ゲ)	Santoninum	0,10 0,30
	0,05 0,20		揮發芥子油	(ゲ)	Oleum Sinapis aethereum	
um flavum	0,02 0,1		稀硫酸		Acidum sulfuricum dilutum	
		め	強發泡膏		Unguentum vesicans fortius	
			杏仁水	(ゲ)	Aqua pruni armeniacaе	2,0 8,0
			規那皮		Cortex Chinae	
atis	0,02 0,05		稀鹽酸		Acidum hydrochloricum dilutum	
	0,30 1,0		金硫黃		Stibium sulfuratum aurantiacum	0,2 1,0
tum		め	綿馬越幾斯		Extractum Filicis	
			昇汞	(ド)	Hydrargyrum bichloratum	0,02 0,1
			昇華硫黃		Sulfur Sublimatum	
			松脂硬膏		Emplastrum Resinae	
	0,015 0,05		稀酸攝榴謨	(ゲ)	Cerium oxalicum	0,2 1,0
	0,5 1,5	し	酒精		Spiritus	
um			酒石酸		Acidum tartaricum	
			蒸餾水		Aqua destillata	
			次炭酸鐵		Ferrum subcarbonicum	
			弱發泡膏		Unguentum vesicans mitus	
			次硝酸蒼鉛		Bismuthum subnitricum	
	0,05 0,2		菲沃斯越幾斯	(ゲ)	Extractum Hyoscyami	0,2 1,0
	0,2 1,0	ひ	菲沃斯草	(ゲ)	Herba Hyoscyami	0,5 1,5
	0,2 1,0		蓖麻子油		Oleum Ricini	
			砒石解毒劑		Antidotum Arsenici	
is			精製樟腦		Camphora depurata	
			硝酸	(ゲ)	Acidum Nitricum	
			硝酸銀加硝石	(ゲ)	Argentum nitricum cum Kalio nitrico	
		せ	硝酸斯篤利幾尼涅	(ド)	Strychninum nirticum	0,01 0,02
			石炭酸	(ゲ)	Acidum Carbolicum	0,1 0,5
			石灰水		Aqua Calcariae	
idum			赤色沃度汞	(ド)	Hydrargyrum bijodatam	0,02 0,1
m crudum			赤色酸化汞	(ド)	Hydrargyrum Oxydatum rubrum	0,02 0,1
idum		す	水蛭		Hirudines	
	1,0 4,0		水銀軟膏		Unguentum Hydrargyrium cinereum	
	0,07 0,3		▲ 追加之部			
	0,05 0,2	ぞ	「トリオナル」	(ゲ)	Trionalum	2,0 4,0
	0,2 0,6	ち	「ヂウレチン」	(ゲ)	Diuretinum	1,0 6,0
	0,3 1,0		磷酸古哇乙涅	(ゲ)	Codeinum Phosphoricum	1,0 0,3
		り	硫酸比蘇斯知僱密涅	(ド)	Physostigminum sulfuricum	0,001 0,003
	0,005 0,02	く	「グアヤコール」	(ゲ)	Guajacolum	0,3 1,0
lorati		ふ	「フォルマリン」	(ゲ)	Formalinum	
			「フェナセチン」	(ゲ)	Phenacetinum	1,0 3,0
		ゑ	鹽酸「ヘロイン」	(ゲ)	Heroinum hydrochloricum	0,01 0,03
		さ	撒里知爾酸汞	(ド)	Hydrargyrum salcylicum	0,02 0,06
	0,3 1,0	し	商陸越幾斯	(ゲ)	Extractum Phytolacae	0,5 1,5
			「ストロファンツス子」	(ゲ)	Semen Strophanthi	
	0,2 1,0	す	「スルフォナル」	(ゲ)	Sulfonalum	2,0 4,0
stallisatum	0,03 0,20		「ストロファンツス」丁幾	(ゲ)	Tinctura Strophanthi	0,5 1,5
ita	0,3 2,0	備考	此表ニ掲載セル藥品名目ハ日本藥局方第一表即チ藥局ニ於テ常ニ貯藏スルヲ要スルモノニ就キいろは順ニ序列ス (ド)トアルハ日本藥局方第二表即チ所謂毒藥ニ屬ス (ゲ)トアルハ日本藥局方第三表即チ劇藥ニ屬ス 極量ハ日本藥局方第四表即チ大人ニ對スル藥物ニ就キテ之ヲ示ス			

チイカインB		全	全
チイヒニン	規尼涅 エチールエステル	カルボン酸	強壯 解熱
チイロフェン	沃度化 ナルトクレンゾール	イソフヂール	制腐
エキソツン	大黃 ト類似シタルモノ	那ノ瀉下成分	緩下劑
ゲルゼミン	「ゲルゼミユーム」ノ アルカロイド		神經痛
ヘドナール	メチール、 プロピール、 カルピール、 ウレンタール		催眠
			一日量 凡1,0
			潰瘍、創面ニ散布
			0,5チ一日ニ乃至三回
			一日數回 0,0005—0,001ヲ與フ
			凡1,5頓

ヘルミトール	脱水メチレン枸橼酸 ノ六「メチレンアミ ン」化合物	膀胱炎 淋毒性尿道炎等	一日量 凡3-4gr.
ソゾヨドール		寄生虫驅除又ハ 梅毒	1%ノ軟膏トス
イヒタルビン	イヒチナルアルブミ ナート	淋、腸ノ慢性病 結核	一日三回 凡0.5-1.0
ヨードピリン	沃度アンチピリン	解熱 ロイマチス	一日 凡0.5-1.0
ヨードチリン	甲状腺ノ有功成分	甲状腺腫 脂肪過多	一回 凡0.3-0.5 一日 凡1.0-2.0
クレゾール	$C_6H_4CH_2OH$	防腐薬	0.5-1%
ラクトフェニオン	ラクチールパラフェ子 チゲン	解熱 鎮痛 神經痛薬	一日量 0.4-1.0 高熱ナラバ一日 3-5gr.

ロレチン	メタ沃度ナルト酸化 ヒノリンアナ硫酸	沃度仿膜代用	5-10%軟膏 10-20%撒布料
リゾール	石炭酸亞爾加里ト脂 肪石鹼及樹脂石鹼ノ 混合物	石炭酸代用	0.1-1-5%溶液トス
ミグレイン		頭痛等ニ用フ	一日量 凡0.5-1.0
単仁酸チレキシシ	単仁酸フェニールヂ ヒドロヒナッチロン	消化促進 止痢	一日量 凡0.3-1.0
ホルトホルム	パラアミドメタチキ シ安息香酸メチール エステル	局所麻醉 鎮痛	一日量 凡1.0
チキシカンホル	酸化樟腦	呼吸中樞ヲ興奮ス	一日量 0.5-1.0

プロタルゴール	銀ノ蛋白化合物	殺菌劑	0,25-1% 1%—0,5% 2-4%	淋毒 膀胱洗滌 子宮注射
ピタクタニン	「メチールピタレット」 ナル亞尼林色素	制腐殺菌作用アリ		外科眼科ニ用フ 又悪性腫瘍ノ注射料 1%—0,1%
ピラミドン	デメチールアミド アンチピリン	解熱 神經痛藥	一日量 凡0,5—1,0	
ザロフェン	アセチールパラアミ ドザロール	神經痛 ロイマチス	一日量 1,0—3,0	
スアラコール	桂皮酸グワヤコール	肺結核 胃腸加答兒 膀胱炎等	一日量 凡0,5—1,0	
タンナルピン	没食子單仁酸	止痢	1,0—3,0	

タンノホルム	メチーレン重單寧	收斂 腸防腐藥	一日三四回 0,25—0,5	
テチチン	メタサチールキサ ンチン	利尿劑	一日量 0,7—1,0	
チチコール	グワヤコール硫酸 那篤留膜	グワヤコール代用	一日量 1,5—5,0	
チチヂナミン	アルクールチチ尿素	狼瘡、慢性腺腫脹、 角膜潤濁	15—20% 酒精液チ一筒 ヅ、毎日注射	
ウロトロピン	ヘキサメチーレンテ トラミン	利尿(膀胱炎等ニ)	一回 凡0,5	
フリドール	纈草酸メントールエ ステル	ヒステリー 偏頭痛	一回ニ5—20滴 頭痛ニハ5—10滴ヲ塗布	

ク リ ー ル	糖草酸ザエチアル アミッド	ヒスチリ 一痛	0.125ノ膠囊チ一日六個
ク ヅ グ ア ー ン (沃度クヅグア ーソ)	酸素チ飽和セル クセル ン	諸藥ノ賦形藥ト シ吸收セシムル ノ性劑	
(イヒチチ ナルクヅグア ーソ) (沃度付護ク ヅグア ーソ)			
グ ヰ ロ ナ ー ル	ニヒチアル ロ ニ ール尿素	催眠	0.3—0.5—1.0チ頓服
キ セ ロ ホ ル ム	三ゾローム ア フ エ ノ ール替鉛	殺菌、除臭、 分秘、防腐 限燥藥	10%軟膏 振蕩合劑 一回凡0.5—1.0
鹽酸ヨヒソピン	亞弗利加產 「ヨヒソピン」ノ樹皮 及葉ノ有効成分	陰養(感能性)	一回ニ 0.005—0.015チ 1%水溶液一筒ヅ、注射

袖珍内科醫典 終

明治三十九年六月十三日印刷
明治三十九年六月二十日發行

定價金四拾五錢

著 者 若 山 茂 雄
岡山縣岡山市門田屋敷百九十二番地

發 行 者 渡 邊 宗 治 郎
岡山縣岡山市上之町百四十七番地

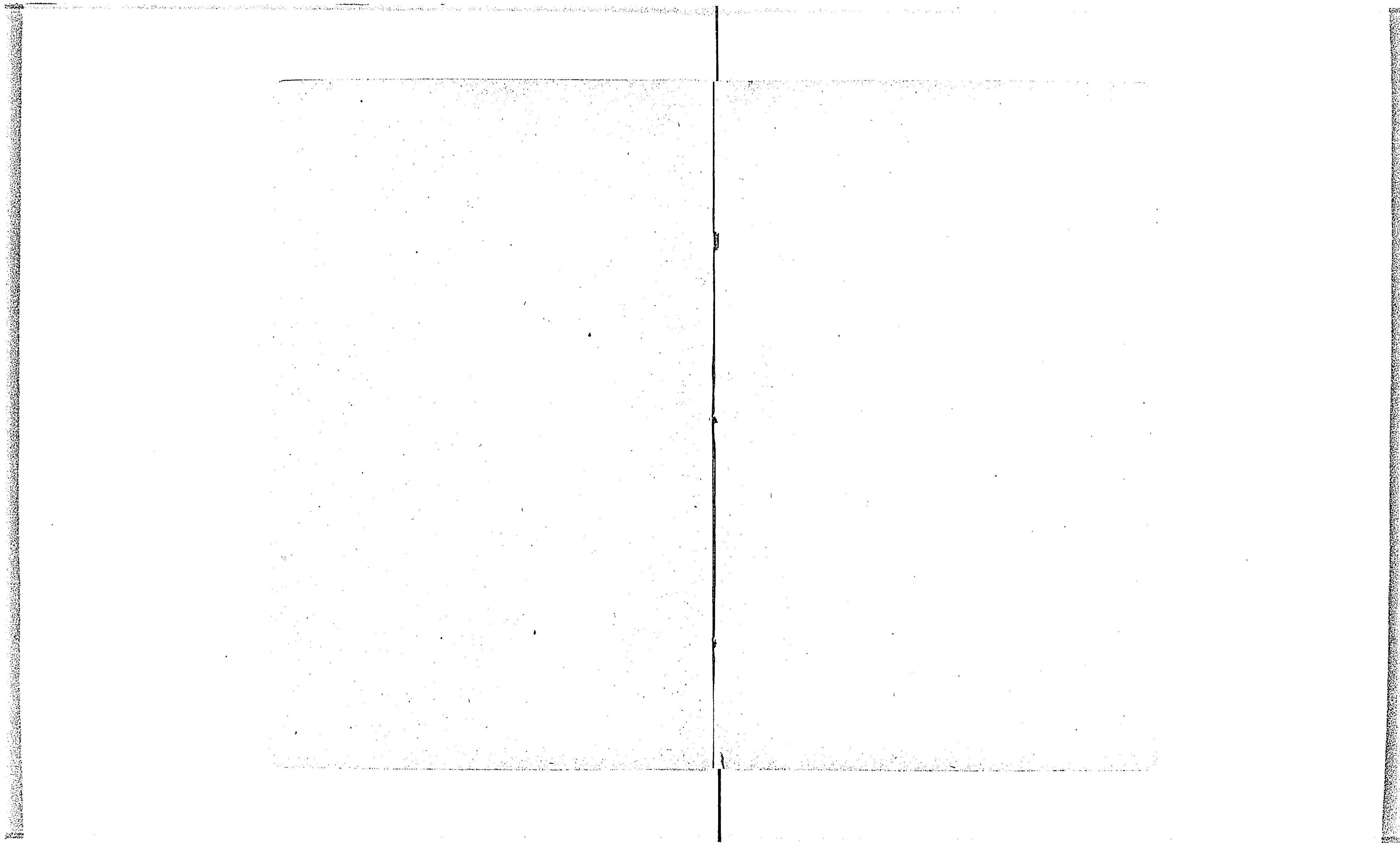
印 刷 者 村 本 三 十 郎
岡山縣岡山市東中山下百二十三番第一地

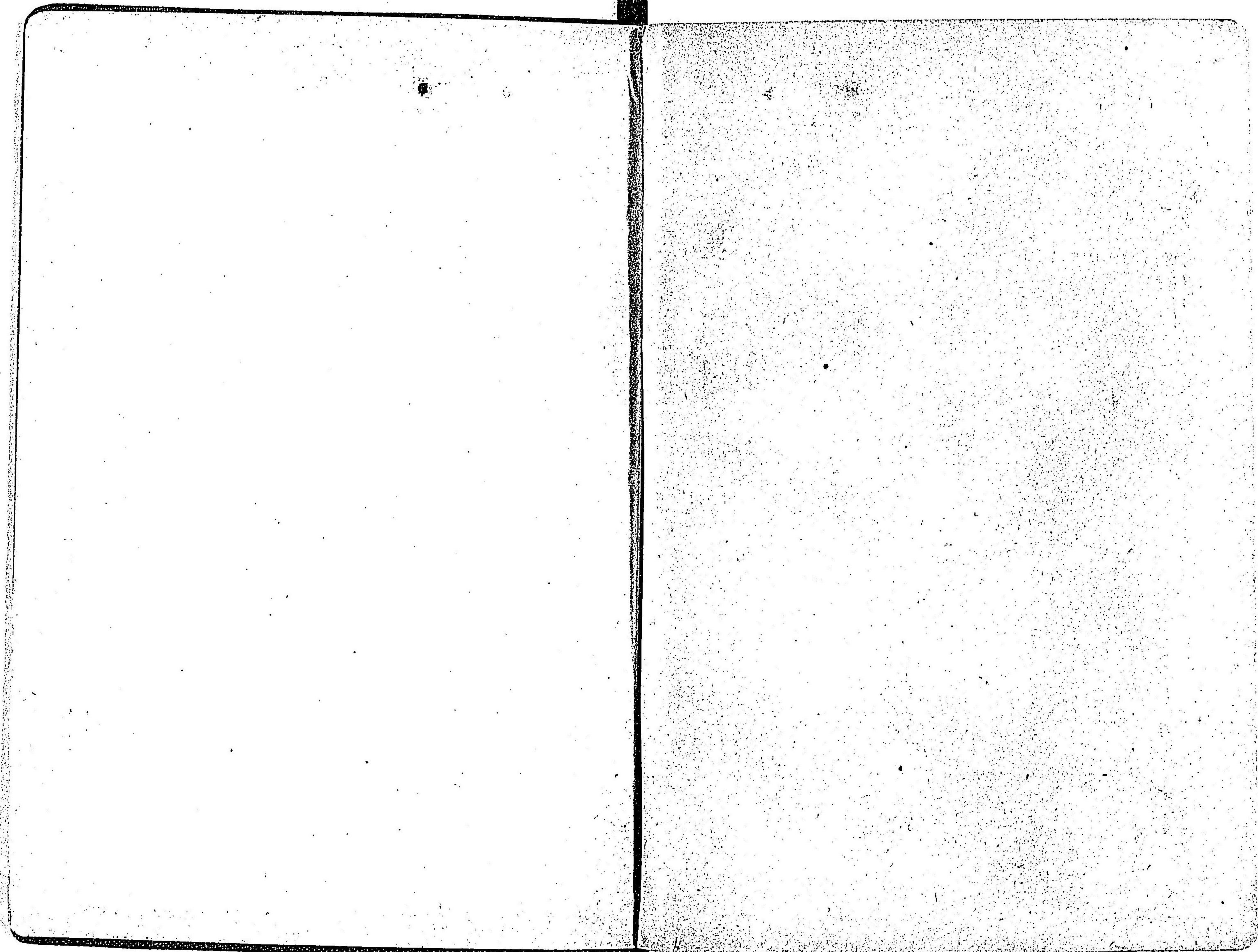
印 刷 所 研 精 堂
岡山縣岡山市東中山下百二十三番第一地

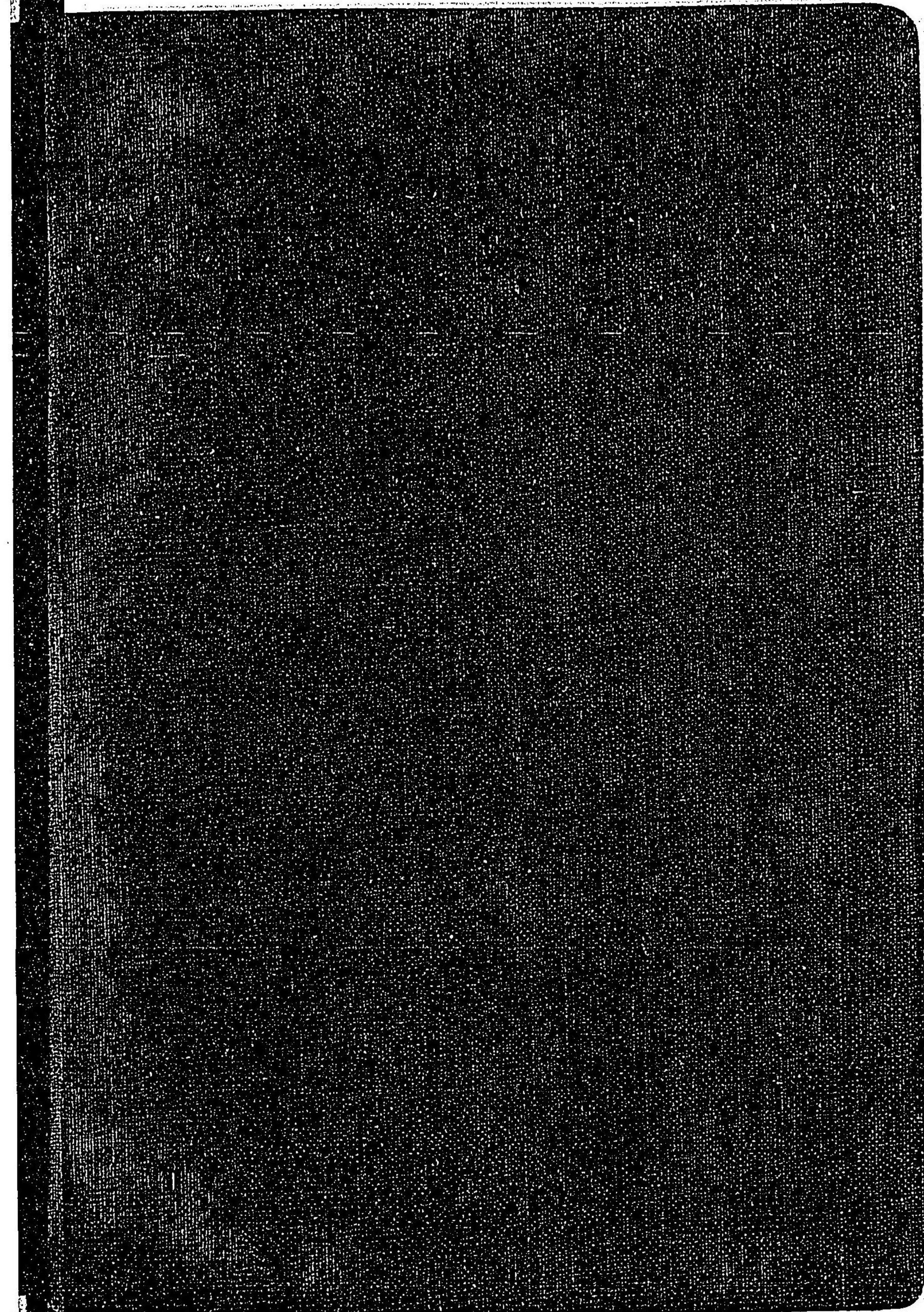
發賣書肆

岡山市上之町
百四十七番地

渡邊聚散堂







特 71

724

253
161

301307-001-0

特71-724

袖珍内科医典

若山 茂雄 / 著

M39.6

CBD-0001

